

HOTEL GROOVE SHINJUKU

宿泊約款・規約

Terms & Conditions

숙박 약관

住宿條款

住宿条款

目次 Table of Contents

利用規則	1
宿泊約款	5
レストラン利用規約	13
宴会利用規約	16
婚礼披露宴規約	20
Ruleson of Use	24
Terms and Conditions of Accommodation Contract	28
Terms of Use – Restaurants	37
Terms of Use – Banquets	40
Terms of Use – Wedding Receptions	44
이용 규칙	49
숙박 약관	52
레스토랑 이용 규약	59
연회 규약	61
혼례 피로연 규약	64
使用規則	67
住宿條款	70
餐廳使用規約	75
宴會使用規約	77
婚宴規則	80
使用规则	83
住宿条款	86
餐馆服务规章	91
宴会服务规章	93
婚礼喜宴规章	96

2024 年 9 月
September 2024

利用規則

当ホテルでは、お客様に安全かつ快適にお過ごしいただくために、宿泊約款第 13 条に基づき下記の通り利用規則を定めております。この利用規則をお守りいただけない場合は宿泊約款第 9 条により、宿泊またはホテル内の諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この利用規則をお守りいただけないことにより生じた事故については、お客様に損害のご負担をいただくことがございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

第 1 条 安全・保安事項

1. お部屋からの「避難経路図」は各客室ドア内側に表示してありますのでご確認ください。
2. お部屋への暖房用、炊事用等の火器およびその他火災の原因となる物品の持ち込みはご遠慮ください。
3. 指定された喫煙室・喫煙場所以外での喫煙は固くお断りをいたします。その他火災の原因になるような行為はなさないでください。なお、禁煙客室内で喫煙（電子タバコ等含む）、および吸い殻等の持ち込みが確認された場合は、寝具・カーテン・壁紙等のクリーニング費用その他補修等にかかる費用を請求させていただくこともございますのでご了承ください。
4. 濡れた衣類やタオル等を乾燥させるために照明器具に乗せる、もしくはランプシェードにかけますと火災の原因になります。大変危険ですので絶対におやめください。
5. ご滞在中、お部屋から出られるときは、必ず施錠をご確認ください。
6. 特にご就寝中は内鍵、および掛け金をおかけください。ドアをロックされても不用意に開扉せずドアスコープをご確認ください。万一、不審者と思われる場合はフロントまでご連絡ください。
7. バスタブへの湯張り中、または洗面台に水を溜める際、仮眠その他の事由により開栓を放置しますと湯や水があふれ、重大な漏水事故となりますのでご注意ください。
8. 外来のお客様と客室内でのご面会にご遠慮いただいております。
9. ご宿泊登録者以外の方のご宿泊は固くお断りいたします。
10. お車ご利用のお客様は所定の駐車場に駐車をお願いいたします。
11. 当ホテル利用客が駐車場を利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、車両の管理責任は、負わないものとします。

第 2 条 貴重品、遺失物のお取り扱いについて

1. ご滞在中の現金、貴重品は室内金庫、またはフロントにお預けくださるようお願いいたします。室内金庫のご利用にあたっては、ご自身で扉の施錠設定をお願いいたします。上記手続きをお取りにならずに、現金、貴重品の滅失、紛失、毀損、盗難等によって生じた損害については賠償いたしかねますのでご了承ください。
2. お客様のチェックアウト後、お客様の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合においては、発見した日を含め 7 日間当ホテルにて保管し、その後最寄りの警察署へ届けます。軽微な物（日常生活品等）等で、お客様がその所有を放棄したと認められるものについては、取得日を含め 3 か月保管の後に処分させていただきます。また、お忘れ物が食品や保管管理が困難な場合は、廃棄させていただくことがございます。

第 3 条 お会計

1. 料金は通貨または当ホテルが認めた宿泊券・クレジットカード等によりお支払いいただきます。
また、ご宿泊者以外の両替には応じかねますのでご了承ください。
2. ご予定の宿泊日数を変更される場合は、予めフロント係員にご連絡ください。ご延長の場合にそれまでの費用や追加の予定明細のお支払いをお願いいたします。
3. ホテル内のレストラン、バーなどをご署名でご利用になる場合は、必ずルームキーをご提示ください。
ご署名でのご利用はお断りする場合もございます。
4. 到着時にお預かり金を申し受けることがございますのでご了承ください。また、ご滞在中、フロントからお勘定書の提示がございましたら、その都度フロントでのご精算をお願い申し上げます。
5. お買い物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料などのお立て替えはお断りさせていただきます。
6. 宿泊料および飲食料金には、サービス料が加算されている場合がございます。なお、従業員への心づけはご辞退いたします。
7. お部屋からのお電話をご利用の際は、施設使用料が加算されます。

第 4 条 禁止事項

1. 以下の行為は禁止します。
 - (1) 次に掲げる、他のお客様の迷惑になるようなもののホテル内へのお持込。
 - ア 犬・猫・小鳥等の動物・ペット類全般（ただし法で定める補助犬は除く、また当ホテルが別に定めるペット同伴宿泊同意書に基づき可能とする）
 - イ 発火または引火しやすい火薬や揮発油類および危険性のある製品
 - ウ 悪臭および強い匂いを発する物
 - エ 許可証のない鉄砲・刀剣類
 - オ 著しく多量のお荷物および物品
 - カ その他、他のお客様のご迷惑になる物品
 - キ その他法令で所持を禁じられているもの
 - (2) ホテル内での賭博や風紀・治安を乱すような行為、他のお客様に迷惑かける行為、不快感を与えるような行為。
 - (3) ホテルの外観を損なうようなものをお部屋の窓にかける行為、窓側への陳列行為。
 - (4) 当ホテルに許可なく、お部屋やロビーでの営業行為などのご宿泊以外のご利用。
 - (5) ホテル内で許可なく広告・宣伝物の配布や物品の販売。
 - (6) ホテル内で施設・備品を所定の場所や用途以外で使用すること、現状を著しく損なうようなご利用。
 - (7) ホテル敷地内で撮影された写真等を許可なく営業上の目的で公になさる行為。
 - (8) 廊下やロビーへの所持品の放置。
 - (9) ナイトウェア・パジャマ・浴衣・スリッパ等で営業施設に出ること。
 - (10) 緊急事態、あるいはやむを得ない事情以外でのホテル従業員エリア・非常階段・屋上・搭

屋・機械室等への立ち入り。

- (11) ホテル外部からの飲食物の出前（但し、ホテルが提携した飲食店等は可）。
- (12) ホテル建造物・家具・備品・その他物品の損傷・汚染、または紛失行為。
- (13) ホテルの信用を傷つけ、またはホテルの不名誉となる内容の情報発信をされる行為。情報発信における投稿等が法令に違反し、当ホテルが不適切と判断した場合には了解なく削除の手続きをさせていただきます。また、第三者を誹謗中傷するような内容はしないようにお願いいたします。
- (14) 喫煙室、喫煙場所以外での喫煙（電子タバコ等含む）。
- (15) その他法令で禁じられている行為。

2. 前項の禁止行為を行い、当ホテルに損害が生じた場合には、相当額を弁償していただくことがございます。

第 5 条 ホテル利用契約の解除

次に掲げる場合において、ご利用をご遠慮いただいております。

また、予約・契約を締結した後において、その事実が判明したときには、その時点で予約・契約を解除いたします。ただし、本項は、当ホテル(館)が旅館業法第 5 条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

(1) ホテル利用者が旅館業法第 4 条の 2 第 1 項第 2 号に規定する特定感染症の患者等であるとき

(2) ホテル利用者に次の事由に該当する者がいる場合

- イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 2 号に規定する暴力団(以下「暴力団」という)、同条第 2 条第 6 号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という)、暴力団関係企業・団体の関係者などの反社会勢力
- ロ 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体
- ハ 法人でその役員に暴力団等の反社会勢力に該当する者があるもの

(3) ホテル利用者が、宿泊に関し威圧的もしくは暴力的要求行為を行い、または合理的な範囲を超える負担を求めたとき（ただし、宿泊客が障害者差別解消法第 7 条第 2 項または第 8 条 2 項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。）

(4) 宿泊客が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、旅館業法施行規則第 5 条の 6 で定めるものを繰り返したとき

第 6 条 エコロジー活動

1. 資源を大切に使うため、節電・節水にご協力をお願いいたします。

第 7 条 個人情報

1. 当ホテルでは、お客様から提供される個人情報について、当ホテルのプライバシーポリシーに則り、適切にお取り扱いいたします。

第 8 条 利用規則の変更

1. 本利用規則は、民法に定める定型約款に該当し、宿泊客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性および相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本利用規則の各条項を変更いたします。
2. 本利用規則が変更した場合には、変更後の規定の内容をウェブサイトに掲載し、掲載の際定める効力発生日から変更後の内容が適用されます。なお、本利用規則を変更する場合には、変更内容等を適切な方法にて周知いたします。

宿泊約款

適用範囲

- 第1条 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約およびこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令等（法令または法令に基づくものを指す。）または一般に確立された慣習によるものとします。
- 2 当ホテルが、法令および慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

宿泊契約の申込み

- 第2条 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする方は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
- (1) 宿泊者名および宿泊人数
 - (2) 宿泊日および到着予定時刻
 - (3) 宿泊料金（原則として別表第1の基本宿泊料金による。）
 - (4) a. 申込者名およびその連絡先
b. 宿泊料金の支払者およびその連絡先
 - (5) その他当ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして取扱いいたします。

宿泊契約の成立等

- 第3条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。
- 2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（3日を超える時は3日間）の宿泊料金を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する期日までに、お支払いいただきます。
- 3 申込金は、まず宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第8条または第21条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第15条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 4 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払い期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

施設における感染防止対策への協力の求め

- 第4条 当ホテルは、宿泊しようとする者に対し、旅館業法（昭和23年法律第138号）第4条の2第1項の規定による協力を求めることができます。

申込金の支払いを要しないこととする特約

第5条 第3条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

- 2 宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当ホテルが第3条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合および当該申込金の支払い期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱いいたします。

宿泊契約締結の拒否

第6条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。ただし、本項は、当ホテルが旅館業法第5条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

- (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
- (2) 満室により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められたとき。
- (4) 宿泊しようとする者が、旅館業法第4条の2第1項第2号に規定する特定感染症の患者等（以下、「特定感染症の患者等」という）であるとき。
- (5) 宿泊しようとする者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という）、同条第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）、暴力団関係企業・団体の関係者などの反社会的勢力であるとき。
- (6) 宿泊しようとする者が暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
- (7) 宿泊しようとする者が法人で、その役員に暴力団等の反社会勢力に該当する者がいるとき。
- (8) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し威圧的もしくは暴力的要求行為を行い、または合理的な範囲を超える負担を求めたとき（ただし、宿泊しようとする者が障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成28年法律第65号。以下「障害者差別解消法」という。）第7条第2項または第8条2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。）
- (9) 宿泊しようとする者が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき
- (10) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (11) 宿泊しようとする者が泥酔など等で、他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすおそれがあるとき、および宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき（都道府県（保健所を設置する市または特別区）にあっては、市または特別区）の条例に基づく）。

宿泊契約締結の拒否の説明

第7条 宿泊しようとする者は、当ホテルに対し、当ホテルが前条に基づいて宿泊契約の締結に応じない場合、その理由の説明を求められます。

宿泊客の契約解除権

第8条 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

- 2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約を全部または、一部を解除した場合（第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます）は、別表第2項に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第5条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるにあたって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
- 3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時（予め、到着予定時刻が明かされている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがございます。

当ホテルの契約解除権

第9条 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがございます。

ただし、本項は、当ホテルが旅館業法第5条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、または同行為をしたと認められるとき。
- (2) 宿泊客が特定感染症の患者であるとき。
- (3) 天災、施設の故障等、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (4) 宿泊客が泥酔などにより他の宿泊者に影響を及ぼすおそれがあると認められるとき。あるいは宿泊客が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- (5) 当ホテルが定める利用規則の禁止事項に従わないとき。
- (6) 指定された喫煙室・喫煙場以外で喫煙したとき。
- (7) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項（火災予防上必要なものに限る。）に従わないとき。
- (8) 宿泊客が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体の関係者などの、反社会的勢力と判明したとき。
- (9) 宿泊客が暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
- (10) 宿泊客が法人で、その役員に暴力団員に該当する者がいるとき。
- (11) 宿泊客が、宿泊に関し威圧的もしくは暴力的要求行為を行い、または合理的な範囲を超える負担を求めたとき（ただし、宿泊客が障害者差別解消法第7条第2項または第8条2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。）

(12) その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき

- 2 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません

宿泊契約解除の説明

第10条 宿泊客は、当ホテルに対し、当ホテルが前条に基づいて宿泊契約を解除した場合、その理由の説明を求めることができます。

宿泊の登録

第11条 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、住所および連絡先
 - (2) 日本国内に住所を持たない外国人にあつては、国籍、旅券番号、
(パスポートのコピーまたはスキャナーによる複写)
 - (3) その他当ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が第15条の料金の支払いを、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、予め、前項の登録時にそれらを提示していただきます。

客室の使用時間

第12条 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、フロントにご確認ください。

- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次の掲げる追加料金を申し受けます。
- (1) 超過午後1時まで 基本宿泊料金の30%
 - (2) 午後3時まで 基本宿泊料金の50%
 - (3) 午後3時以降 基本宿泊料金の全額

利用規則の遵守

第13条 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが別に定める利用規則に従っていただきます。

営業時間

第14条 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間はウェブサイト、各所等でご案内いたします。

- (1) フロント、キャッシャー等サービス時間
イ) 門限……………なし

- ロ) フロントサービス……………24 時間
- 2 飲食等（施設）サービス時間：ウェブサイト、各所でご案内いたします。
 - 3 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更する事があります。その場合には、適切な方法をもってお知らせいたします。

料金の支払い

- 第 15 条 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第 1 に掲げるところによります。
- 2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨または当ホテルが認めた宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により宿泊客の到着もしくは出発の際または当ホテルが請求した際フロントにおいて行っていただきます。
 - 3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

当ホテルの責任

- 第 16 条 当ホテルは、宿泊契約およびこれに関する契約の履行にあたり、またはそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、当ホテルに故意または重大な過失がある場合を除き、15 万円を限度としてその損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
- 2 当ホテルは万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

契約した客室の提供ができないときの取扱い

- 第 17 条 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限りの同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものといたします。
- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料をもって損害賠償額とさせていただきます。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき理由がないときは、補償料を支払いません。

寄託物等の取扱い

- 第 18 条 宿泊客がフロントにお預けになった物品または、現金ならびに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き当ホテルは、その損害を賠償いたします。ただし、現金および貴重品については、当ホテルがその種類および価額の申告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは 15 万円を限度としてその損害を賠償いたします。
- 2 宿泊客が、当ホテルにお持込みになった物品または、現金ならびに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意または過失により滅失、毀損等

の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、予め宿泊客から種類および価格の明告のなかったものについては、当ホテルに故意または重大な過失がある場合を除き、15万円を限度として当ホテルはその損害を賠償いたします。

宿泊客の手荷物または携帯品の保管

第19条 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しいたします。

2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れていた場合においては、発見した日を含め7日間当ホテルにて保管し、その後、最寄りの警察署へ届けます。但し、軽微な物（日常生活品等）等で、お客様がその所有を放棄したと認められるものについては、取得日を含め3ヶ月間保管の後に処分させていただきます。また、お忘れ物が食品や保管管理が困難な場合は、廃棄させていただく場合がございます。

3 前2項の場合における宿泊客の手荷物または携帯品の保管についての当ホテルの責任は、前1項の場合にあっては、前条第1項の規定に、前項の場合にあっては本条第2項の規定に準じるものといたします。

駐車場の責任

第20条 宿泊客が契約駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理にあたり、当ホテルの故意または過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに応じます。

宿泊客の責任

第21条 宿泊客の故意または過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

個人情報

第22条 当ホテルでは、お客様から提供される個人情報について、当ホテルのプライバシーポリシーに則り、適切にお取扱いいたします。

約款の変更

第23条 本約款は、民法に定める定型約款に該当し、宿泊客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性および相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本約款の各条項を変更いたします。

- 2 本約款が変更された場合には、変更後の規定の内容をウェブサイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から変更後の内容が適用されるものとします。なお、本約款を変更する場合には、変更内容等を記載した適切な方法にて周知いたします。
- 3 本約款が変更される以前に予約し、その宿泊日が約款変更日以降である場合、宿泊日時点の約款に基づくものとします。

別表第 1 宿泊料金等の内訳（第 2 条第 1 項および第 15 条第 1 項関係）

内訳		
宿泊者が払うべき総額	宿泊料金	1.基本宿泊料金
		2.サービス料（設定がある場合）
	追加料金	3.飲食料（サービス料を除く） およびその他料金
		4.ルームサービス（提供がある場合）
		5.サービス料（設定がある場合）
	税金	6.消費税等

別表第 2 違約金（第 8 条第 2 項関係）

予約申込客室数		契約解除通知を受けた日								
		当日 (不泊含む)	前日	2 日前	3 日前	7 日前	14 日前	30 日前	60 日前	90 日前
一般	9 室まで	100%	15 時以降 100%	0%						
団体	10 室以上	100%		80%			50%		30%	20%
	50 室以上	100%					80%	50%	30%	

注

1. %は、予約時の宿泊料金（サービス料、消費税等を含む）に対する違約金の比率です。
2. 宿泊パッケージ等、別途違約金を設定している場合は、そのパッケージのキャンセル規定に準じ違約金を収受します。
3. 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1 日分（初日）の違約金を収受いたします。
4. 各旅行会社からのお申し込みのキャンセルにつきましては、お申し込みいただきました旅行会社の規定に準じる事といたします。

2024 年 9 月

2024 年 9 月 下記につき改定をいたしました。

- ・ 特定感染症 感染防止対策に係る協力の要請（宿泊約款 第 4 条）
- ・ 過度なサービスの要求による宿泊契約締結拒否・契約解除（宿泊約款 第 6 条・第 9 条）
- ・ 宿泊契約締結の拒否・宿泊契約解除の説明（宿泊約款 第 7 条・第 10 条）

レストラン利用規則

HOTEL GROOVE SHINJUKU のレストランでは、お客様にご満足していただけるようご利用に関して、下記の通り利用規約を設けておりますので、了承くださいますようお願い申し上げます。

第1条 ご利用の拒否、および予約・契約の解除

次に掲げる場合において、ご利用（ご利用に際しての予約・契約を含む）をご遠慮いただいております。また、予約・契約を締結した後において、その事実が判明したときは、その時点で予約・契約を解除いたします。

1. 利用者に次の事由に該当する者がいる場合
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体の関係者などの反社会的勢力
 - (2) 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体
 - (3) 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者のあるもの
2. レストランもしくは従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝など、威圧的行為を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求した場合、またかつて同様の行為を当レストラン、もしくは他のレストランで行ったと認められる場合
3. 他の利用者に対し、著しい迷惑を及ぼす言動を行った場合
4. 利用しようとする者が明らかに伝染病にかかっている場合、もしくはその他、感染により罹患する恐れのある疾病にかかっている場合
5. 予約・契約の内容（使用目的）がお申込み時と異なり、明らかな虚偽の申告をした場合
6. 各レストランが定めるドレスコードを逸脱している場合（ドレスコードはスマートカジュアルスタイルでお願いしております）

第2条 利用規則の遵守

1. レストランを利用されるお客様は当ホテル内において、別に定める HOTEL GROOVE SHINJUKU 利用規則にご承諾いただいたものといたします。

第3条 禁止事項

1. 次に掲げる事項につきましてはご遠慮くださいますよう、お願いいたします。
 - (1) 犬・猫・鳥などの動物、ペット類全般の持ち込み（ただし、法で定める介助犬は除く）
 - (2) 発火、または引火しやすい火薬や揮発性油類および危険性のある製品の持ち込み
 - (3) 強い香りまたは悪臭を発する物の持ち込み
 - (4) 他店、もしくは私的な飲食物の無断持ち込み
 - (5) 法令または公序良俗に反する行為、および他のお客様の迷惑や不快感を与えるような言動
 - (6) 当ホテルで販売するテイクアウト商品以外の食品の持ち込み
 - (7) 店内でのマナーモードおよびサイレントモード以外の携帯電話の利用

- (8) 許可なき机・椅子などの備品の移動
- (9) その他法令で禁じられている行為

第4条 営業

1. 当ホテルの主なレストランは次のとおりとし、レストランなどの詳しい営業時間はウェブサイト、各所でご案内しております。
JAM17 DINING 17階
JAM17 BAR 17階
JAM17 GELATERIA 17階
2. 前項の営業は、必要な場合、もしくはやむを得ない場合には変更することがございます。

第5条 キャンセルポリシー

1. ご予約について、原則として料理内容の金額および個室料より、規定のキャンセル料を申し受けいたします。
5日前 30%
3日前～前日 50%
当日 100%
2. 料理がお決まりでない場合、ご予約レストランのご予約時刻での最低コース料金をご人数さま分申し受けいたします。
3. 天災などのやむを得ない理由でのキャンセルは該当いたしません。

第6条 免責事項

1. 当ホテルで販売しているテイクアウト商品で、ご購入後に消費期限を過ぎた場合、レストランはその責任を負いかねます。
2. メニューは、仕入れの状況により、変更をさせていただく場合がございます。
3. アレルギーのあるお客様は予めお申し出ください。お申し出がない場合、レストランはその責任を負いかねますのでご了承ください。

第7条 損害賠償

1. お客様の過失によりレストランの施設・什器などを破損・損傷しないよう充分にご注意ください。
2. 故意に施設・什器備品などを破損・損傷した場合、相当額を弁償していただく場合がございますのでご了承ください。

第8条 ご利用人数の確定

1. ご予約の場合、ご利用人数につきましては、ご利用前日の午前中までにレストラン担当者にご連絡ください。

第9条 利用規約の変更

1. 本利用規約は、民法に定める定型約款に該当し、利用客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性および相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本利用規約の各条項を変更いたします。
2. 本利用規約が変更された場合には、変更後の内容を Web サイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から変更後の内容が適用されるものといたします。なお、本利用規約を変更する場合には、変更内容などを記載した書面または客室テレビ内インフォメーションなどを用いて適切な方法にて周知いたします。

宴会規則

HOTEL GROOVE SHINJUKU では、ご宴会を円滑に執り行うため、下記の通り規約を定めておりますのでご了承くださいませようお願い申し上げます。

第1条 お申込み

1. 仮予約につきましては、宴会場のお申し込みの際に仮予約期間を設けております。仮予約の期間は、原則としてお申し込み日より1週間（7日間）とさせていただきます。この期間内にホテルに開催の有無をご連絡ください。仮予約期間内に当ホテルにご連絡のない場合には、開催の予定がないものとさせていただきます。
2. 成約につきましては、決定連絡後、宴会承り書の取り交わしまたは申込金のお支払いをもって成約とさせていただきます。お申し込み金の金額は宴会の内容に基づいて、当ホテルより提示させていただきます。

第2条 内金

1. 当ホテルから提示いたしました金額を内金として、宴会の開催日の7日前までに当ホテルにお支払いいただきます。期間内にご入金がない場合は、宴会を取消しとさせていただきます。

第3条 最終確認

1. お見積の人数および料理の数にご変更のある場合は、その都度ご連絡くださいますようお願いいたします。宴会の開催日の前々日正午までご変更を承りますが、減数に関しましては最終お見積の人数および料理の数の10%迄とさせていただきます。このお申し込み者からのご通知をもって最終確認とさせていただきます。ご連絡のない場合にはお見積の通りとさせていただきます。

第4条 宴会時間

1. 宴会場のご使用開始から終了までのご契約時間（宴会時間）は所定の室料をお支払いいただき、この宴会時間を超過した場合は追加室料を申し受けます。ただし、次の宴会場使用時刻との関係で、ご利用時間の超過に応じられない場合もございます。

第5条 精算

1. 宴会終了後、確定したご利用金額（精算金額）につきましては、当ホテルが事前に確認したお支払い日までに、その費用をお支払いいただきます。精算金額に対して内金の過剰入金がある場合には、その差額を当ホテルより返金いたします。

第6条 装飾・余興などのお手配

1. 原則として宴会に関する装飾・装花・音楽・余興・音響照明およびパーティコンパニオンなどにつきましては、ホテルから指定業者に手配させていただきます。
2. ホテルの了解のもとに、お申し込み者が直接手配された業者の行う事柄については、宴会を円滑に運営するため、事前にホテルにご連絡ください。ホテル側の事前の同意を得ないで直接業者にご手配なさることはご遠慮ください。なお、お申し込み者手配の業者に対する指示に関してはホテルの指示に従っていただきます。

第7条 損害賠償

1. お申し込み者（お申し込み者側の全ての関係者・主催者・宴会出席者を含む）またはお申し込み者が手配された業者の故意または過失により当ホテルが損害（ホテル施設・什器備品などの破損・損傷・汚損など）を被った場合は、当該お申し込み者にその損害を賠償していただきます。

第8条 施設内における事故・紛失・盗難

1. 施設内においてお客様の管理下で発生した事故・紛失・盗難につきましては、ホテル側は責任を負いかねますのでご了承ください。

第9条 契約締結の拒否

1. 宴会にご出席されるお客様が、次の項目に抵触する場合、または天災や施設の故障、その他止むを得ない事由により宴会場を使用することができない場合は、宴会のお申し込みをお断りさせていただくことがございます。この場合、契約締結の拒否に伴う損害賠償などは負いかねますのでご了承ください。
 - (1) 法令または公序良俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき
 - (2) 他のお客様に迷惑を及ぼす恐れがあると認められたとき。あるいは、迷惑を及ぼす言動をしたとき
 - (3) 第三者による営業妨害の恐れがあるとホテル側が判断したとき
 - (4) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体の関係者などの反社会的勢力であることが判明したとき
 - (5) 暴力団などが事業活動を支配する法人その他団体であるとき
 - (6) 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者がいるとき
 - (7) 当ホテル、もしくは当ホテル従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝など威圧的な不当要求を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求した場合、またはかつて、同様の行為を当ホテル、もしくは他のホテルで行ったと認められるとき
 - (8) この「宴会規約」および個別に結んだ契約に違反するとき

第10条 契約解除

1. 次の項目に該当、もしくは抵触した場合はホテル側より宴会をお断りするか、既にご契約をいただいている契約を解約させていただく場合がございますのでご了承ください。この場合、契約解除に伴う損害賠償は負いかねますのでご了承ください。
 - (1) 宴会に出席する者が、法令または公序良俗に反する行為をなされる恐れがあると認められるとき
 - (2) 他のお客様に迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき
 - (3) 第三者による営業妨害の恐れがあるとホテル側が判断したとき
 - (4) 天災または施設の故障、その他止むを得ない事由により宴会場を使用することができないとき
 - (5) 宴会に出席する者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体または関係者などの反社会的勢力であることが判明したとき
 - (6) 宴会に出席する者が、暴力団などが事業活動を支配する法人その他団体であるとき
 - (7) 宴会に出席する者が、法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者がいるとき
 - (8) 宴会に出席する者が、当ホテルもしくは当ホテル従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝など威圧的な不当要求を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求した場合、またはかつて、同様な行為を当ホテル、もしくは他のホテルで行ったと認められるとき
 - (9) 宴会に出席する者が、明らかに伝染病にかかっている場合、もしくはその他、感染により罹患する恐れのある疾病にかかっているとき
 - (10) 宴会の内容（使用目的）がお申し込み時と異なり、明らかな虚偽の申告が判明したとき
 - (11) その他この「宴会規約」および個別に結んだ契約に違反したとき

第11条 禁止事項

1. 次にあげる各項目につきましては禁止事項となっておりますのでご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
 - (1) 犬・猫・鳥などの動物、ペット類全般の持ち込み（ただし、法で定める介助犬は除く）
 - (2) 発火、または引火しやすい火薬や揮発性油類および危険性のある製品の持ち込み
 - (3) 強い香りまたは悪臭を発する物の持ち込み
 - (4) 法令または公序良俗に反する行為、および他のお客様の迷惑や不快感を与えるような言動
 - (5) 許可なきホテル備え付け品の移動
 - (6) 使用目的以外でのご利用
 - (7) その他の法令で禁じられている行為

第12条 取消料・日程変更

1. 成約後のお取消しおよび日程変更の場合には、開催日より起算した取消日・変更日に応じて、

原則として下記の取消料および変更料をいただきます。

成約日～開催日 121 日以前	最も新しい見積総額の 10%+実費
開催日 120 日前～90 日前	最も新しい見積総額の 20%+実費
開催日 89 日前～30 日前	最も新しい見積総額の 30%+実費
開催日 29 日前～8 日前	最も新しい見積総額の 50%+実費
開催日 7 日前～前日	最も新しい見積総額の 80%+実費
開催日当日	最も新しい見積総額の 100%+実費

※ 「最も新しいお見積総額」とは、お客様とホテルにて取り交わした最新の見積書における、申し込み金ならびに入金済み金額を含んだ総額を指します

※ 「実費」とは既にご注文済みの印刷物などの費用およびその他外注品などの解約料を指します

※ 日程の延期につきましては、解約の場合に準じたお取消料とさせていただきます

第 13 条 個人情報の取り扱い

1. 当ホテルでは、お客様から提供される個人情報について、別に定める当ホテルのプライバシーポリシーに則り、適切に取り扱いいたします。

第 14 条 規約の変更

1. 本規約は、民法に定める定型約款に該当し、利用客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性および相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本規約の各条項を変更いたします。
2. 本規約が変更された場合には、変更後の内容を Web サイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から変更後の内容が適用されるものといたします。なお、本規約を変更する場合には、変更内容などを記載した書面または客室テレビ内インフォメーションなどを用いて適切な方法にて周知いたします。

婚礼披露宴規則

HOTEL GROOVE SHINJUKU ではご披露宴を円滑に執り行うため、下記の通り規約を定めておりますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

第1条 契約の成立

1. 挙式・披露宴のご予約をいただく際には、申込書に必要事項をご記入いただき、申込者の署名および申込金のお支払いをいただきます。お預かりした申込金は挙式・披露宴における実施費用の一部とさせていただきます。なお、申込金は10万円となり、お支払いをもって契約の成立とします。

第2条 披露宴時間と追加室料

1. 宴会場などの使用時間は取り決めた使用時間内とさせていただきます。取り決めた使用時間をお客様の都合により超過した場合は、所定の追加室料および延長に関わるその他の費用などを申し受けることがございます。ただし、次の宴会場使用時間との関連でご使用時間の延長に对应されない場合もございます。

第3条 お支払い

1. 披露宴の費用は、ホテルより提示する概算見積金額に対し、以下の金額を銀行振り込み、または現金にてお支払いください。指定した期日までにお支払いいただけない場合は、契約はその効力を失うものとしたします。この場合、第5条に定める取消料を申し受けます。なお、過不足が発生した場合は披露宴開催日から30日以内に精算するものとしたします。

開催日の1ヶ月前まで 概算見積金額の50%

開催日の7日前まで 概算見積金額の100%

第4条 人数確定後の変更

1. ホテルが指定した期日に最終確定した人数・数量より、披露宴にご出席されるお客様の人数および物品の数量が減少した場合であっても、最終確定数の請求をさせていただきます。

第5条 取消料と期日変更

1. 既にご契約をいただいた挙式・披露宴のお取消料および期日変更の場合は、下記の取消料、および期日変更料を申し受けいたします。

取消料と期日変更料については、以下のとおりとなります。

成約日～181日前 申込金の50%

開催日180日前～121日前 申込金全額および実費諸費用

開催日 120 日前～91 日前	申込金全額と最も新しい見積総額の 20% ならびに実費諸費用
開催日 90 日前～31 日前	申込金全額と最も新しい見積総額の 30% ならびに実費諸費用
開催日 30 日前～11 日前	申込金全額と最も新しい見積総額の 45% ならびに実費諸費用
開催日 10 日前～前日	申込金全額と最も新しい見積総額の 45% ならびに納品済物品費用、その他実費諸費用
開催日当日	申込金全額と最も新しい見積総額の 100% ならびに納品済物品費用、その他実費諸費用

※ 挙式・披露宴当日より起算

※ 取消料および期日変更料は税金・サービス料を除き、実費諸費用には税金を含みます

※ 「最も新しいお見積総額」とは、お客様とホテルにて取り交わした最新の見積書における、申込金ならびに入金済み金額を含んだ総額を指します

※ 「実費」とは、既にご注文済みの印刷物などの費用およびその他外注品などの解約料を指します

※ 日程の延期につきましては、解約の場合に準じたお取消料とさせていただきます

第 6 条 装飾・余興などの手配

1. 装飾・装花・衣裳・美容着付・写真・音響・照明・余興・引出物など（企画プランニング、施工などを請け負う個人・企業を含む）については、ホテルより指定の業者に手配させていただきます。お客様のご都合により、ホテル指定業者以外へ直接手配する場合は、挙式・披露宴を円滑に運営するため、事前にホテルの了解を得た上でご手配ください。なお、上記の場合、搬入・搬出・設置場所・方法などについてはホテルの指示に従っていただきます。なお、別途設置立ち合い料や取扱い手数料を申し受けることがございます。またエレクトリックギター、トランペット、太鼓、バンド、オーケストラの演奏などにつきましては、他会場へ影響を与えるため、使用をご遠慮いただく場合もございます。

第 7 条 損害賠償

1. お客様の関係者あるいはお客様が直接手配された業者はホテルの施設、什器備品などを破損、損傷させることのないよう充分ご注意ください。万一ホテルの施設、什器備品などに破損が生じた場合は、お客様あるいはお客様が直接手配された業者、関係者の方に、すみやかに修理していただくか、またはその修理、損害賠償金をご負担いただきます。

第 8 条 不可分債務

1. 挙式・披露宴における債務は、ご両家および新郎・新婦の不可分債務となることをご了承いただきます。

第9条 施設内における事故・盗難

1. 施設内においてお客様の管理下で発生した事故・盗難につきましては、ホテル側は責任を負いかねますのでご了承ください。

第10条 禁止事項

1. 次に挙げる各項目は禁止事項となっておりますので、ご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
 - (1) 大音響を発するもののお持ち込み、および使用
 - (2) 犬・猫・鳥などの動物、ペット類全般の持ち込み（ただし、法で定める介助犬は除く）
 - (3) 発火、または引火しやすい火薬や揮発性油類および危険性のある製品の持ち込み
 - (4) 強い香りまたは悪臭を発する物の持ち込み
 - (5) 法令または公序良俗に反する行為、賭博などの風紀を乱す行為およびその他のお客様に著しく迷惑を及ぼすと認められる言動
 - (6) 暴力団とその関係者のご利用
 - (7) ホテルの備え付け品の移動
 - (8) ご予約時の使用目的以外のご利用
 - (9) その他法令で禁じられている行為

第11条 契約締結の拒否

1. 披露宴にご出席されるお客様が、以下の項目に抵触する場合、または天災や施設の故障、その他やむを得ない事由により宴会場を使用することができない場合には、ご婚礼披露宴のお申し込みをお断りする場合がございます。この場合、ホテル側よりお申し込み者に対しての損害賠償は負いかねますので、ご了承ください。
 - (1) 法令または公序良俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき
 - (2) 他のお客様に著しく迷惑を及ぼすと認められるとき
 - (3) 第三者による営業妨害の恐れがあるとホテル側が判断したとき
 - (4) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体または関係者など反社会的勢力であるとき
 - (5) 暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体であるとき
 - (6) 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者がいるとき
 - (7) 他のお客様に影響を及ぼす恐れがあると認められたとき。あるいは、著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき
 - (8) 当ホテルもしくは当ホテル従業員に対し、暴力的要求行為を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき
 - (9) 宴会利用申出者の指定暴力団などにおける地位、宴会利用の目的・人数・態様などに照らし、他のお客様の生命、身体、財産を害するおそれがあると認められる者がいるとき
 - (10) この「婚礼披露宴規約」および個別に結んだ契約に違反するとき

第12条 契約解除

1. 次に挙げる項目につきましては、お客様（以下お客様のすべての関係者、出席者を含む）からの披露宴のお申し込みをお断りするか、既にご契約いただいている場合でも、解約させていただくことがございますのでご了承ください。なお、この場合の解約につきましては、解約に伴う損害賠償などはいたしかねますのでご了承ください。
 - (1) 披露宴に出席する者が、法令または公序良俗に反する行為をなされる恐れがあるとき
 - (2) 披露宴に出席する者が、他のお客様に著しく迷惑を及ぼすと認められるとき
 - (3) 第三者による営業妨害の恐れがあるとホテル側が判断したとき
 - (4) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体または関係者など反社会的勢力であるとき
 - (5) 暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体であるとき
 - (6) 法人で、その役員に暴力団に該当する者がいるとき
 - (7) 当ホテルの他のお客様ならびに当ホテル、ホテルの従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝など、威圧的な不当要求を行う恐れがあると判断した場合、または、かつて同様の行為を当ホテル、もしくは他ホテルで行ったと認められるとき
 - (8) 天災または、施設の故障、その他止むを得ない事由により宴会場を使用することができないとき
 - (9) 披露宴に出席する者が、明らかに伝染病にかかっている場合、もしくはその他感染による罹患する恐れのある疾病にかかっているとき
 - (10) 披露宴に出席する者が、この「ご披露宴規約」に違反されたとき
 - (11) ホテルが指定する期日までに挙式・披露宴費用をお支払いいただけなかったとき

第13条 個人情報の取り扱い

1. 当ホテルでは、お客様から提供される個人情報について、別に定める当ホテルのプライバシーポリシーに則り、適切に取り扱いいたします。

第14条 規約の変更

1. 本規約は、民法に定める定型約款に該当し、利用客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性および相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本規約の各条項を変更いたします。
2. 本規約が変更された場合には、変更後の内容を Web サイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から変更後の内容が適用されるものといたします。なお、本規約を変更する場合には、変更内容などを記載した書面または客室テレビ内インフォメーションなどを用いて適切な方法にて周知いたします。

Rules on Use

This hotel has set out the following rules on use based on Article 13 of the Terms and Conditions of Accommodation Contract in order to ensure that you can spend your time at the Hotel safely and comfortably. If these rules on use are not observed, under Article 9 of the Terms and Conditions of Accommodation Contract, you will not be allowed to lodge in the Hotel or use the facilities of the Hotel. In addition, please be aware that you may be liable for damages if an accident occurs due to your failure to follow these rules.

Article 1 Safety and Security Matters

1. Please confirm the emergency escape routes on the map that is posted on the door inside each room.
2. Please refrain from bringing your own heating or cooking devices or other items that may cause a fire into the room.
3. Smoking is strictly prohibited except in designated smoking rooms and smoking areas. Please do not engage in any other acts that may cause a fire. Please note that if smoking (including electronic cigarettes, etc.) or cigarette butts, etc. are confirmed in the non-smoking rooms, cleaning expenses for bedding, curtains, wallpaper, etc. and other expenses for repair, etc. may be charged.
4. If wet clothes or towels are placed on lighting equipment or lampshades to dry them, it may cause a fire. Please do not do this because it is very dangerous.
5. Please make sure to lock the door when you leave your room during your stay.
6. Please lock the door and secure the inside chain, particularly when you sleep. Should there be a knock at the door, check to see who it is by using the peephole before opening the door. If you think it is a suspicious person, please call the front desk.
7. When filling the bathtub or sink, take care not to doze off and inadvertently let the tub overflow and cause a serious water leakage.
8. Please refrain from meeting any visitor in the guest room.
9. We strictly prohibit persons other than registered guests.
10. Please park your car in the designated parking lot.
11. When any Hotel guest uses the parking lot, we will not be liable for the custody of the car, regardless of whether the car key has been deposited with us.

Article 2 Handling of Valuables and Lost Articles

1. Please leave your cash and valuables in the room safe or at the front desk during your stay. When using the in-room safe, please set the lock to the door by yourself. Please note that we will not compensate for any loss, damage or theft of cash or valuables when the above procedures are not followed.
2. If your hand baggage or belongings have been left behind at the Hotel after your check-out, they

will be kept at the Hotel for seven (7) days from the day they are found (inclusive), and then delivered to the nearest police station. However, minor items (daily necessities, etc.) that are considered to have been abandoned by the customer will be disposed of after they are stored for three (3) months from the date they are found (inclusive). In addition, we may dispose of items left behind if they are food items or items that are difficult to store or manage.

Article 3 Payment

1. Charges shall be paid in Japanese currency or by hotel vouchers, credit card, etc. approved by the Hotel. Additionally, please note that we cannot exchange money for persons other than guests.
2. If you would like to change the number of days you plan to stay, please contact the front desk staff in advance. If you would like to extend your stay, please pay for the previous charges and the charges for your additional stay.
3. Please show your room key when you charge a bill for a restaurant or bar, etc. in the Hotel to your account. We may refuse to allow you to charge a bill to your account with only your signature.
4. Please note that we may ask for a deposit upon arrival. Additionally, if the front desk staff present a bill during your stay, please pay it at the front desk each time.
5. We will not make payment on your behalf for shopping, tickets, taxis, postage, or freight charges.
6. Service charge may be included in the room charges and food and beverage charges. Therefore, giving tips to our staff is not necessary.
7. When you use the phone from your room, a facility charge will be added to your bill.

Article 4 Prohibited Matters

1. The following acts are prohibited.
 - (1) Bringing any of the following items that might disturb other guests in the hotel.
 - a) Animals and pets, including dogs, cats and birds (except assistance dogs as required by law, and pets permitted by the Agreement on Accommodation with Pets as separately provided by the Hotel).
 - b) Ignitable or flammable gunpowder, volatile oils and dangerous products.
 - c) Anything that gives off an offensive or strong odor.
 - d) Unlicensed firearms and swords.
 - e) Extremely large volumes of baggage and articles.
 - f) Any other items that might disturb other guests.
 - g) Other belongings prohibited by laws and regulations.
 - (2) Gambling, acts that disturb public morals or order, acts that cause a nuisance or discomfort to other guests within the Hotel.
 - (3) Hanging things on the window of the room that would ruin the appearance of the Hotel, or displaying them by the window.
 - (4) Using the Hotel for purposes other than lodging, e.g., conducting sales activities in your

room or the lobby without permission from the Hotel.

- (5) Distribution of advertisements and promotional materials and sale of goods in the Hotel without permission.
 - (6) Using facilities and equipment in the Hotel in places and for purposes other than those specified, and using such facilities and equipment in a manner that significantly impairs their current condition.
 - (7) Disclosing photos, etc. taken on the Hotel premises to the public for business purposes without permission.
 - (8) Leaving belongings unattended in hallways and the lobby.
 - (9) Entering the business facilities of the Hotel wearing night wear, pajamas, yukata or slippers.
 - (10) Entering areas for the Hotel employees, the emergency staircase, roof, penthouse, machine room, etc., except when unavoidable or in cases of emergency.
 - (11) Ordering food and beverages for delivery from outside of the Hotel (however, restaurants affiliated with the Hotel are acceptable).
 - (12) Damaging, contaminating, or causing loss to the Hotel buildings, furniture, equipment, or other hotel items.
 - (13) Damaging the reputation of the Hotel or transmitting information that may dishonor the Hotel. If posting information violates laws and regulations and the Hotel judges it inappropriate, the Hotel will delete the information without consent. In addition, please do not write anything that will defame a third party.
 - (14) Smoking in areas other than smoking rooms and smoking areas (including electronic cigarettes, etc.).
 - (15) Other acts prohibited by laws and regulations.
2. In the event of damage caused to the Hotel as a result of any of the prohibited acts described in the preceding paragraph, the Hotel may request that you compensate the Hotel for the actual amount of the damage.

Article 5 Cancellation of Accommodation Contract

Please refrain from using the Hotel in the following cases.

Moreover, if such fact is found after the conclusion of the reservation/contract, the reservation/contract shall be cancelled at that time. However, this paragraph shall not mean that the Hotel may refuse your stay at the Hotel for other reasons not listed in Article 5 of the Hotel Business Act.

- (1) The user of the Hotel is a patient of a specified infectious disease, as stipulated in Paragraph 1, Item (2) of Article 4-2 of the Hotel Business Act.
- (2) When the user of the Hotel falls under any of the following categories:
 - a) Antisocial forces, such as an organized crime group listed under Article 2, Item (2) of the Act on Prevention of Unfair Acts by Organized Crime Group Members (Act 77, 1991) (hereinafter referred to as an "Organized Crime Group"), a member of such a group under Article 2, Item (6) of the same Act (hereinafter referred to as

"Organized Crime Group Member"), or an individual related to a company or a group connected to an Organized Crime Group.

- b) A corporation or other organization whose business activities are controlled by an Organized Crime Group or an Organized Crime Group Member.
 - c) A corporation that has any officer who falls under the category of Antisocial Forces, such as an Organized Crime Group.
- (3) The user of the Hotel makes coercive or violent demands, or demands an unreasonable burden in connection with an accommodation (provided, however, that this shall not apply if the guest requests removal of a social barrier in accordance with Paragraph 2 of Article 7 or Paragraph 2 of Article 8 of the Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities.).
- (4) The user of the Hotel repeats carrying out an act listed under the provisions of Articles 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act in the form of a request to the Hotel for which the burden involved in the implementation thereof is too onerous and which may significantly impede the provision of accommodation services to other guests.

Article 6 Environmental Conservation Activities

1. In order to conserve resources, we ask for your cooperation in saving electricity and water.

Article 7 Personal Information

1. The Hotel will appropriately handle the personal information you provide, in accordance with the Privacy Policy of the Hotel.

Article 8 Change to Rules on Use

1. These Rules on Use fall under the standard terms and conditions set forth in the Civil Code, and the provisions of these Rules on Use will be changed in accordance with the provisions of the Civil Code when it conforms to the general interests of guests, or when it is considered necessary or reasonable to change them.
2. If these Rules on Use are changed, the changed provisions will be posted on the website and the changed provisions will apply from the effective date specified at the time of posting. When these Rules on Use are changed, we will publish the details of such change in an appropriate manner.

Terms and Conditions of Accommodation Contract

Article 1 Scope of Application

1. The Accommodation Contract and related agreements to be concluded between the Hotel and the Guest shall be subject to these Terms and Conditions, and matters not provided herein shall be governed by laws and regulations (laws and regulations or those based on laws and regulations; the same shall apply hereinafter) or generally accepted practices.
2. If the Hotel has entered into special agreements with the Guest, insofar as such special agreements do not contradict laws and regulations and generally accepted practices, the special agreements shall prevail, notwithstanding the provisions of the preceding paragraph.

Article 2 Application for Accommodation Contract

1. A Guest who intends to apply for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following information.
 - (1) Name and number of Guests
 - (2) Date of stay and estimated time of arrival
 - (3) Accommodation Charges (As a general rule, the Basic Accommodation Charges set forth in Schedule 1 will apply.)
 - (4) a. Applicant's name and contact information
b. Payer of the Accommodation Charges and the contact information
 - (5) Other matters considered necessary by the Hotel
2. If, during the stay, the Guest requests to extend his/her stay beyond the date specified in item (2) of the preceding paragraph, the Hotel shall treat such request as an application for a new Accommodation Contract made at the time of his/her request.

Article 3 Conclusion of Accommodation Contract, etc.

1. An Accommodation Contract shall be concluded when the Hotel has accepted the application set forth in the preceding article.
2. When an Accommodation Contract is concluded pursuant to the provision of the preceding paragraph, by the due date designated by the Hotel, the Guest is requested to pay an accommodation deposit set by the Hotel, which shall not exceed the Accommodation Charges covering the entire length of his/her stay (3 days when the period of stay exceeds 3 days).
3. The deposit shall be used: first, for the Accommodation Charges finally payable by the Guest; second, for cancellation charges under Article 8; and third, for compensation under Article 21, as applicable. The remainder, if any, shall be refunded at the time of payment for accommodation as stated in Article 15.
4. If the Guest fails to pay the deposit set forth in Paragraph 2 by the date specified by the Hotel in accordance with the provisions of the same paragraph, the Accommodation Contract shall cease to be effective. Provided, however, that the same shall apply only when the Hotel has

notified the Guest to that effect in designating the due date of the deposit.

Article 4 Request for cooperation in infection prevention measures in facilities

The Hotel may request the cooperation of a Guest seeking accommodation at the Hotel, in accordance with the provisions of Paragraph 1 of Article 4-2 of the Hotel Business Act (Act No. 138, 1948).

Article 5 Special Contract Requiring No Accommodation Deposit

1. Notwithstanding the provision of Paragraph 2 of Article 3, the Hotel may enter into a special contract requiring no payment of the accommodation deposit stipulated in the same paragraph after the conclusion of the contract.
2. If the Hotel does not request payment of the accommodation deposit prescribed in Paragraph 2 of Article 3 or does not designate the due date of said deposit at the time of accepting the application for an Accommodation Contract, it shall constitute the fact that the Hotel has agreed to the special contract prescribed in the preceding paragraph.

Article 6 Refusal of Accommodation Contract

The Hotel may refuse to conclude an Accommodation Contract in any of the following cases. However, this paragraph does not mean that the Hotel may refuse your stay at the Hotel for other reasons not listed in Article 5 of the Hotel Business Act.

- (1) The application for accommodation does not conform to these Terms and Conditions.
- (2) The Hotel is fully booked and there is no vacancy.
- (3) A Guest seeking accommodation is considered liable to conduct himself/herself in a manner that violates laws and regulations, or to engage in acts against public order or good morals in regard to his/her accommodation.
- (4) A Guest seeking accommodation is a patient etc. with a specified infectious disease prescribed in Paragraph 1, Item (2) of Article 4-2, of the Hotel Business Act (hereinafter referred to as "Patients etc. with Specified Infectious Diseases").
- (5) A Guest seeking accommodation is an antisocial force, such as an organized crime group specified in Paragraph 2 of Article 2 of the Act on Prevention of Unfair Acts by Organized Crime Group Members (Act 77, 1991) (hereinafter referred to as "Organized Crime Group"), a member of an organized crime group specified in Paragraph 6 of Article 2 of the same Act (hereinafter referred to as "Organized Crime Group Member", or an individual related to a company or a group connected to an organized crime group.
- (6) A Guest seeking accommodation is a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or an organized crime group member.
- (7) A Guest seeking accommodation is a corporation that has any officer who falls under the category of Antisocial Forces, such as an organized crime group.
- (8) A Guest seeking accommodation makes coercive or violent demands, or places an unreasonable burden on the Hotel in connection with the accommodation (provided,

however, that this shall not apply to cases where the Guest seeking accommodation requests the removal of a social barrier in accordance with Paragraph 2 of Article 7 or Paragraph 2 of Article 8 of Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65, 2016. Hereinafter referred to as the " Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities")

- (9) The Guest seeking accommodation carries out acts listed under the provisions of Article 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act in the form of a request to the Hotel for which the burden involved in the implementation thereof is onerous and which may significantly impede the provision of accommodation services to other guests.
- (10) The Hotel is unable to provide accommodation due to natural disaster, facility failure, or other unavoidable causes.
- (11) The Guest seeking accommodation is heavily intoxicated and is likely to be a nuisance to other guests, or uses speech or conduct that is a nuisance to other guests (in accordance with prefectural rules (or of a city or a special ward in the case of a city or a special ward having established a health center)).

Article 7 Explanation of Refusal to Execute Accommodation Contract

A Guest seeking accommodation may request that the Hotel explain the reason(s) for a refusal by the Hotel to enter into an Accommodation Contract pursuant to the preceding article.

Article 8 Guest's Right to Cancel Accommodation Contract

1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying the Hotel.
2. If the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to reasons attributable to the Guest (except when the Hotel has requested payment of the deposit by designating the due date in accordance with the provisions of Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled the Accommodation Contract before making such payment), the Hotel shall impose a cancellation charge as set forth in Schedule 2. However, when the Hotel has agreed to a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 5, this shall apply only when the Hotel has notified the Guest of its obligation to pay cancellation charges in the event the Guest cancels the Accommodation Contract.
3. The Hotel may deem the Guest to have cancelled the Accommodation Contract when he/she does not arrive by 08:00 p.m. (if the estimated time of arrival is known in advance, the time that is two hours after that time) on the day of his/her stay without an advance notice to the Hotel.

Article 9 Hotel's Right to Cancel Accommodation Contract

1. The Hotel may cancel the Accommodation Contract in any of the following cases. However, this paragraph does not mean that the Hotel may refuse accommodation in cases other than those stipulated in Article 5 of the Hotel Business Act.

- (1) The Guest is considered liable to conduct himself/herself in a manner that violates laws and

regulations, or to engage in acts against public order or good morals in regard to his/her accommodation, or is considered to have conducted himself/herself in such manner or engaged in such acts.

- (2) The Guest is Patients etc. with Specified Infectious Diseases.
 - (3) The Hotel is unable to provide accommodation due to natural disaster, facility failure, or other unavoidable causes.
 - (4) It is considered that the Guest is likely to affect other guests due to being heavily intoxicated, etc. Or the Guest is behaving in such a way as to be a nuisance to other guests.
 - (5) The Guest fails to observe prohibited matters specified in the Rules on Use prescribed by the Hotel.
 - (6) The Guest smokes in areas other than designated smoking rooms or smoking areas.
 - (7) The Guest does not refrain from prohibited actions, such as smoking in bed, vandalism of fire-fighting equipment and other prohibited matters stipulated in the Rules on Use prescribed by the Hotel (limited to those necessary for fire prevention).
 - (8) The Guest is found to be an antisocial force, such as an organized crime group, a member of an organized crime group, an individual related to a company or a group connected to an organized crime group.
 - (9) The Guest is a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or an organized crime group member.
 - (10) The Guest is a corporation that has any officer who falls under the category of an organized crime group member.
 - (11) The Guest makes coercive violent demands, or demands an unreasonable burden in connection with the accommodation (provided, however, that this shall not apply if the Guest requests removal of a social barrier in accordance with Paragraph 2 of Article 7 or Paragraph 2 of Article 8 of the Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities.).
 - (12) The user of the Hotel carries out an act listed under the provisions of Article 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act in the form of a request to the Hotel for which the burden involved in the implementation thereof is onerous and which may significantly impede the provision of accommodation services to other guests.
2. When the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the provision of the preceding paragraph, the Hotel shall not charge the Guest for any services he/she has yet to receive.

Article 10 Explanation of Termination of Accommodation Contract

The Guest may request the Hotel to explain the reason(s) when the Hotel has cancelled the Accommodation Contract pursuant to the preceding article.

Article 11 Registration

1. The Guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of

his/her stay.

- (1) Name, address and contact information of the Guest(s).
 - (2) Nationality and passport number (copy of passport or scanned copy) in the case of foreigners with no address in Japan.
 - (3) Other matters considered necessary by the Hotel
2. When the Guest intends to pay his/her accommodation charges prescribed in Article 15 by any means other than Japanese currency, such as hotel vouchers or credit card, such means shall be presented in advance at the time of registration prescribed in the preceding paragraph.

Article 12 Occupancy Hours of Guest Rooms

1. Please check with the front desk for the hours that the Guest can use the room of the Hotel.
2. Notwithstanding the provision of the preceding paragraph, the Hotel may permit the Guest to occupy the guest room outside the hours set forth in the same paragraph. In such case, the following extra charges shall apply.
 - (1) 30% of the basic room charge until 1:00 p.m.
 - (2) 50% of the basic room charge until 3:00 p.m.
 - (3) 100% of the basic room charge after 3:00 p.m.

Article 13 Compliance with Rules on Use

The Guest shall observe the Rules on Use separately set forth by the Hotel within the premises of the Hotel.

Article 14 Business hours

1. The business hours of the Hotel's main facilities, etc. shall be as follows, and the details of the business hours of other facilities, etc. shall be provided on the website and notices displayed in each facility, etc.
 - (1) Service hours at the front desk, cashier, etc.
 - a) Curfew: Not applicable
 - b) Front desk services: 24 hours
2. Service hours for food and beverages (facilities): Information will be provided on the website and at each facility.
3. The hours set forth in the preceding paragraph may be changed temporarily if necessary and unavoidable. In such case, we will notify you in an appropriate manner.

Article 15 Payment of Accommodation Charges

1. The breakdown of the Accommodation Charges, etc. to be paid by the Guest is as shown in Schedule 1.
2. Payment of the Accommodation Charges, etc. under the preceding paragraph shall be made at the front desk at the time of the Guest's arrival or departure or upon request by

the Hotel, in Japanese currency or by other means permitted by the Hotel, such as hotel vouchers or credit card.

3. Accommodation Charges shall be paid even if the Guest does not stay after the Hotel has furnished and made available his/her accommodation.

Article 16 Responsibility of the Hotel

1. The Hotel shall compensate the Guest up to a maximum of 150,000 yen for damage caused to the Guest in the course of, or due to default under, the Accommodation Contract and related contracts, except where the damage has been caused due to the Hotel's intentional act or gross negligence. However, the same shall not apply when such damage has been caused for reasons not attributable to the Hotel.
2. The Hotel is covered by Hotel Liability Insurance to deal with a possible fire.

Article 17 Handling When Unable to Provide Contracted Room

1. If the Hotel is unable to provide the Guest with the contracted guest room, the Hotel shall, upon obtaining the consent of the Guest, arrange for another hotel under the same conditions as much as possible.
2. Notwithstanding the provision of the preceding paragraph, if the Hotel is unable to introduce another hotel, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be treated as compensation for damage. However, when the Hotel cannot provide the guest room due to reasons not attributable to the Hotel, the Hotel will not pay the compensation fee.

Article 18 Handling of Deposited Articles, etc.

1. The Hotel shall compensate the Guest for loss, damage, etc. in respect of items, cash or valuables deposited by the Guest at the front desk, except when such loss, damage, etc. is due to force majeure. However, for cash and valuables, when the Hotel has requested the Guest to report its kind and value and the Guest has failed to do so, the Hotel shall compensate the Guest up to a maximum of 150,000 yen.
2. The Hotel shall compensate the Guest for loss, damage, etc. caused due to the Hotel's intentional act or negligence with respect to items, cash or valuables brought into the Hotel by the Guest but not deposited at the front desk. However, for articles whose nature and value have not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest up to a maximum of 150,000 yen, except in the case of damage caused due to the Hotel's intentional act or gross negligence.

Article 19 Custody of Baggage and Belongings of Guest

1. When the baggage of the Guest arrives at the Hotel prior to his/her stay, the Hotel shall store it responsibly only when the Hotel has agreed to the same prior to its arrival and shall hand it over to the Guest at the front desk at the time of check-in.

2. If the hand baggage or belongings of the Guest have been left behind at the Hotel after check-out, they will be kept at the Hotel for seven (7) days from the day they are found (inclusive), and then delivered to the nearest police station. However, minor items (daily necessities, etc.) that are considered to have been abandoned by the customer will be disposed of after they are stored for three (3) months from the date they are found (inclusive). In addition, we may dispose of items left behind if they are food items or items that are difficult to store or manage.
3. The Hotel's liability for the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two paragraphs shall be in accordance with the provision of Paragraph 1 of the preceding article in the case of Paragraph 1, and in accordance with the provision of Paragraph 2 of the same article in the case of Paragraph 2.

Article 20 Responsibility for Parking

When the Guest uses the contracted parking lot, the Hotel shall lend a space and shall not be liable for the custody of the car, regardless of whether the car key has been deposited with the Hotel. However, the Hotel shall be liable for any damage caused due to the Hotel's intentional act or negligence in the management of the parking lot.

Article 21 Liability of the Guest

The Guest shall compensate the Hotel for damage caused to the Hotel due to the Guest's intentional act or negligence.

Article 22 Personal Information

The Hotel will appropriately handle the personal information you provide, in accordance with the Privacy Policy of the Hotel.

Article 23 Change to these Terms and Conditions

1. These Terms and Conditions fall under the standard terms and conditions set forth in the Civil Code, and the provisions of these Terms and Conditions will be changed in accordance with the provisions of the Civil Code when it conforms to the general interests of guests, or when it is considered necessary or reasonable to change them.
2. If these Terms and Conditions are changed, the changed provisions will be posted on the website and the changed provisions will apply from the effective date specified at the time of posting. When these Terms and Conditions are changed, we will publish the details of such change in an appropriate manner.
3. If the Guest makes a reservation before the change of these Terms and Conditions and the date of accommodation falls on or after the date of the change of these Terms and Conditions, the Terms and Conditions as of the date of the accommodation shall apply.

Attachment

Schedule 1:

Breakdown of Accommodation Charges, etc. (related to Article 2, Paragraph 1 and Article 15, Paragraph 1)

Breakdown		
Total Amount to be Paid by the Guest	Accommodation charges	1. Basic accommodation charge
		2. Service charge (when applicable)
	Extra charges	3. Food and beverages (excluding room service) and other usage fees
		4. Room service (when applicable.)
		5. Service charge (when applicable)
	Taxes	6. Consumption tax and Other taxes

Schedule 2 : Cancellation Charge (related to Article 8, Paragraph 2)

		Date of the Notice of Cancellation										
Contracted number of rooms		Day of arrival (Including no show)	1 Day prior to arrival	2 Days prior to arrival	3 Days prior to arrival	7 Days prior to arrival	14 Days prior to arrival	30 Days prior to arrival	60 Days prior to arrival	90 Days prior to arrival		
Individual	Up to 9 Rooms	100%	After 3:00 pm :100%	0%								
Group	10+ Rooms	100%		80%			50%		30%	20%		
	50 + Rooms	100%						80%	50%	30%		

[Note]

1. The percentages signify the rate of the cancellation charge to the room charge at the time of reservation (including service charge and taxes).
2. In case of cancellation of an accommodation package, for which a separate penalty fee has been set, the cancellation charge will be calculated based on the displayed amount.
3. When the number of days contracted is shortened, a cancellation charge for one (1) day (the first day) shall be collected, regardless of the number of days by which the stay is shortened.
4. In case of cancellation of a reservation through travel agents, the cancellation charge rule will be equivalent to agent regulations.

September,2024 Due to the revision of Hotel Business of Act of japan, the following items have been added or changed.

- Article 4 Request for cooperation in infection prevention measures in facilities
- Article 6 Refusal of Accommodation Contract
- Article 7 Explanation of Refusal to Execute Accommodation Contract
- Article 9 Hotel's Right to Cancel Accommodation Contract
- Article 10 Explanation of Termination of Accommodation Contract

Restaurant Terms of Use

Please be aware that HOTEL GROOVE SHINJUKU's restaurants have established the following Terms of Use to ensure our guests have an enjoyable experience.

We appreciate your understanding.

Article 1. Refusal of Use and Cancellation of Reservations and Contracts

Use (including reservations and contracts for use) may be refused in the following cases. If such facts are discovered after the reservation or contract has been concluded, the reservation or contract shall be cancelled at that time.

1. When a user falls under any of the following:

(1) An organized crime group, a member of an organized crime group, a person related to a company or organization affiliated with an organized crime group or some other anti-social force

(2) A corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or a member of an organized crime group

(3) A corporation whose officers fall under a member of an organized crime group

2. When engaging in intimidating acts using violence, threats, or extortion, etc., or demands that exceed a reasonable scope, with regard to a restaurant or its employees, or when acknowledged as having engaged in a similar act in the past at the restaurant concerned or any other restaurant

3. When using language or conduct that causes significant inconvenience to other users

4. When a person intending to use the restaurant is clearly suffering from a contagious disease, or is suffering from any other disease that may be infectious

5. When a reservation or contract details (purpose of use) are different from the details at the time of the reservation, or when obviously false declarations were made

6. When deviating from the dress code (smart casual) set by each restaurant

Article 2. Compliance with Terms of Use

1. Guests using the restaurants must agree to the HOTEL GROOVE SHINJUKU Regulations, stipulated separately, while in the Hotel.

Article 3. Prohibited Conduct

1. Guests should refrain from:

(1) Bringing in animals such as dogs, cats and birds, and pets in general (excluding service dogs defined by law)

(2) Bringing in explosive or flammable gunpowder or volatile oils, and potentially hazardous products

(3) Bringing in items that emit strong fragrances or bad odors

(4) Bringing in food and beverages from other restaurants or that guests have prepared themselves without permission

(5) Engaging in acts that run counter to laws, regulations or public order and morals, and language

or behavior that may cause annoyance or discomfort to other guests

(6) Bringing in food items other than take-out items sold at the Hotel

(7) Failing to switch mobile telephones to silent mode when using mobile telephones in the restaurant

(8) Moving tables, chairs or other equipment without permission

(9) Other acts prohibited by the laws of Japan

Article 4. Operating Hours

1. The Hotel's main restaurants are listed below, and specific operating hours are posted on our website and in various locations.

JAM17 DINING - 17th floor

JAM17 BAR - 17th floor

JAM17 GELATERIA - 17th floor

2. The operating hours referred to in the preceding paragraph may change when necessary or in unavoidable circumstances.

Article 5. Cancellation Policy

1. In principle, a cancellation fee shall be charged for reservations based on the cost of food and private room charge.

5 days prior to reservation: 30%

3 days prior to reservation to day of reservation: 50%

Day of reservation: 100%

2. If the menu is undecided, the lowest course price available for the number of persons in the party at the time of the reservation at the reserved restaurant shall be charged.

3. This cancellation policy does not apply to cancellations due to natural disasters or other unavoidable reasons.

Article 6. Disclaimers

1. Restaurants assume no responsibility for any take-out items sold at the Hotel that have passed their expiry date after purchase.

2. Menus are subject to change depending on the availability of ingredients.

3. Guests with allergies should notify restaurants in advance.

Note that restaurants cannot accept responsibility if guests fail to mention their allergies.

Article 7. Compensation for Loss or Damage

1. Please take care not to break or damage the restaurant's facilities or fixtures due to your negligence.

2. Please understand that you may be asked to pay a commensurate amount of compensation if you intentionally damage any facilities, fixtures, or equipment.

Article 8. Finalization of Number of Users

1. Please contact restaurant staff by the morning of the day before your reservation to finalize the number of guests.

Article 9. Changes to These Terms of Use

1. When these Terms of Use fall under standard terms of contract set forth in the Civil Code, and conform to the general interests of users, or when the necessity and reasonableness of the change is recognized, each provision of these Terms of Use shall be changed in accordance with the provisions of the Civil Code.

2. In the event that these Terms of Use are changed, the new Terms of Use will be posted on our website, and the new Terms of Use shall apply from the effective date specified at the time of posting. In the event of changing these Terms of Use, we shall notify guests of such changes, etc. by an appropriate means such as in writing or through the information channel on TVs in guest rooms.

Banquet Room Terms of Use

Please be aware that HOTEL GROOVE SHINJUKU has established the following Terms of Use to ensure the smooth operation of events.

We appreciate your understanding.

Article 1. Applications

1. Tentative Reservations We offer a tentative reservation period when you apply to use our banquet rooms. As a general rule, tentative reservation periods are one week (7 days) from the date of the application. Please contact the Hotel during this period to confirm whether the event will be held. If you do not contact the Hotel during the tentative reservation period, we shall assume that the event will not be held.

2. Conclusion of Contracts After notification of the decision, a contract shall be finalized by the exchange of a Banquet Room Usage Acceptance Form or by payment of the application fee. The Hotel shall inform you of the application fee which is based on the details of the event.

Article 2. Deposit

1. A deposit of an amount indicated by the Hotel must be paid to the Hotel at least seven (7) days prior to the date of the event. If payment is not received within this period, use of the banquet room may be cancelled.

Article 3. Final Confirmation

1. If you wish to make any changes to the number of participants or the number of dishes included in the estimate, please let us know each time.

Changes may be made up until noon two days prior to the event. Note that reductions shall be limited to 10% of the number of participants and dishes included in the final estimate. Such notification from the applicant shall be considered final confirmation. If you do not contact the Hotel, we shall proceed with preparations based on the estimate.

Article 4. Banquet Room Usage Hours

1. The prescribed room usage fee shall be charged for the contracted hours (banquet room usage hours) from the start to the end of the time the banquet room is used, and an additional room usage fee shall be charged if usage hours are exceeded; provided, however, that it may not be possible to use the banquet room beyond the contracted hours due to the next reservation for the use of the banquet room.

Article 5. Settlement

1. After the event, the final usage fee (amount to be settled) must be paid by the payment date confirmed in advance by the Hotel. If the deposit paid exceeds the final usage fee, the Hotel shall refund the difference.

Article 6. Arrangements for Decorations and Entertainment, etc.

1. In principle, the Hotel shall arrange the decorations, flowers, music, entertainment, sound and lighting, and party companions, etc. for the event from designated vendors.
2. Please contact the Hotel in advance regarding matters to be provided by vendors arranged directly by the applicant with the consent of the Hotel, in order to ensure the smooth operation of the event. Please refrain from making arrangements directly with vendors before obtaining consent from the Hotel. Note that vendors arranged by the applicant must comply with instructions from the Hotel.

Article 7. Compensation for Loss or Damage

1. If the Hotel suffers loss or damage (breakage, damage, or defacement of the Hotel's facilities, fixtures, and equipment, etc.) due to the intention or negligence of the applicant (including all related parties, organizers and event attendees on the applicant's side) or a vendor arranged by the applicant, the applicant shall compensate the Hotel for such loss or damage.

Article 8. Accidents, Loss, and Theft in the Facility

1. Please understand that the Hotel accepts no responsibility for accidents, loss, or theft that occur in the facility while it is under your control.

Article 9. Refusing Contract

1. Banquet room applications may be refused if a guest participating in the event violates any of the following items, or if the banquet room cannot be used due to a natural disaster, facility failure, or any other unavoidable reason. In such case, please understand that the Hotel shall not be liable for compensation for any loss or damage resulting from refusing to execute a contract.
 - (1) When deemed likely to engage in acts that breach laws and regulations, public order or morals
 - (2) When deemed likely to cause inconvenience to other guests, or has engaged in behavior that causes inconvenience
 - (3) When the Hotel deems that there is a likelihood of business being obstructed by a third party
 - (4) When found to be an organized crime group, a member of an organized crime group, a person related to a company or organization affiliated with an organized crime group or some other antisocial force
 - (5) When a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group, etc.
 - (6) When a corporation whose officers fall under a member of an organized crime group
 - (7) When making intimidating and unreasonable demands using violence, threats, or extortion, etc., or demands that exceed a reasonable scope, against the Hotel or the Hotel's employees, or when acknowledged as having engaged in a similar act in the past at the Hotel or at other hotels
 - (8) When breaching these Banquet Room Terms of Use and individual contracts

Article 10. Contract Cancellation

1. The Hotel reserves the right to refuse use of a banquet room or to immediately cancel an existing contract if any of the following situations apply or are violated. In such case, please understand that the Hotel shall not be liable for compensation for any loss or damage resulting from the cancellation of the contract.

- (1) When a participant at the event is deemed likely to engage in acts that breach laws and regulations, public order or morals
- (2) When the event is deemed likely to cause inconvenience to other guests
- (3) When the Hotel deems that there is a likelihood of business being obstructed by a third party
- (4) When it is not possible to use the banquet room due to a natural disaster, facility failures, or other unavoidable grounds
- (5) When a participant at the event is found to be an organized crime group, a member of an organized crime group, a company, organization or person affiliated with an organized crime group or some other anti-social force
- (6) When a participant at the event is a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group, etc.
- (7) When a participant at the event is a corporation whose officers fall under a member of an organized crime group
- (8) When a participant at the event is making intimidating and unreasonable demands using violence, threats, or extortion, etc., or demands that exceed a reasonable scope, against the Hotel or the Hotel's employees, or when acknowledged as having engaged in a similar act in the past at the Hotel or at other hotels
- (9) When a participant at the event is clearly suffering from a contagious disease, or is suffering from any other disease that may be infectious
- (10) When event details (purpose of use) are different from the details at the time of application, and it is judged that obviously false declarations were made
- (11) When otherwise breaching these Banquet Room Terms of Use and individual contracts

Article 11. Prohibited Conduct

1. The following acts are prohibited and banquet room users should refrain from such acts:

- (1) Bringing in animals such as dogs, cats and birds, and pets in general (excluding service dogs defined by law)
- (2) Bringing in explosive or flammable gunpowder or volatile oils, and potentially hazardous products
- (3) Bringing in items that emit strong fragrances or bad odors
- (4) Engaging in acts that run counter to laws, regulations or public order and morals, and language or behavior that may cause annoyance or discomfort to other guests
- (5) Moving Hotel equipment without permission
- (6) Use other than for the intended purpose of use
- (7) Other acts prohibited by the laws of Japan

Article 12. Cancellation Fees and Schedule Changes

1. In the event of cancelling or change of schedule after a contract has been signed, the following cancellation fees and schedule alteration fees shall be charged in principle, according to the date on which cancelling the event or changing the schedule, calculated from the date of the event:

Period from the date on which signing the contract to 121 days before the event: 10% of the most recent estimate + actual costs

Period from 120 days to 90 days before the event: 20% of the most recent estimate + actual costs

Period from 89 days to 30 days before the event: 30% of the most recent estimate + actual costs

Period from 29 days to 8 days before the event: 50% of the most recent estimate + actual costs

Period from 7 days to the day before the event: 80% of the most recent estimate + actual costs
Day before the event: 100% of the most recent estimate + actual costs

* The “most recent estimate” means the total amount, including the deposit and the amount already paid, based on the most recent estimate issued by the Hotel to the guest 20

* “Actual costs” means the cost of printed materials already ordered and cancellation fees for other items ordered

* Postponement shall be treated as cancellation and cancellation fees shall be charged

Article 13. Handling of Personal Information

The Hotel shall appropriately handle personal information provided by guests in accordance with the Hotel’s privacy policy, set forth separately.

Article 14. Changes to These Terms of Use

1. When these Terms of Use fall under standard terms of contract set forth in the Civil Code, and conform to the general interests of users, or when the necessity and reasonableness of the change is recognized, each provision of these Terms of Use shall be changed in accordance with the provisions of the Civil Code.

2. In the event that these Terms of Use are changed, the new Terms of Use will be posted on our website, and the new Terms of Use shall apply from the effective date specified at the time of posting. In the event of changing these Terms of Use, we shall notify guests of such changes, etc. by an appropriate means such as in writing or through the information channel on TVs in guest rooms.

Wedding Ceremony and Reception Terms of Use

Please be aware that HOTEL GROOVE SHINJUKU has established the following Terms of Use to ensure the smooth operation of wedding receptions. We appreciate your understanding.

Article 1. Establishment of Contracts

1. When making a reservation for a wedding ceremony and reception, an application form must be filled out with the necessary information, the form must be signed by the applicant, and an application fee must be paid. The application fee shall be used to pay for part of the cost of the wedding and reception. The application fee is 100,000 yen, and contracts are considered to be concluded upon payment.

Article 2. Reception Times and Additional Room Charges

1. Use of banquet rooms, etc. shall be limited to use during the agreed hours. If the agreed hours are exceeded due to the customer's circumstances, the customer may be charged a specified additional room fee and other fees related to the extension; provided, however, that it may not be possible to extend use beyond the contracted hours due to the next reservation for the use of the banquet room.

Article 3. Payment

1. The cost of the wedding reception should be paid by paying the following amount, by bank transfer or in cash, with regard to the approximate estimate provided by the Hotel. If payment is not made by the date specified, the contract shall cease to be effective. In such case, the cancellation fee set forth in Article 5 will be charged. Any excess or deficiency shall be settled within 30 days of the date of the wedding reception.

By one month prior to the wedding reception: 50% of the estimated cost

By seven days prior to the wedding reception: 100% of the estimated cost

Article 4. Changes to Guest Numbers After Finalizing Numbers

1. Even if the number of guests attending the wedding reception and the quantity of goods are less than the number and quantity finalized on the date specified by the Hotel, the Hotel shall charge the finalized numbers.

Article 5. Cancellation Fees and Schedule Changes

1. The cancellation of a wedding ceremony and reception for which a contract has already been concluded and schedule changes shall be subject to the following cancellation and schedule change fees:

Cancellation and schedule change fees

Up to 181 days prior to the reception date: 50% of the application fee

180 days to 121 days prior to the reception date: 100% of the application fee and actual costs
120 days to 91 days prior to the reception date: 100% of the application fee, 20% of the most recent estimate plus actual costs

90 days to 31 days prior to the reception date: 100% of the application fee, 30% of the most recent estimate plus actual costs

30 days to 11 days prior to the reception date: 100% of the application fee, 45% of the most recent estimate plus actual costs

10 days to the day before the reception date: 100% of the application fee, 45% of the most recent estimate plus the cost of goods already delivered and other actual costs

Day of the reception: 100% of the application fee, 100% of the most recent estimate plus the cost of goods already delivered and other actual costs

* Calculated from the date of the ceremony and reception

* Cancellation and schedule change fees exclude taxes and service charges while actual costs include tax

* The “most recent estimate” means the total amount, including the deposit and the amount already paid, based on the most recent estimate issued by the Hotel to the customer

* “Actual costs” means the cost of printed materials already ordered and cancellation fees for other items ordered

* Postponement shall be treated as cancellation and cancellation fees shall be charged

Article 6. Arrangements for Decorations and Entertainment, etc.

1. Decorations, flowers, clothing, hair/makeup/dressing, photographs, sound, lighting, entertainment, and gifts, etc. (including individuals and companies contracted to plan and run wedding receptions, etc.) shall be arranged by the Hotel using designated vendors. If you wish to make arrangements directly with a vendor other than a vendor designated by the Hotel, please make arrangements after obtaining approval from the Hotel in order to ensure the smooth operation of the wedding ceremony and reception. Note that in the above cases, such vendors must comply with instructions from the Hotel regarding bringing in and taking out items, and installation locations and methods, etc. Also note that additional installation attendance and handling fees may be charged. Electric guitar, trumpet, drum, band, and orchestra performances, etc. may not be allowed due to the impact on other events.

Article 7. Compensation for Loss or Damage

1. Adequate care should be taken to ensure that related parties or contractors arranged directly by customers do not cause any loss or damage to the Hotel’s facilities, fixtures, or equipment, etc. If the Hotel’s facilities, fixtures, or equipment, etc. are damaged, customers or contractors or related parties arranged by the customer shall be required to promptly repair the damage or pay for the repairs or compensate for the loss or damage.

Article 8. Indivisible Obligations

1. Please understand that obligations pertaining to wedding ceremonies and receptions are indivisible obligations of both families and the bride and groom.

Article 9. Accidents and Theft in the Facility

1. Please understand that the Hotel accepts no responsibility for accidents or theft that occur in the facility while it is under your control.

Article 10. Prohibited Conduct

1. The following acts are prohibited and wedding ceremony and reception users should refrain from such acts:

- (1) Bringing in and using items that make loud noises
- (2) Bringing in animals such as dogs, cats and birds, and pets in general (excluding service dogs defined by law)
- (3) Bringing in explosive or flammable gunpower or volatile oils, and potentially hazardous products
- (4) Bringing in items that emit strong fragrances or bad odors
- (5) Engaging in acts that run counter to laws, regulations or public order and morals, acts that disturb public order and morals and language or behavior deemed to cause significant inconvenience to other guests
- (6) Use by organized crime groups and persons associated therewith
- (7) Moving Hotel equipment
- (8) Use other than the purpose of use indicated when making the reservation
- (9) Other acts prohibited by the laws of Japan

Article 11. Refusing Contracts

1. Wedding ceremony and reception applications may be refused if a guest participating in the reception violates any of the following items, or if the banquet room cannot be used due to a natural disaster, facility failure, or any other unavoidable reason. In such case, please understand that the Hotel shall not be liable to the applicant for compensation for any loss or damage.

- (1) When deemed likely to engage in acts that breach laws and regulations, public order or morals
- (2) When the reception is expected to cause inconvenience to other guests
- (3) When the Hotel deems that there is a likelihood of business being obstructed by a third party
- (4) When an organized crime group, a member of an organized crime group, or a company, organization or related party affiliated an organized crime group or some other anti-social force
- (5) When a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or a member of an organized crime group
- (6) When a corporation whose officers fall under a member of an organized crime group
- (7) When deemed likely to impact other guests, or engages in behavior that causes significant inconvenience

(8) When making violent demands against the Hotel or the Hotel's employees, or making demands 24 beyond a reasonable scope

(9) When there is a person who is deemed likely to harm the life, health, or property of other guests, in light of the status as a member of a designated organized crime group, etc. of the person applying to use the banquet room, or the purpose, number of persons, or manner in which the room will be used

(10) When breaching these Wedding Ceremony and Reception Terms of Use and individual contracts

Article 12. Contract Cancellation

1. Please note that the following may result in a wedding reception application from guests (including applications from all related parties of the following guests or from attendees) being rejected or the cancellation of contracts, even if contracts have already been concluded. Note that the Hotel shall not be liable for compensation for any loss or damage resulting from cancellations in such cases.

(1) When a participant at the reception is likely to engage in acts that breach laws and regulations, public order or morals

(2) When a participant at the reception is expected to cause inconvenience to other guests (3) When the Hotel deems that there is a likelihood of business being obstructed by a third party

(4) When an organized crime group, a member of an organized crime group, or a company, organization or related party affiliated an organized crime group or some other anti-social force

(5) When a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or a member of an organized crime group

(6) When a corporation whose officers fall under a member of an organized crime group

(7) When deemed likely to make intimidating and unreasonable demands using violence, threats, or extortion, etc. against the Hotel's other guests, the Hotel or the Hotel's employees, or when acknowledged as having engaged in a similar act in the past at the Hotel or at other hotels

(8) When it is not possible to use the banquet room due to a natural disaster, facility failures, or other unavoidable grounds

(9) When a participant at the reception is clearly suffering from a contagious disease, or is suffering from any other disease that may be infectious

(10) When a person attending the reception violates these Wedding Ceremony and Reception Terms of Use

(11) When failing to pay the wedding ceremony and reception fees by the date specified by the Hotel

Article 13. Handling of Personal Information

1. The Hotel shall appropriately handle personal information provided by guests in accordance with the Hotel's privacy policy, set forth separately.

Article 14. Changes to These Terms of Use

1. When these Terms of Use fall under standard terms of contract set forth in the Civil Code, and conform to the general interests of users, or when the necessity and reasonableness of the change is recognized, each provision of these Terms of Use shall be changed in accordance with the provisions of the Civil Code.

2. In the event that these Terms of Use are changed, the new Terms of Use will be posted on our website, and the new Terms of Use shall apply from the effective date specified at the time of posting. In the event of changing these Terms of Use, we shall notify guests of such changes, etc. by an appropriate means such as in writing or through the information channel on TVs in guest rooms.

이용 규칙

당 호텔에서는 고객이 안전하고 쾌적하게 지내실 수 있도록 숙박 약관 제 13 조에 근거하여 아래와 같이 이용 규칙을 정하고 있습니다. 이 이용 규칙을 지키지 못하는 경우에는 숙박 약관 제 9 조에 따라 숙박 또는 호텔 내 시설의 이용을 거절합니다. 또한 이 이용 규칙을 지키지 않으셔서 발생한 사고에 대해서는 고객이 손해를 부담하셔야 하는 경우가 있으므로 특별히 유의해 주시기 바랍니다.

제 1 조 안전·보안 사항

1. 객실에서의 「대피 경로도」는 각 객실 문 안쪽에 표시되어 있으므로 확인하여 주십시오.
2. 객실에 난방용, 취사용 등의 화기 및 기타 화재의 원인이 되는 물품의 반입은 삼가주십시오.
3. 지정된 흡연실·흡연장소 이외에서의 흡연은 엄금합니다. 기타 화재의 원인이 될 우려가 있는 행위는 삼가 주십시오. 또한 금연 객실 내에서 흡연(전자담배 등을 포함) 및 담배꽂초 등의 반입이 확인된 경우에는 침구, 커튼, 벽지 등의 클리닝 비용 및 기타 보수 등에 드는 비용을 청구할 수도 있으므로 양해하여 주시기 바랍니다.
4. 젖은 의류나 수건 등을 건조시키기 위해 조명기구나 램프 갓 등에 올려 놓으면 화재의 원인이 됩니다. 매우 위험하므로 절대로 하지 마십시오.
5. 숙박 중에 객실에서 나가실 때는 반드시 잠금 상태를 확인하여 주십시오.
6. 특히 취침 중에는 안쪽 자물쇠 및 걸쇠를 걸어 주십시오. 문을 노크해도 부주의하게 문을 열지 마시고 도어 스크프로 확인하여 주십시오. 만일 수상한 사람이라고 생각되는 경우에는 프런트로 연락하여 주십시오.
7. 욕조에 물을 채우거나 또는 세면대에 물을 채울 때, 선잠 및 기타 이유로 인해 마개 여는 것을 잊어버리면 물이 넘쳐 흘러 중대한 누수 사고가 발생하므로 주의하여 주십시오.
8. 외래 고객과 객실 내에서 면회하는 행위는 삼가 주십시오.
9. 숙박 등록자 이외의 분의 숙박은 엄금하고 있습니다.
10. 자동차 이용 고객께서는 소정의 주차장에 주차하여 주십시오.
11. 당 호텔 이용객이 주차장을 이용하시는 경우, 자동차 키 기탁 여부와 관계없이 차량의 관리 책임은 지지 않는 것으로 합니다.

제 2 조 귀중품, 분실물의 취급에 관하여

1. 체류 중 현금, 귀중품은 객실 내 금고 또는 프런트에 맡겨 주시기 바랍니다. 객실 내 금고 이용 시에는 직접 문의 잠금 설정을 부탁 드립니다. 위의 절차를 밟지 않고 현금, 귀중품의 멸실, 분실, 훼손 및 도난 등으로 인해 발생한 손해에 대해서는 배상하지 않으므로 양해하여 주시기 바랍니다.
2. 고객의 체크아웃 후, 고객의 수하물 또는 휴대품이 당 호텔에서 발견된 경우에는 발견한 날을 포함하여 7일간 당 호텔에 보관하고, 그 후 가장 가까운 경찰서에 맡깁니다. 단, 경미한 물건(일상생활용품 등) 등으로 고객이 그 소유를 포기했다고 여겨지는 물건에 대해서는 취득일을 포함하여 3개월간 보관한 후 처분합니다. 또한 분실물이 식품 및 보관 관리가 어려운 경우 폐기하는 경우가 있습니다.

제 3 조 결제

1. 요금은 통화 또는 당 호텔이 인정한 숙박권, 신용카드 등으로 결제하여 주십시오. 또한, 숙박객 이외의

환전에는 대응하지 않으므로 양해하여 주시기 바랍니다.

2. 예정된 숙박 일수를 변경하실 경우에는 사전에 프런트 직원에게 연락해 주시기 바랍니다. 연장하실 경우에는 그 때까지의 비용과 추가 예정 명세의 결제를 부탁드립니다.
3. 호텔 내 레스토랑, 바 등을 서명으로 이용하실 경우에는 반드시 룸키를 제시하여 주십시오. 서명에 의한 이용은 거절하는 경우도 있습니다.
4. 도착 시 예치금을 요청하는 경우가 있음을 양해하여 주시기 바랍니다. 또한 체류 중, 프런트가 계산서를 제시하면 그 때마다 프런트에서 정산해 주시기 바랍니다.
5. 물건 구입 요금, 티켓 요금, 택시 요금, 우표 요금, 수하물 배송료 등의 대체 지급은 하지 않습니다.
6. 숙박료 및 음식요금에는 서비스료가 가산되어 있는 경우가 있습니다. 종업원에 대한 팁이나 선물은 받지 않습니다.
7. 객실에서 전화를 이용하실 때는 시설 사용료가 가산됩니다.

제 4 조 금지 사항

1. 아래의 행위는 금지합니다.

(1)다음에 게재되는 다른 고객에게 불편을 끼칠 우려가 있는 것의 호텔 내 반입.

- 가. 애완동물·애완묘·작은새 등의 동물·반려동물류 전반(단, 법으로 정해진 도우미견은 제외하며, 또한 당 호텔이 별도로 정한 반려동물 동반 숙박 동의서에 근거하여 가능한 것으로 한다)
- 나. 발화 또는 인화하기 쉬운 화약이나 휘발유류 및 위험성이 있는 제품
- 다. 악취 및 강한 냄새를 풍기는 것
- 라. 허가증이 없는 총포·도검류
- 마. 현저히 많은 양의 화물 및 물품
- 바. 그 밖에 다른 고객님께 불편을 끼치는 물품
- 사. 그 밖에 법령으로 소지가 금지되어 있는 것

(2)호텔 내에서의 도박이나 풍기·치안을 어지럽히는 행위, 다른 고객에게 불편을 끼치는 행위, 불쾌감을 주는 듯한 행위.

(3)호텔 외관을 손상시키는 것을 객실 창문에 거는 행위, 창가에 진열하는 행위.

(4)당 호텔의 허가를 받지 않고 객실이나 로비에서 영업 행위를 하는 등, 숙박 이외의 이용.

(5)호텔 내에서 허가 없이 광고·선전물을 배포하거나, 물품을 판매하는 행위.

(6)호텔 내에서 시설·비품을 소정의 장소 및 용도 이외로 사용하는 행위, 현상태를 현저하게 훼손시키는 이용.

(7)호텔 부지 내에서 촬영된 사진 등을 허가 없이 영업 상의 목적으로 공개하는 행위.

(8)복도나 로비에 소지품을 방치하는 행위.

(9)나이트웨어, 잠옷, 유카타, 슬리퍼 등의 차림으로 영업시설에 출입하는 행위.

(10)긴급사태, 혹은 부득이한 사정이 발생한 경우 이외에 호텔 종업원 구역, 비상 계단, 옥상, 옥탑, 기계실 등에 출입하는 행위.

(11)호텔 외부로부터의 음식 배달(단, 호텔과 제휴한 음식점 등은 가능).

(12)호텔 건조물, 가구, 비품 및 기타 물품의 손상, 오염 또는 분실 행위.

(13)호텔의 신용을 훼손시키거나 또는 호텔의 불명예가 되는 내용의 정보를 발신하는 행위. 정보 발신 시의 투고 등이 법령을 위반하여 당 호텔이 부적절하다고 판단한 경우에는 양해 없이 삭제 절차를 밟습니다. 또한 제 3 자를 비방 중상하는 내용은 발신하지 말아 주십시오.

(14)흡연실, 흡연 장소 이외에서 흡연하는 행위(전자담배 등을 포함).

(15)그 밖에 법령으로 금지되어 있는 행위.

2. 전 항의 금지 행위를 하여 당 호텔에 손해가 발생한 경우에는 상당액을 변상하여야 하는 경우가 있습니다.

제 5 조 호텔 이용 계약의 해지

다음에 기재하는 사항에 해당되는 경우에는 이용을 거절하고 있습니다.

또한 예약·계약을 체결한 후에 그 사실이 판명되었을 때는 그 시점에서 예약·계약을 해지합니다. 단, 본 항목은 당 호텔(관)이 여관업법 제 5 조에 기재된 경우 이외의 경우에 숙박을 거절할 수 있음을 의미하는 것은 아닙니다.

(1)호텔 이용자가 여관업법 제 4 조의 2 제 1 항 제 2 호에 규정되는 특정 감염증 환자 등인 경우

(2)호텔 이용자 중에 다음 사유에 해당하는 사람이 있는 경우

가.폭력단원에 의한 부당한 행위 방지 등에 관한 법률(1991년 법률 제 77 호) 제 2 조 제 2 호에 규정된 폭력단(이하 「폭력단」이라 한다), 동조 제 2 조 제 6 호에 규정된 폭력단원(이하 「폭력단원」이라 한다), 폭력단 관계 기업·단체의 관계자 등의 반사회 세력

나.폭력단 또는 폭력단원이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체

다.법인이며, 그 임원 중에 폭력단 등의 반사회 세력에 해당하는 사람이 있는 경우

(3)호텔 이용자가 숙박에 관해 위압적 또는 폭력적 요구 행위를 하거나 합리적인 범위를 뛰어넘는 부담을

요구한 경우(단, 숙박객이 장애인 차별해소법 제 7 조 제 2 항 또는 제 8 조 제 2 항의 규정에 의한 사회적 장벽의 제거를 요구하는 경우는 제외한다.)

(4)숙박객이 당 호텔에 대해서 그 실시에 따른 부담이 과중하여 다른 숙박객에 대한 숙박에 관한 서비스 제공을

현저하게 저해할 우려가 있는 요구로서, 여관업법 시행규칙 제 5 조의 6 에서 정해진 것을 반복한 경우

제 6 조 에콜로지 활동

1. 자원을 소중하게 사용하기 위해 절전·절수에 협조 부탁드립니다.

제 7 조 개인정보

1. 당 호텔에서는 고객으로부터 제공 받은 개인정보에 관해서 당 호텔의 개인정보보호정책에 따라 적절하게 취급합니다.

제 8 조 이용 규칙의 변경

1. 본 이용 규칙은 민법에서 정한 정형 약관에 해당하며, 숙박객의 일반적인 이익에 적합한 경우 또는 변경의 필요성 및 상당성이 있다고 인정되는 경우에는 민법의 규정에 근거하여 본 이용 규칙의 각 조항을 변경하겠습니다.

2. 본 이용 규칙이 변경된 경우에는 변경 후의 규정 내용을 웹사이트에 게재하고, 게재 시에 규정하는 효력 발생일부터 변경 후의 내용이 적용됩니다. 또한 본 이용 규칙을 변경할 경우에는 변경 내용 등을 적절한 방법으로 주지합니다.

숙박 약관

적용 범위

제 1 조 당 호텔이 숙박객과 체결하는 숙박 계약 및 이와 관련되는 계약은 본 약관의 규정에 따르는 것으로 하며, 본 약관에 규정되지 않은 사항에 대해서는 법령 등(법령 또는 법령에 근거하는 것을 말한다. 이하 동일) 또는 일반적으로 확립된 관습에 따르는 것으로 합니다.

2 당 호텔이 법령 및 관습에 반하지 않는 범위 내에서 특약에 응했을 때는 전 항의 규정에 관계 없이 그 특약이 우선하는 것으로 합니다.

숙박 계약 신청

제 2 조 당 호텔에 숙박 계약 신청을 하고자 하는 분은 다음 사항을 당 호텔에 신청하여 주십시오.

- (1) 숙박객 성명 및 숙박 인원수
- (2) 숙박일 및 도착 예정 시각
- (3) 숙박요금(원칙적으로 별표 제 1 의 기본 숙박요금에 의한다.)
- (4) a. 신청자 성명 및 그 연락처
b. 숙박요금 결제자 및 그 연락처
- (5) 기타 당 호텔이 필요하다고 인정하는 사항

2 숙박객이 숙박 중에 전 항 제 2 호의 숙박일을 초과하여 숙박 계속을 신청한 경우, 당 호텔은 그 신청이 이루어진 시점에서 새로운 숙박 계약의 신청이 있었던 것으로 취급합니다.

숙박 계약의 성립 등

제 3 조 숙박 계약은 당 호텔이 전 조의 신청을 승낙했을 때 성립되는 것으로 합니다.

2 전 항의 규정에 따라 숙박 계약이 성립되었을 때는 숙박 기간(3 일을 초과할 때는 3 일간)의 숙박요금을 한도로 당 호텔이 정하는 신청금을 당 호텔이 지정하는 기일까지 지불하여야 합니다.

3 신청금은 먼저 숙박객이 최종적으로 지불해야 하는 숙박요금에 충당되고, 제 8 조 또는 제 21 조의 규정을 적용하는 사태가 발생했을 때는 위약금에 이어 배상금의 순서로 충당되며, 잔액이 있으면 제 15 조의 규정에 의한 요금 지불 시에 반환합니다.

4 제 2 항의 신청금을 동 항의 규정에 따라 당 호텔이 지정한 날까지 지불하지 못하는 경우, 숙박 계약은 그 효력을 상실하는 것으로 합니다. 단, 신청금 지불 기일을 지정하고 당 호텔이 그 사실을 숙박객에게 고지한 경우에 한합니다.

시설 내의 감염 방지 대책에 대한 협력의 부탁

제 4 조 당 호텔은 숙박하려는 사람에 대해서 여관업법(1948 년 법률 제 138 호) 제 4 조의 2 제 1 항의 규정에 따른 협력을 요구할 수 있습니다.

신청금 지불이 필요하지 않은 특약

제 5 조 제 3 조 제 2 항의 규정에 관계 없이 당 호텔은 계약 성립 후, 동 항의 신청금 지불을 필요로 하지 않는 특약에 응하는 경우가 있습니다.

2 숙박 계약 신청을 승낙함에 있어 당 호텔이 제 3 조 제 2 항의 신청금 지불을 요구하지 않는 경우 및 해당 신청금의 지불 기일을 지정하지 않는 경우에는 전 항의 특약에 응한 것으로 취급합니다.

숙박 계약 체결의 거부

제 6 조 당 호텔은 다음에 기재하는 사항에 해당되는 경우, 숙박 계약의 체결에 응하지 않는 경우가 있습니다. 단, 본 항은 당 호텔이 여관업법 제 5 조에 기재된 경우 이외의 경우에 숙박을 거절할 수 있음을 의미하는 것은 아닙니다.

- (1) 숙박 신청이 이 약관에 따르지 않는 경우.
- (2) 만실로 인해 객실에 여유가 없는 경우.
- (3) 숙박하려는 사람이 숙박에 관하여 법령의 규정, 공공질서 혹은 선량한 풍속 기타 사회질서를 위반할 행위를 할 우려가 있다고 인정되는 경우.
- (4) 숙박하려는 사람이 여관업법 제 4 조의 2 제 1 항 제 2 호에 규정된 특정 감염증 환자 등(이하, 「특정 감염증 환자 등」이라 한다)인 경우.
- (5) 숙박하려는 사람이 「폭력단원에 의한 부당한 행위 방지 등에 관한 법률」(1991년 법률 제 77 호) 제 2 조 제 2 호에 규정된 폭력단(이하 「폭력단」이라 한다), 동 조 제 2 조 제 6 호에 규정된 폭력단원(이하 「폭력단원」이라 한다), 폭력단 관련 기업·단체의 관계자 등의 반사회적 세력인 경우.
- (6) 숙박하려는 사람이 폭력단 또는 폭력단원이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체인 경우.
- (7) 숙박하려는 사람이 법인이며, 그 임원 중에 폭력단 등의 반사회 세력에 해당하는 사람이 있는 경우.
- (8) 숙박하려는 사람이 숙박에 관해 위압적 또는 폭력적인 요구 행위를 하거나 합리적인 범위를 뛰어넘는 부담을 요구한 경우(단, 숙박하려는 사람이 장애를 이유로 하는 차별 해소 추진에 관한 법률(2016년 법률 제 65 호. 이하 「장애인 차별해소법」이라 한다.) 제 7 조 제 2 항 또는 제 8 조 제 2 항의 규정에 의한 사회적 장벽의 제거를 요구하는 경우는 제외한다.)
- (9) 숙박하려는 사람이 당 호텔에 대해서 그 실시에 따른 부담이 과중하여 다른 숙박객에 대한 숙박에 관한 서비스 제공을 현저하게 저해할 우려가 있는 요구로서, 여관업법 시행규칙 제 5 조의 6 에서 정해진 것을 반복한 경우
- (10) 천재지변, 시설의 고장 및 기타 부득이한 사유로 인해 숙박시킬 수 없는 경우.
- (11) 숙박하려는 사람이 만취 등으로 다른 숙박객에게 현저하게 불편을 끼칠 우려가 있는 경우 및 숙박객에게 현저하게 불편을 끼칠 우려가 있는 언동을 한 경우(도도부현(보건소가 설치된 시 또는 특별구인 경우에는 시 또는 특별구)의 조례에 근거한다).

숙박 계약 체결 거부에 관한 설명

제 7 조 숙박하려는 사람은 당 호텔에 대해서 당 호텔이 전 조에 근거하여 숙박 계약 체결에 응하지 않는 경우 그 이유에 대한 설명을 요구할 수 있습니다.

숙박객의 계약 해지권

제 8 조 숙박객은 당 호텔에 신청하여 숙박 계약을 해지할 수 있습니다.

2 당 호텔은 숙박객의 귀책사유로 인하여 숙박 계약을 전부 또는 일부 해지한 경우(제 3 조 제 2 항의 규정에 따라 당 호텔이 신청금의 지불 기일을 지정하고 그 지불을 요구한 경우로, 해당 지불 전에

숙박객이 숙박 계약을 해지한 경우는 제외)에는 별표 제 2 항에서 정하는 바에 따라 위약금을 수령합니다. 단, 당 호텔이 제 5 조 제 1 항의 특약에 응한 경우에는 그 특약에 응함에 있어서 숙박객이 숙박 계약을 해지했을 때의 위약금 지불 의무에 관하여 당 호텔이 숙박객에게 고지한 경우에 한합니다.

- 3 당 호텔은 숙박객이 연락 없이 숙박 당일 오후 8 시(사전에 도착 예정 시각이 밝혀진 경우에는 그 시각을 2 시간 경과한 시각)가 되어도 도착하지 않을 때는 해당 숙박 계약은 숙박객에 의해 해지된 것으로 간주하여 처리되는 경우가 있습니다.

당 호텔의 계약 해지권

제 9 조 당 호텔은 다음에 기재하는 사항에 해당되는 경우 숙박 계약을 해지할 수 있습니다.

단, 본 항은 당 호텔이 여관업법 제 5 조에 기재된 경우 이외의 경우에 숙박을 거절할 수 있음을 의미하는 것은 아닙니다.

- (1) 숙박객이 숙박에 관하여 법령의 규정, 공공질서 혹은 선량한 풍속 기타 사회질서를 위반할 행위를 할 우려가 있다고 인정되는 경우 또는 그와 같은 행위를 했다고 인정되는 경우.
 - (2) 숙박객이 특정 감염증 환자인 경우.
 - (3) 천재지변, 시설의 고장 등 및 기타 부득이한 사유로 인해 숙박시킬 수 없는 경우.
 - (4) 숙박객이 만취 등으로 다른 숙박객에게 영향을 미칠 우려가 있다고 인정되는 경우.
혹은 숙박객이 다른 숙박객에게 현저하게 불편을 끼치는 언동을 한 경우.
 - (5) 당 호텔이 정하는 이용 규칙의 금지사항을 따르지 않은 경우.
 - (6) 지정된 흡연실·흡연장 이외에서 흡연한 경우.
 - (7) 침실에서 침대에 누워 담배를 피는 행위, 소방용 설비 등에 대한 장난 및 기타 당 호텔이 정한 이용 규칙의 금지사항(화재 예방 상 필요한 것에 한함.)을 따르지 않은 경우.
 - (8) 숙박객이 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관련 기업·단체의 관계자 등의 반사회적 세력이라고 판명된 경우.
 - (9) 숙박객이 폭력단 또는 폭력단원이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체인 경우.
 - (10) 숙박객이 법인이며, 그 임원 중에 폭력단원에 해당하는 사람이 있는 경우.
 - (11) 숙박객이 숙박에 관해 위압적 또는 폭력적인 요구 행위를 하거나 합리적인 범위를 뛰어넘는 부담을 요구한 경우(단, 숙박객이 장애인 차별해소법 제 7 조 제 2 항 또는 제 8 조 제 2 항의 규정에 의한 사회적 장벽의 제거를 요구하는 경우는 제외한다.)
 - (12) 그 실시에 따른 부담이 과중하여 다른 숙박객에 대한 숙박에 관한 서비스 제공을 현저하게 저해할 우려가 있는 요구로서, 여관업법 시행규칙 제 5 조의 6 에서 정해진 것을 반복한 경우
2. 당 호텔이 전 항의 규정에 근거하여 숙박 계약을 해지한 경우에는 숙박객이 아직 제공 받지 않은 숙박 서비스 등의 요금은 받지 않습니다

숙박 계약 해지에 관한 설명

제 10 조 숙박객은 당호텔에대해 당호텔이 전례조건에 의거하여 숙박 계약을해지한경우, 그 이유의 설명을 요구할 수 있습니다.

숙박의 등록

제 11 조 숙박객은 숙박일 당일, 당 호텔의 프론트에서 다음 사항을 등록하셔야 합니다.

- (1) 숙박객의 성명, 주소 및 연락처

- (2) 일본 국내에 주소가 없는 외국인인 경우에는 국적, 여권번호,
(여권 복사 또는 스캐너로 복사)
 - (3) 기타 당 호텔이 필요하다고 판단하는 사항
- 2 숙박객이 제 15 조의 요금 지불을 숙박권, 신용카드 등 통화를 대신할 수 있는 방법으로 지불하려는 경우, 사전에 전 항 등록 시에 그것을 제시하여 주십시오.

객실의 사용시간

- 제 12 조 숙박객이 당 호텔의 객실을 사용할 수 있는 시간은 프런트에서 확인하여 주십시오.
- 2 당 호텔은 전 항의 규정에 관계 없이 동 항에서 정하는 시간 외의 객실 사용에 응하는 경우가 있습니다. 그 경우에는 다음과 같은 추가 요금을 수령합니다.
- (1) 오후 3 시까지는 기본 숙박요금의 30%
 - (2) 오후 6 시까지는 기본 숙박요금의 50%
 - (3) 오후 6 시 이후는 기본 숙박요금의 전액

이용 규칙의 준수

제 13 조 숙박객은 당 호텔 내에서는 당 호텔이 별도로 정하는 이용 규칙에 따르셔야 합니다.

영업시간

- 제 14 조 당 호텔의 주요 시설 등의 영업시간은 다음과 같으며, 기타 시설 등의 자세한 영업시간은 웹사이트, 각 장소 등에서 안내해 드립니다.
- (1) 프런트, 캐셔 등 서비스 시간
 - 가)통금시간.....없음
 - 나)프런트 서비스.....24 시간
- 2 음식 등(시설) 서비스 시간:웹사이트, 각 장소에서 안내해 드립니다.
- 3 전 항의 시간은 부득이한 경우에는 임시로 변경하는 경우가 있습니다. 그 경우에는 적절한 방법으로 알려 드립니다.

요금의 지불

- 제 15 조 숙박객이 지불해야 하는 숙박요금 등의 내역은 별표 제 1 에 게재된 바에 따릅니다.
- 2 전 항의 숙박요금 등의 지불은 통화 또는 당 호텔이 인정한 숙박권, 신용카드 등 통화를 대신할 수 있는 방법으로 숙박객의 도착 혹은 출발 시 또는 당 호텔이 청구했을 때 프런트에서 지불하셔야 합니다.
3. 당 호텔이 숙박객에게 객실을 제공하여 사용이 가능해진 후 숙박객이 숙박하지 않은 경우에도 숙박요금은 수령합니다.

당 호텔의 책임

제 16 조 당 호텔은 숙박 계약 및 이에 관한 계약의 이행 시에 또는 불이행으로 인해 숙박객에게 손해를 입혔을 때는 당 호텔에 고의 또는 중대한 과실이 있는 경우를 제외하고, 15 만엔을 한도로 그 손해를

배상합니다. 단, 그것이 당 호텔의 귀책 사유가 아닌 경우에는 예외로 합니다.

2 당 호텔은 만일의 화재 등에 대처하기 위해 여관배상책임보험에 가입하고 있습니다.

계약한 객실을 제공할 수 없는 경우의 취급

제 17 조 당 호텔은 숙박객에게 계약된 객실을 제공할 수 없을 때는 숙박객의 양해를 구하고 최대한 동일한 조건에 의한 다른 숙박 시설을 알선하는 것으로 합니다.

2 당 호텔은 전 항의 규정에도 불구하고 다른 숙박시설을 알선할 수 없을 때는 위약금 상당액의 보상료를 숙박객에게 지불하고, 그 보상료를 손해배상액으로 합니다. 단, 객실을 제공하지 못하는 것이 당 호텔의 귀책 사유가 아닌 경우에는 보상료를 지불하지 않습니다.

기탁물 등의 취급

제 18 조 숙박객이 프런트에 맡긴 물품 또는 현금 및 귀중품에 대해서 멸실, 훼손 등의 손해가 발생한 경우에는 그것이 불가항력인 경우를 제외하고, 당 호텔은 그 손해를 배상합니다. 단, 현금 및 귀중품에 관해서는 당 호텔이 그 종류 및 가격의 명시를 요구하였지만 숙박객이 이를 실시하지 않았을 때는 당 호텔은 15 만엔을 한도로 그 손해를 배상합니다.

2 숙박객이 당 호텔에 가지고 오신 물품 또는 현금 및 귀중품 중에 프런트에 맡기지 않은 것에 대해서 당 호텔의 고의 또는 과실로 인해 멸실, 훼손 등의 손해가 발생했을 때는 당 호텔은 그 손해를 배상합니다. 단, 숙박객으로부터 사전에 종류 및 가격의 명시가 없었던 것에 대해서는 당 호텔에 고의 또는 중대한 과실이 있는 경우를 제외하고, 15 만엔을 한도로 당 호텔은 그 손해를 배상합니다.

숙박객의 수하물 또는 휴대품의 보관

제 19 조 숙박객의 수하물이 숙박 전에 당 호텔에 도착한 경우에는 수하물 도착 전에 당 호텔에 사전 고지한 경우에 한하여 책임지고 보관하며, 숙박객이 체크인할 때 건네드립니다.

2 숙박객이 체크아웃 후, 숙박객의 수하물 또는 휴대품이 당 호텔에서 발견된 경우에는 발견한 날을 포함하여 7 일간 당 호텔에 보관하고, 그 후 가장 가까운 경찰서에 맡깁니다. 단, 경미한 물건(일상생활용품 등) 등으로 고객이 소유를 포기했다고 여겨지는 물건에 대해서는 취득일을 포함하여 3 개월간 보관한 후 처분합니다. 또한 분실물이 식품 및 보관 관리가 어려운 경우 폐기하는 경우가 있습니다.

3 전 2 항의 경우에 숙박객의 수하물 또는 휴대품의 보관에 대한 당 호텔의 책임은 제 1 항의 경우에는 전 조 제 1 항의 규정에, 전 항의 경우에는 동 조 제 2 항의 규정에 준하는 것으로 하겠습니다.

주차의 책임

제 20 조 숙박객이 당 호텔의 주차장 또는 계약 주차장을 이용하시는 경우, 자동차 키 위탁 여부와 관계 없이 당 호텔은 장소를 빌려줄 뿐, 차량의 관리 책임까지 지지 않습니다. 단, 주차장 관리 시에 당 호텔의 고의 또는 과실로 인해 손해를 입었을 때는 그 배상 책임에 응합니다.

숙박객의 책임

제 21 조 숙박객의 고의 또는 과실로 인해 당 호텔이 손해를 입었을 때는 해당 숙박객은 당 호텔에 대해서 그 손해를 배상하여야 합니다.

개인정보

제 22 조 당 호텔에서는 고객으로부터 제공 받은 개인정보에 관해서 당 호텔의 개인정보보호정책에 따라 적절하게 취급합니다.

약관의 변경

제 23 조 본 약관은 민법에서 정한 정형 약관에 해당하며, 숙박객의 일반적인 이익에 적합한 경우 또는 변경의 필요성 및 상당성이 있다고 인정되는 경우에는 민법의 규정에 근거하여 본 약관의 각 조항을 변경하겠습니다.

2 본 약관이 변경된 경우에는 변경 후의 규정 내용을 웹사이트에 게재하고, 게재 시에 규정하는 효력 발생일부터 변경 후의 내용이 적용됩니다. 또한 본 약관을 변경할 경우에는 변경 내용 등을 기재한 적절한 방법으로 주지하겠습니다.

3 이 약관이 변경되기 이전에 예약하고 그 숙박일이 약관 변경일 이후인 경우, 숙박일 시점의 약관에 따르는 것으로 합니다.

별표 제 1 숙박요금 등의 내역(제 2조 제 1항 및 제 15조 제 1항 관계)

내역		
숙박객이 지불해야하는 총액	숙박요금	1. 기본 숙박요금
		2. 서비스료(설정된 경우)
	추가요금	3. 음식료(서비스료는 제외) 및 기타 요금
		4. 룸서비스(제공한 경우)
		5. 서비스료(설정된 경우)
	세금	6. 부가세 등

별표 제 2 위약금(제 8조 제 2항 관계)

		계약 해지 통지를 받은 날								
예약 신청 인원수		당일 (미박포함)	1일 전	2일 전	3일 전	7일 전	14일 전	30일 전	60일 전	90일 전
일반	9명까지	100%	15시이후 100%	0%						
단체	10실 이상	100%		80%			50%		30%	20%
	50실 이상	100%					80%		50%	30%

주의

1. %는 예약 시의 숙박요금(서비스료, 부가세 등을 포함)에 대한 위약금의 비율입니다.
2. 숙박 패키지 등, 별도 위약금이 설정된 경우에는 그 공시액을 위약금으로 수령합니다.
3. 계약일수가 단축된 경우에는 그 단축일수에 관계 없이 1일치(첫날)의 위약금을 수령합니다.
4. 각 여행사로부터의 신청 취소에 관해서는 신청한 여행사의 규정에 준하는 것으로 합니다.

2024년 9월

2024년 9월 여관업법의 개정에 따라, 다음 사항이 추가·변경됩니다.

- 시설 내의 감염 방지 대책에 대한 협력의 부탁
- 숙박 계약 체결의 거부
- 숙박 계약 체결 거부에 관한 설명
- 당 호텔의 계약 해지권
- 숙박 계약 해지에 관한 설명

레스토랑 이용 규약

HOTEL GROOVE SHINJUKU 의 레스토랑에서는 고객이 만족하실 수 있도록 이용과 관련해서 아래와 같이 이용 규약을 정하고 있음을 양해하여 주시기 바랍니다.

제 1 조 이용의 거부 및 예약·계약의 해지

다음에 게재하는 사항에 해당되는 경우, 이용(이용 시의 예약·계약을 포함한다)을 거절하고 있습니다. 또한 예약·계약을 체결한 후에 그 사실이 판명된 경우는 그 시점에서 예약·계약을 해지합니다.

1. 이용자에게 다음과 같은 사유에 해당하는 사람이 있는 경우
 - (1) 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계 기업·단체의 관계자 등 반사회적 세력
 - (2) 폭력단 또는 폭력단원이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체
 - (3) 법인이며, 그 임원 중에 폭력단원에 해당하는 사람이 있는 경우
2. 레스토랑 혹은 종업원에 대해서 폭력, 협박, 공갈 등, 위압적 행위를 하거나 또는 합리적인 범위를 넘는 부담을 요구한 경우, 또는 일찍이 동일한 행위를 당 레스토랑 또는 다른 레스토랑에서 했다고 판명된 경우
3. 다른 이용자에 대해서 현저하게 불편을 끼치는 언동을 한 경우
4. 이용하려는 사람이 명백하게 전염병에 걸려 있는 경우 또는 기타 감염으로 인하여 이환될 우려가 있는 질병에 걸려 있는 경우
5. 예약·계약의 내용(사용 목적)이 신청 시와 달라 명백한 허위 신고를 한 경우
6. 각 레스토랑이 정하는 복장 규정을 위반하는 경우(복장 규정은 스마트 캐주얼 스타일로 하여 주시기 바랍니다)

제 2 조 이용 규칙의 준수

1. 레스토랑을 이용하시는 고객은 당 호텔 내에서 별도로 정하는 HOTEL GROOVE SHINJUKU 이용 규칙에 승낙한 것으로 간주됩니다.

제 3 조 금지사항

1. 다음에 게재하는 사항은 삼가 주시기 바랍니다.
 - (1) 개, 고양이, 새 등의 동물, 애완동물류 전반의 반입(단, 법으로 정하는 보조조건은 제외)
 - (2) 발화 또는 인화하기 쉬운 화약이나 휘발성 유류 및 위험성이 있는 제품의 반입
 - (3) 강한 냄새 또는 악취를 풍기는 물품의 반입
 - (4) 다른 가게 혹은 사적인 음식물의 무단 반입
 - (5) 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위 및 다른 고객에게 불편을 끼치거나 불쾌감을 줄 수 있는 언동
 - (6) 당 호텔에서 판매하는 테이크아웃 상품 이외의 식품 반입
 - (7) 점내의 매너 모드 및 사일런트 모드 이외의 휴대전화 이용
 - (8) 허가 없이 책상, 의자 등의 비품 이동
 - (9) 기타 법령으로 금지되어 있는 행위

제 4 조 영업

1. 당 호텔의 주요 레스토랑은 다음과 같으며, 레스토랑 등 자세한 영업시간은 웹사이트, 각 장소에서

안내하고 있습니다.

JAM17 17 층

JAM17-Bar 17 층

JAM17-Geratelia 17 층

2. 전항의 영업은 필요한 경우 혹은 부득이한 경우에는 변경될 수 있습니다.

제 5 조 취소 정책

1. 예약에 대해서 원칙적으로 요리 내용의 금액 및 개인실 요금에 근거하여 규정된 취소료를 받습니다.

5일 전 30%

3일 전~전날 50%

당일 100%

2. 요리가 정해지지 않은 경우, 예약 레스토랑의 예약 시간의 최저 코스 요금을 인원수만큼 수령합니다.
3. 천재지변 등 부득이한 사유로 인해 취소하는 경우에는 해당되지 않습니다.

제 6 조 면책사항

1. 당 호텔에서 판매하는 테이크아웃 상품을 구입한 후에 소비기한이 지난 경우, 레스토랑은 책임을 지지 않습니다.
2. 메뉴는 입하 상황에 따라 변경되는 경우가 있습니다.
3. 알레르기가 있는 고객은 사전에 알려 주십시오. 알리지 않은 경우 레스토랑은 책임을 지지 않음을 양해하여 주시기 바랍니다.

제 7 조 손해배상

1. 고객의 과실로 인해 레스토랑의 시설, 집기 등을 파손 및 손상시키지 않도록 세심한 주의를 기울여 주십시오.
2. 고의로 시설, 집기 비품 등을 파손 및 손상시킨 경우, 상당액을 변상하셔야 하는 경우가 있음을 양해하여 주시기 바랍니다.

제 8 조 이용 인원수 확정

1. 예약하시는 경우, 이용 인원수는 이용 전날 오전까지 레스토랑 담당자에게 연락하여 주십시오.

제 9 조 이용 규약의 변경

1. 본 이용 규약은 민법에서 정한 정형화된 약관에 해당하며, 이용객의 일반적인 이익에 적합한 경우 또는 변경의 필요성 및 상당성이 있다고 인정되는 경우에는 민법의 규정에 따라 본 이용 규약의 각 조항을 변경합니다.
2. 본 이용 규약이 변경된 경우에는 변경 후의 내용을 웹사이트에 게재하고, 게재 시에 정한 효력 발생일부터 변경 후의 내용이 적용되는 것으로 합니다. 또한 본 이용 규약을 변경하는 경우에는 변경 내용 등을 기재한 서면 또는 객실 텔레비전 내 인포메이션 등을 이용하여 적절한 방법으로 주지합니다.

연회 규약

HOTEL GROOVE SHINJUKU 에서는 연회를 원활하게 진행하기 위하여 아래와 같이 규약을 정했으므로 양해하여 주시기 바랍니다.

제 1 조 신청

1. 임시 예약

연회장의 신청 시에 임시 예약 기간을 설정하고 있습니다. 임시 예약 기간은 원칙적으로 신청일부터 1주일(7 일간)입니다. 이 기간 내에 호텔에 개최 여부를 연락하여 주십시오. 임시 예약 기간 내에 당 호텔에 연락하지 않는 경우에는 개최 예정이 없는 것으로 간주합니다.

2. 성약

결정 연락 후, 연회 접수서를 주고받거나 신청금을 지불함으로써 성약됩니다. 신청금의 금액은 연회의 내용에 따라 당 호텔에서 제시해 드립니다.

제 2 조 선불금

1. 당 호텔에서 제시한 금액을 선불금으로 연회 개최일 7 일 전까지 당 호텔에 지불하셔야 합니다. 기간 내에 입금하지 않는 경우 연회가 취소될 수 있습니다.

제 3 조 최종 확인

1. 건적의 인원수 및 요리수에 변동이 생긴 경우에는 그때마다 연락하여 주시기 바랍니다. 연회 개최일의 전전날 정오까지 변경 가능한데, 최종 건적의 인원수 및 요리수의 10%까지 감소 가능합니다. 이 신청자로부터의 통지를 통해 최종 확인하겠습니다. 연락이 없는 경우에는 건적대로 진행합니다.

제 4 조 연회 시간

1. 연회장의 사용 시작부터 종료까지의 계약 시간(연회 시간)은 소정의 객실료를 지불하셔야 합니다. 이 연회 시간을 초과한 경우에는 추가실료를 수령합니다. 단, 다음번 연회장 사용 시간과의 관계로 인해 이용 시간 초과에 대응해 드리지 못하는 경우도 있습니다.

제 5 조 정산

1. 연회 종료 후, 확정된 이용 금액(정산 금액)에 대해서는 당 호텔이 사전에 확인한 지불일까지 그 비용을 지불하셔야 합니다. 정산 금액에 대한 선불금이 과다 입금된 경우에는 그 차액을 당 호텔에서 환불해 드립니다.

제 6 조 장식·여흥 등의 준비

1. 원칙적으로 연회에 관한 장식, 꽃 장식, 음악, 여흥, 음향 조명 및 파티 도우미 등은 호텔에서 지정 업자를 통해 준비합니다.
2. 호텔의 양해를 받아 신청자가 직접 선정한 업체가 실시하는 이벤트에 관해서는 연회를 원활하게 운영하기 위해 사전에 호텔에 연락하여 주십시오. 호텔측의 사전 동의를 받지 않고 직접 업체에게 준비시키는 행위는 삼가 주시기 바랍니다. 또한 신청자가 선정한 업체에 대한 지시에 관해서는 호텔의 지시에 따라 주시기 바랍니다.

제 7 조 손해배상

1. 신청자(신청자측의 모든 관계자·주최자·연회 참석자를 포함한다) 또는 신청자가 선정한 업체의 고의 또는 과실로 인해 당 호텔이 손해(호텔 시설·집기 비품 등의 파손·손상·오손 등)를 입은 경우에는 해당

신청자가 그 손해를 배상하여 주십시오.

제 8 조 시설 내의 사고·분실·도난

1. 시설 내에서 고객의 관리 하에 발생한 사고, 분실, 도난에 관해서 호텔측은 책임을 지지 않으므로 양해하여 주시기 바랍니다.

제 9 조 계약 체결의 거부

1. 연회에 참석하시는 고객이 다음 항목에 저촉되는 경우 또는 천재지변이나 시설의 고장 및 기타 부득이한 사유로 인해 연회장을 사용할 수 없는 경우에는 연회 신청을 거절할 수 있습니다. 이 경우 계약 체결 거부에 따른 손해배상 등은 하지 않음을 양해하여 주시기 바랍니다.
 - (1) 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위를 할 우려가 있다고 인정되는 경우
 - (2) 다른 고객에게 불편을 끼칠 우려가 있다고 인정된 경우. 혹은 불편을 끼치는 언동을 한 경우
 - (3) 제 3 자에 의한 영업 방해의 우려가 있다고 호텔측이 판단한 경우
 - (4) 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계 기업·단체의 관계자 등 반사회적 세력으로 판명된 경우
 - (5) 폭력단 등이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체인 경우
 - (6) 법인이며, 그 임원 중에 폭력단원에 해당하는 사람이 있는 경우
 - (7) 당 호텔 또는 당 호텔 종업원에 대해서 폭력, 협박, 공갈 등 위압적인 부당한 요구를 하거나 합리적인 범위를 넘는 부담을 요구한 경우, 또는 일찍이 동일한 행위를 당 호텔 또는 다른 호텔에서 했다고 인정되는 경우
 - (8) 본 「연회 규약」 및 개별적으로 체결한 계약을 위반하는 경우

제 10 조 계약 해지

1. 다음 항목에 해당 또는 저촉되는 경우에는 호텔측에서 연회를 거절하거나 이미 계약을 체결한 계약을 해지하는 경우가 있음을 양해하여 주시기 바랍니다. 이 경우 계약 해지에 따른 손해배상은 하지 않음을 양해하여 주시기 바랍니다.
 - (1) 연회에 참석하는 사람이 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위를 할 우려가 있다고 인정되는 경우
 - (2) 다른 고객에게 불편을 끼칠 우려가 있다고 인정되는 경우
 - (3) 제 3 자에 의한 영업 방해의 우려가 있다고 호텔측이 판단한 경우
 - (4) 천재지변 또는 시설의 고장 및 기타 부득이한 사유로 인해 연회장을 사용할 수 없는 경우
 - (5) 연회에 참석하는 사람이 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계 기업·단체 또는 관계자 등의 반사회적 세력으로 판명된 경우
 - (6) 연회에 참석하는 사람이 폭력단 등이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체인 경우
 - (7) 연회에 참석하는 사람이 법인이며, 그 임원 중에 폭력단원에 해당하는 사람이 있는 경우
 - (8) 연회에 참석하는 사람이 당 호텔 혹은 당 호텔 종업원에 대해서 폭력, 협박, 공갈 등 위압적인 부당한 요구를 하거나 합리적인 범위를 넘는 부담을 요구한 경우 또는 과거에 이와 유사한 행위를 당 호텔 또는 다른 호텔에서 했다고 인정되는 경우
 - (9) 연회에 참석하는 사람이 명백하게 전염병에 걸려 있거나 또는 기타 감염으로 인하여 이환될 우려가 있는 질병에 걸려 있는 경우
 - (10) 연회의 내용(사용 목적)이 신청 시와 달라 명백한 허위의 신고가 판명된 경우
 - (11) 기타 이 「연회 규약」 및 개별적으로 체결한 계약을 위반한 경우

제 11 조 금지사항

1. 다음에 기재한 각 항목은 금지사항이므로 삼가하여 주시기 바랍니다.

- (1) 개, 고양이, 새 등의 동물, 애완동물류 전반의 반입(단, 법으로 정하는 보조조건은 제외)
- (2) 발화 또는 인화하기 쉬운 화약이나 휘발성 유류 및 위험성이 있는 제품의 반입
- (3) 강한 냄새 또는 악취를 풍기는 물품 반입
- (4) 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위 및 다른 고객에게 불편을 끼치거나 불쾌감을 줄 수 있는 언동
- (5) 허가 없는 호텔 비치품의 이동
- (6) 사용 목적 이외의 이용
- (7) 기타 법령에 의해 금지되어 있는 행위

제 12 조 취소료·일정 변경

1. 성약 후에 취소 및 일정 변경을 하는 경우에는 개최일부터 기산한 취소일·변경일에 따라 원칙적으로 아래의 취소료 및 변경료를 수령합니다.

성약일부터 개최일의 121 일 이전 가장 새로운 견적 총액의 10%+실비

개최일 120 일 전부터 90 일 전까지 가장 새로운 견적 총액의 20%+실비

개최일 89 일 전부터 30 일 전까지 가장 새로운 견적 총액의 30%+실비

개최일 29 일 전부터 8 일 전까지 가장 새로운 견적 총액의 50%+실비

개최일 7 일 전부터 전날까지 가장 새로운 견적 총액의 80%+실비

개최일 당일 가장 새로운 견적 총액의 100%+실비

※ 「가장 새로운 견적 총액」이란, 고객과 호텔이 주고받은 최신 견적서의 신청금 및 입금한 금액을 포함한 총액을 말합니다

※ 「실비」란, 이미 주문한 인쇄물 등의 비용 및 기타 외주품 등의 해지료를 말합니다

※ 일정의 연기에 관해서는 해지하는 경우에 준한 취소료가 발생합니다

제 13 조 개인정보 취급

당 호텔에서는 고객으로부터 제공 받은 개인정보에 대해서 별도로 정하는 당 호텔의 개인정보보호정책에 준거하여 적절하게 취급합니다.

제 14 조 규약의 변경

1. 본 규약은 민법에서 정한 정형화된 약관에 해당하며, 이용객의 일반적인 이익에 적합한 경우 또는 변경의 필요성 및 상당성이 있다고 인정된 경우에는 민법 규정에 근거하여 본 규약의 각 조항을 변경합니다.
2. 본 규약이 변경된 경우에는 변경 후의 내용을 웹사이트에 게재하고, 게재 시에 정한 효력 발생일로부터 변경 후의 내용이 적용되는 것으로 합니다. 또한 본 규약을 변경하는 경우에는 변경 내용 등을 기재한 서면 또는 객실 텔레비전 내 인포메이션 등을 이용하여 적절한 방법으로 주지합니다.

혼례 피로연 규약

HOTEL GROOVE SHINJUKU 에서는 피로연을 원활하게 진행하기 위하여 아래와 같이 규약을 정했으므로 양해하여 주시기 바랍니다.

제 1 조 계약의 성립

1. 결혼식·피로연을 예약하실 경우에는 신청서에 필요 사항을 기입해 주시고 신청자의 서명 및 신청금을 지불하셔야 합니다. 수령한 신청금은 결혼식·피로연 실시 비용의 일부로 사용됩니다. 또한 신청금은 10 만엔이며 지불 후에 계약이 성립되는 것으로 합니다.

제 2 조 피로연 시간과 추가실료

1. 연회장 등의 사용 시간은 정해진 사용 시간 내로 합니다. 정해진 사용 시간을 고객의 사정에 의해 초과한 경우에는 소정의 추가실료 및 연장에 관련된 기타 비용 등을 수령하는 경우가 있습니다. 단, 다음번 연회장 사용 시간과의 관계로 인해 사용 시간 연장에 대응해 드리지 못하는 경우도 있습니다.

제 3 조 지불

1. 피로연 비용은 호텔에서 제시하는 개산 견적 금액에 대해 아래의 금액을 은행 송금 또는 현금으로 지불하여 주십시오. 지정된 기일까지 지불하지 않는 경우에는 계약은 그 효력을 상실하는 것으로 합니다. 이 경우, 제 5 조에서 정하는 취소료를 수령합니다. 또한 과부족이 발생한 경우에는 피로연 개최일부터 30 일 이내에 정산하는 것으로 합니다.

개최일의 1 개월 전까지 개산 견적 금액의 50%

개최일의 7 일 전까지 개산 견적 금액의 100%

제 4 조 인원수 확정 후의 변경

1. 호텔이 지정한 기일에 최종 확정된 인원수·수량보다 피로연에 참석하는 고객의 인원수 및 물품의 수량이 감소된 경우라 해도 최종 확정수를 청구합니다.

제 5 조 취소료와 기일 변경

1. 이미 계약한 결혼식·피로연을 취소하거나 또는 기일을 변경하는 경우에는 아래의 취소료 및 기일 변경료를 수령합니다.

취소료와 기일 변경료

신청일부터 181 일 전까지 신청금의 50%

180 일 전부터 121 일 전까지 신청금 전액 및 실비 제반 비용

120 일 전부터 91 일 전까지 신청금 전액과 가장 새로운 견적 총액의 20% 및 실비 제반 비용

90 일 전부터 31 일 전까지 신청금 전액과 가장 새로운 견적 총액의 30% 및 실비 제반 비용

30 일 전부터 11 일 전까지 신청금 전액과 가장 새로운 견적 총액의 45% 및 실비 제반 비용

10 일 전부터 전날까지 신청금 전액과 가장 새로운 견적 총액의 45% 및 납품된 물품 비용, 기타 실비 제반 비용

개최일 당일 신청금 전액과 가장 새로운 견적 총액의 100% 및 납품된 물품 비용, 기타 실비 제반 비용

※ 결혼식·피로연 당일부터 기산

※ 취소료 및 기일 변경료는 세금·서비스료가 제외되고, 실비 제반 비용에는 세금이 포함됩니다

※ 「가장 새로운 견적 총액」이란, 고객과 호텔이 주고받은 최신 견적서의 신청금 및 입금한 금액을 포함한 총액을 말합니다

※ 「실비」란, 이미 주문한 인쇄물 등의 비용 및 기타 외주품 등의 해지료를 말합니다

※ 일정의 연기에 관해서는 해지하는 경우에 준한 취소료가 발생합니다

제 6 조 장식·여흥 등의 준비

1. 장식, 꽃 장식, 의상, 미용, 옷 착용 도움, 사진, 음향, 조명, 여흥, 답례품 등(기획 플래닝, 시공 등을 하청 받는 개인·기업을 포함한다)에 대해서는 호텔에서 지정한 업자를 통해 준비하겠습니다. 고객의 사정에 따라 호텔 지정 업자 이외에게 직접 준비시킬 경우에는 결혼식·피로연을 원활히 운영하기 위해 사전에 호텔의 양해를 얻은 후에 선정하여 주십시오. 또한 상기의 경우, 반입, 반출, 설치 장소, 방법 등에 대해서는 호텔의 지시에 따르셔야 합니다. 또한 별도의 설치 입회료와 취급 수수료를 받는 경우가 있습니다. 또한 전기기타, 트럼펫, 북, 밴드, 오케스트라 연주 등은 다른 장소에 영향을 미치기 때문에 사용을 금지하는 경우도 있습니다.

제 7 조 손해배상

1. 고객의 관계자 혹은 고객이 직접 선정한 업자는 호텔의 시설, 집기 비품 등을 파손, 손상시키는 일이 없도록 세심한 주의를 기울여 주십시오. 만일 호텔의 시설, 집기 비품 등이 파손된 경우에는 고객 혹은 고객이 직접 선택한 업자, 관계자가 신속하게 수리하거나 또는 그 수리, 손해배상금을 부담하셔야 합니다.

제 8 조 불가분 채무

1. 결혼식·피로연에서의 채무는 양가 및 신랑·신부의 불가분 채무가 되는 것을 양해하여 주십시오.

제 9 조 시설 내에서의 사고·도난

1. 시설 내에서 고객의 관리 하에 발생한 사고·도난에 대해서는 호텔측은 책임을 지지 않으므로 양해하여 주시기 바랍니다.

제 10 조 금지사항

1. 다음에 게재하는 각 항목은 금지사항이므로 삼가 주시기 바랍니다.
 - (1) 큰 음향을 내는 물품의 반입 및 사용
 - (2) 개, 고양이, 새 등의 동물, 애완동물류 전반의 반입(단, 법으로 정하는 보조조건은 제외)
 - (3) 발화 또는 인화하기 쉬운 화약이나 휘발성 유류 및 위험성이 있는 제품의 반입
 - (4) 강한 냄새 또는 악취를 풍기는 물품의 반입
 - (5) 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위, 도박 등 풍기를 문란하게 하는 행위 및 그 밖의 고객에게 현저하게 불편을 끼친다고 인정되는 언동
 - (6) 폭력단과 그 관계자의 이용
 - (7) 호텔의 비치품 이동
 - (8) 예약 시의 사용 목적 이외의 이용
 - (9) 기타 법령에 의해 금지되어 있는 행위

제 11 조 계약 체결 거부

1. 피로연 참석 고객이 아래 항목에 저촉되는 경우 또는 천재지변이나 시설물 고장 및 기타 부득이한 사유로 연회장을 사용할 수 없는 경우에는 혼례 피로연 신청을 거절할 수 있습니다. 이 경우 호텔측에서 신청자에 대한 손해배상은 하지 않으므로 양해하여 주시기 바랍니다.
 - (1) 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위를 할 우려가 있다고 인정되는 경우
 - (2) 다른 고객에게 현저하게 불편을 끼친다고 인정되는 경우
 - (3) 제 3 자에 의한 영업 방해의 우려가 있다고 호텔측이 판단한 경우
 - (4) 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계 기업·단체 또는 관계자 등의 반사회적 세력인 경우
 - (5) 폭력단 또는 폭력단원이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체인 경우
 - (6) 법인이며, 그 임원 중에 폭력단원에 해당하는 사람이 있는 경우
 - (7) 다른 고객에게 영향을 미칠 우려가 있다고 인정된 경우. 또는 현저하게 불편을 끼치는 언동을 한 경우
 - (8) 당 호텔 혹은 당 호텔 종업원에게 폭력적 요구 행위를 하거나 합리적인 범위를 넘는 부담을 요구한 경우

- (9) 연회 이용 신청자의 지정 폭력단 등의 지위, 연회 이용의 목적·인원·태도 등에 비추어 다른 고객의 생명, 신체, 재산을 해칠 우려가 있다고 인정되는 사람이 있는 경우
- (10) 이 「혼례 피로연 규약」 및 개별적으로 맺은 계약을 위반하는 경우

제 12 조 계약 해지

1. 다음에 기재하는 항목에 저촉되는 경우, 고객(이하 고객의 모든 관계자, 참석자를 포함)의 피로연 신청을 거절하거나, 이미 계약하신 경우라도 해지하는 경우가 있으므로 양해하여 주십시오. 또한, 이 경우의 해지에 대해서는 해지에 따른 손해배상 등은 하지 않으므로 양해하여 주시기 바랍니다.
 - (1) 피로연에 참석하는 사람이 법령 또는 선량한 풍속 기타 사회질서에 위반하는 행위를 할 우려가 있는 경우
 - (2) 피로연에 참석하는 사람이 다른 고객에게 현저하게 불편을 끼친다고 인정되는 경우
 - (3) 제 3 자에 의한 영업 방해의 우려가 있다고 호텔측이 판단한 경우
 - (4) 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계 기업·단체 또는 관계자 등의 반사회적 세력인 경우
 - (5) 폭력단 또는 폭력단원이 사업 활동을 지배하는 법인 및 기타 단체인 경우
 - (6) 법인이며, 그 임원 중에 폭력단에 해당하는 사람이 있는 경우
 - (7) 당 호텔의 다른 고객 및 당 호텔, 호텔의 종업원에 대해서 폭력, 협박, 공갈 등 위압적인 부당한 요구를 할 우려가 있다고 판단되는 경우 또는 일찍이 동일한 행위를 당 호텔 또는 다른 호텔에서 했다고 인정되는 경우
 - (8) 천재지변 또는 시설의 고장 및 기타 부득이한 사유로 인하여 연회장을 사용할 수 없는 경우
 - (9) 피로연에 참석하는 사람이 명백하게 전염병에 걸려 있는 경우 또는 기타 감염으로 인하여 이환될 우려가 있는 질병에 걸려 있는 경우
 - (10) 피로연에 참석하는 사람이 이 「피로연 규약」을 위반한 경우
 - (11) 호텔이 지정하는 기일까지 결혼식·피로연 비용을 지불하지 못한 경우

제 13 조 개인정보 취급

1. 당 호텔에서는 고객에게 제공 받는 개인정보에 대해서 별도로 정하는 당 호텔의 개인정보보호정책에 준거하여 적절하게 취급합니다.

제 14 조 규약의 변경

1. 본 규약은 민법에서 정한 정형화된 약관에 해당하며, 이용객의 일반적인 이익에 적합한 경우 또는 변경의 필요성 및 상당성이 있다고 인정되는 경우에는 민법 규정에 따라 본 규약의 각 조항을 변경합니다.
2. 본 규약이 변경된 경우에는 변경 후의 내용을 웹사이트에 게재하고, 게재 시에 정한 효력 발생일부터 변경 후의 내용이 적용되는 것으로 합니다. 또한 본 규약을 변경하는 경우에는 변경 내용 등을 기재한 서면 또는 객실 텔레비전 내 인포메이션 등을 이용하여 적절한 방법으로 주지합니다.

使用規則

本飯店為了讓旅客有安全舒適的住宿體驗，根據住宿條款第 13 條規定，制定以下使用規則。未遵守這些使用規則時，依據住宿條款第 9 條規定，將無法入住或使用飯店內部各項設施。此外，未遵守這些使用規則造成的任何事故，可能需由旅客自行承擔責任，敬請特別留意。

第 1 條 安全／保安事項

1. 各間客房門內均有張貼「疏散路線圖」，請在房內確認。
2. 請勿將暖氣或炊具等燃具、及其他可能引起火災的物品帶進客房。
3. 嚴禁在指定吸菸室和吸菸區域以外的地方吸菸，請勿做出任何其他可能引起火災的行為。另外，如果被發現在禁菸客房內吸菸（包括電子菸等）或將菸蒂等帶進房內時，可能會向您收取寢具、窗簾、壁紙等的清潔費及其他維修費用，敬請惠予理解。
4. 將溼衣服或毛巾等放在照明設備上或掛在燈罩上晾乾，可能會引起火災。此舉非常危險，請切勿做出這類行為。
5. 入住期間當離開客房時，請務必鎖門。
6. 尤其是就寢時，請從門內上鎖並掛上鎖鏈。即使有人敲門也避免隨意開門，請先透過門上的防盜眼查看。如果您認為是可疑份子時，請聯絡櫃台人員。
7. 請注意，注入熱水至浴缸或是以洗臉台蓄水時，如果因小睡等原因將水龍頭打開放置不管，熱水或冷水可能會溢出，造成嚴重的漏水事故。
8. 請勿在客房內與外來的訪客會面。
9. 嚴禁登記住宿旅客以外的人士入住。
10. 開車前來的旅客，請將車輛停放在指定的停車場。
11. 本飯店的旅客使用停車場時，無論是否有寄放車輛鑰匙，本飯店均不負擔車輛管理責任。

第 2 條 貴重物品與遺失物品的處理

1. 入住期間內，請將現金及貴重物品放在客房保險箱或櫃台。
使用客房保險箱時，請自行將箱門上鎖。請注意，未遵守上述程序時，因現金或貴重物品滅失、遺失、損壞、失竊等所造成的任何損失，本飯店恕不負擔賠償責任。
2. 房客退房後行李或個人物品遺忘在飯店時，本飯店在保管 7 天（包括發現當日在內）之後，將移交至最近的警察局。但關於小件物品（日常生活用品之類）等，可判斷為旅客已放棄其所有權的部分，將在保管 3 個月後（包括取得當日在內）進行處理。此外，遺忘的物品是食物或難以儲存的物品時，可能會直接丟棄。

第 3 條 結帳

1. 住宿費用必須以貨幣或本飯店認可的住宿券、信用卡等方式支付。另外，恕不受理非住宿房客兌換貨幣的要求，敬請惠予理解。
2. 如需更改入住天數，請事先聯絡櫃台人員。要延長住宿時間時，請先付清先前的費用，並支付預計延長的部分。
3. 在本飯店內的餐廳、酒吧等場所簽名方式記帳時，請務必出示房間鑰匙。本飯店也有可能拒絕使用簽

名方式記帳。

4. 本飯店可能會在旅客抵達時要求先支付押金，敬請惠予理解。另外，入住期間內，請在每次收到櫃台的帳單時，先到櫃台付款。
5. 恕不受理代墊購物費、門票費、計程車費、郵票費、行李運送費等要求。
6. 住宿和餐飲費用可能會加計服務費。本飯店不接受房客向員工支付小費。
7. 在客房使用電話時，將收取設施使用費。

第 4 條 禁止事項

1. 禁止下列行為。
 - (1) 攜帶下列可能對其他旅客造成困擾的物品進入飯店。
 - a. 狗、貓、小鳥等各種動物及寵物（但法律規定的協助犬除外，根據本飯店另行規定的寵物陪伴住宿同意書則可入住）
 - b. 容易起火或引火的火藥、揮發油以及危險物品
 - c. 散發難聞氣味或強烈氣味的物品
 - d. 未經許可持有的槍砲和刀械類
 - e. 明顯大量的行李及物品
 - f. 可能造成其他旅客困擾的物品
 - g. 其他受到法律禁止持有的物品
 - (2) 在飯店內賭博、擾亂社會風氣或治安的行為、造成其他住宿旅客困擾或不適的行為。
 - (3) 在客房窗戶上懸掛或在窗邊展示任何有損飯店外觀的物品之行為。
 - (4) 未經本飯店許可，將客房或大廳用於商務活動等住宿以外的目的。
 - (5) 未經許可在本飯店內發布廣告、宣傳品或銷售商品。
 - (6) 將飯店內的設施、備品用於規定目的以外的用途，或是嚴重損害現有的狀態。
 - (7) 基於商業目的，公開展示在飯店場地內未經許可拍攝的照片。
 - (8) 將個人物品留在走廊或大廳。
 - (9) 穿著室內便衣、睡衣、浴衣、拖鞋等進入營業設施。
 - (10) 除了緊急情況或不得已的情況以外，禁止進入飯店員工區、緊急樓梯、屋頂、塔樓、機房等區域。
 - (11) 禁止從飯店外部點購餐飲外送至飯店（飯店合作的餐廳除外）。
 - (12) 損壞、汙染或遺失飯店建築物、家具、備品或其他物品的行為。
 - (13) 散播損害飯店信譽或使飯店聲譽受損的資訊內容之行為。如果散播訊息的貼文等違反法令，本飯店認為不適當時，將逕行採取刪除措施。另外，請勿散播可能誹謗中傷第三方的內容。
 - (14) 在吸菸室、吸菸區以外的區域吸菸（包括電子煙等）。
 - (15) 其他受到法律禁止的行為。
2. 前項規定的禁止行為對本飯店造成損害時，可能需要支付相對的費用。

第 5 條 飯店使用契約的解除

下列情況請勿使用本服務。

此外，預訂或簽訂契約後發現符合這些情況時，將取消預訂或解除契約。但是，本項並非表示本飯店（本館）可能會在旅館業法第 5 條所列情況以外的情形之下，拒絕旅客入住。

- (1) 使用飯店者是患有旅館業法第 4 條之 2 第 1 項第 2 號規定的特定傳染病患者時。

- (2) 使用飯店者有下列情形之一時
 - a. 防止暴力集團成員不當行為等相關法律（1991 年法律第 77 號）第 2 條第 2 號規定的暴力集團（以下稱「暴力集團」）、同條第 2 條第 6 號規定的暴力集團成員（以下稱「暴力集團成員」）、暴力集團關係企業和組織相關人員等反社會勢力
 - b. 由暴力集團或暴力集團成員控制其事業活動的公司及其他組織
 - c. 公司中的幹部為暴力集團等反社會勢力成員者
- (3) 使用飯店者針對住宿提出脅迫或暴力要求的行為，或是要求超過合理範圍的負擔時（但住宿旅客依據消除殘障人士歧視法第 7 條第 2 項或第 8 條第 2 項規定，要求消除社會障礙的情況除外）。
- (4) 住宿旅客對於本飯店要求實施的負擔過重，可能明顯妨礙向其他住宿者提供的住宿相關服務，反覆做出旅館業法施行規則第 5 條之 6 規定的行為時

第 6 條 環保活動

1. 為了珍惜使用資源，請協助節約用水用電。

第 7 條 個人資訊

1. 本飯店將按照本飯店的隱私權政策，妥善處理顧客提供的個人資訊。

第 8 條 使用規則的變更

1. 本使用規則屬於民法規定的定型化條款，如果符合住宿旅客的整體利益時，或可認為必要及合理的變更時，將根據民法的規定，變更本使用規則的各項條款。
2. 若本使用規則發生變更時，變更後的規定內容將刊登在網站上，自刊登時指定的生效日起適用於變更後的內容。此外，變更本使用規則時，將以適當的方式公告。

住宿條款

適用範圍

- 第 1 條 本飯店與住宿旅客之間簽訂的住宿契約及其相關契約，均應遵守本條款的規定，本條款未盡事宜，依據法令等（係指法令或基於法令的規定，以下亦同）或一般已確立的慣例。
- 2 本飯店在不違反法令與慣例的範圍內接受特約時，無論前項規定為何，均以該特約為優先。

住宿契約的申請

- 第 2 條 欲向本飯店申請住宿契約者，必須向本飯店提供以下資訊。
- (1) 住宿旅客的姓名及人數
 - (2) 住宿日期及預計抵達時間
 - (3) 住宿費用（原則上依據附表 1 的基本住宿費用）
 - (4) a. 申請人的姓名及聯絡方式
b. 住宿費用的付款人及其聯絡方式
 - (5) 本飯店認為必要的其他事項
2. 住宿旅客在住宿期間內，要求在前項第 2 項規定的住宿日期之後繼續住宿時，本飯店將在提出該要求的時間點，視為已申請新的住宿契約。

住宿契約的成立等

- 第 3 條 住宿契約在本飯店受理前條的申請時，即告成立。
- 2 依據前項規定，住宿契約成立時，請在本飯店指定的日期之前，以住宿期間（若超過 3 天則為 3 天）的住宿費為上限，支付本飯店規定的申請費。
- 3 申請費將首先用於抵扣住宿旅客最終需要支付的住宿費，如發生適用於第 8 條或第 21 條規定的情況時，按違約金、其次是賠償金的順序進行抵扣，若仍有餘額，將在按照第 15 條的規定繳費時退還。
- 4 未在本飯店依同項規定指定的日期前繳納第 2 項規定的申請費時，住宿契約即喪失其效力。但僅限於在指定支付申請費的日期時，本飯店有告知住宿旅客該主旨的情況。

要求配合設施內的預防傳染措施

- 第 4 條 本飯店可依據旅館業法（1948 年法律第 138 號）第 4 條之 2 第 1 項規定，要求欲住宿旅客的配合。

毋須支付申請費的特約

- 第 5 條 無論有第 3 條第 2 項規定如何，本飯店可能會接受在契約成立後，毋須支付該項規定申請費的特約。
- 2 在同意申請住宿契約之際，本飯店未依第 3 條第 2 項規定要求支付申請費時，或是未指定該申請費的付款日期時，將視為已接受前項特約的方式處理。

拒絕簽訂住宿契約

- 第 6 條 下列情況本飯店可能會拒絕簽訂住宿契約。但是，本項規定並非表示本飯店可能會在旅館業法第 5 條所列情況以外的情況下拒絕入住。
- (1) 住宿申請不符合本條款的規定時。
 - (2) 因滿房而無空房時。
 - (3) 發現欲住宿者有可能做出違反住宿相關的法令規定、公共秩序或善良道德的行為時。

- (4) 欲住宿者屬於旅館業法第 4 條之 2 第 1 項第 2 號規定的特定傳染病等患者等時（以下稱「特定傳染病的患者等」）。
- (5) 欲住宿者為防止暴力集團成員不當行為等相關法律（1991 年法律第 77 號）第 2 條第 2 號規定的暴力集團（以下稱「暴力集團」）、同條第 2 條第 6 號規定的暴力集團成員（以下稱「暴力集團成員」）、暴力集團關係企業和組織相關人員等反社會勢力時。
- (6) 欲住宿者為暴力集團或由暴力集團成員控制其事業活動的公司及其他組織時。
- (7) 欲住宿者為法人，且其幹部屬於暴力集團等反社會勢力成員者時。
- (8) 欲住宿者針對住宿提出脅迫或暴力要求的行為，或是要求超過合理範圍的負擔時（但欲住宿者依據消除殘障人士歧視法（2016 年法律第 65 號，以下稱「消除殘障人士歧視法」）第 7 條第 2 項或第 8 條第 2 項規定，要求消除社會障礙的情況除外）。
- (9) 欲住宿者對於本飯店要求實施的負擔過重，可能明顯妨礙向其他住宿者提供的住宿相關服務，反覆做出旅館業法施行規則第 5 條之 6 規定的行為時。
- (10) 因天災、設施故障或其他不得已的事由，無法提供住宿時。
- (11) 欲住宿者醉酒等，有可能對其他住宿者明顯造成困擾時、及做出對於住宿者造成明顯困擾的言行時（根據都道府縣（有設置衛生所的市或特別區，則根據該市或特別區）的條例）。

拒絕簽訂住宿契約的說明

第 7 條 欲住宿者可要求本飯店說明，本飯店根據前條規定不同意簽訂住宿契約的理由。

住宿旅客的契約解除權

第 8 條 住宿旅客可向本飯店提出申請，要求解除住宿契約。

- 2 由於應歸責於住宿旅客自身的事由，而解除（依據第 3 條第 2 項規定，本飯店指定申請費的支付日期並要求支付時，在該支付之前，住宿旅客已解除住宿契約的情況除外）全部或局部住宿契約時，本飯店將收取附表第 2 項所列的違約金。但本飯店接受了第 5 條第 1 項特約時，僅限在接受該特約之際，本飯店已向住宿旅客告知解除住宿契約時的違約金支付義務時。
- 3 本飯店在住宿旅客未聯絡，直到住宿日當天晚上 8:00（事先知道預計抵達時間時，則為超過該時間 2 小時的時間）為止仍未抵達時，會將該住宿契約視為已由住宿旅客解除來處理。

本飯店的契約解除權

第 9 條 本飯店在下列情況中可能會解除住宿契約。

但是，本項規定並非表示本飯店可能會在旅館業法第 5 條所列情況以外的情況下拒絕入住。

- (1) 發現住宿旅客有可能做出或已做出違反住宿相關法令規定、公共秩序或善良道德的行為時。
- (2) 住宿旅客為特定傳染病患者時。
- (3) 因天災、設施故障或其他不得已的事由，無法提供住宿時。
- (4) 發現住宿旅客醉酒等可能對於其他住宿旅客造成影響時，或是言行明顯造成其他住宿旅客困擾時。
- (5) 未遵守本飯店規定使用規則的禁止事項時。
- (6) 在指定吸菸室和吸菸區域以外的地方吸菸時。
- (7) 在臥室就寢時吸菸、亂動消防設備等以及不遵守飯店制定使用規則的其他禁止事項（僅限預防火災所需的事項）時。
- (8) 發現住宿旅客為暴力集團、暴力集團成員、暴力集團相關人員等反社會勢力時。
- (9) 住宿旅客為暴力集團或由暴力集團成員控制其事業活動的公司及其他組織時。
- (10) 住宿旅客為法人，而且其幹部屬於暴力集團等反社會勢力成員者時。

- (11) 住宿旅客針對住宿提出脅迫或暴力要求的行為，或是要求超過合理範圍的負擔時（但欲住宿者根據消除殘障人士歧視法第 7 條第 2 項或第 8 條第 2 項規定，要求消除社會障礙的情況除外）。
 - (12) 由於要求實施的負擔過重，可能明顯妨礙向其他住宿者提供的住宿相關服務，反覆做出旅館業法施行規則第 5 條之 6 規定的行為時。
- 2 本飯店根據前項規定解除住宿契約時，住宿旅客尚未接受提供的住宿服務等，不會向住宿旅客收取費用。

解除住宿契約的說明

第 10 條 本飯店根據前條規定解除住宿契約時，住宿旅客可以要求說明理由。

住宿登記

第 11 條 住宿旅客必須在入住當天，至飯店櫃台登記以下資料。

- (1) 住宿旅客的姓名、住址及聯絡方式
 - (2) 在日本沒有住址的外國人需提供國籍、護照號碼（護照影本或掃描文件）
 - (3) 本飯店認為必要的其他事項
- 2 如果住宿旅客欲使用住宿券或信用卡等可代替貨幣的方式，支付第 15 條規定的費用時，應在登記時提前出示這些資訊。

客房的使用時間

第 12 條 住宿旅客可以使用飯店客房的時間，請向櫃台查詢。

- 2 無論前項規定如何，本飯店也可能同意在該項規定的時間以外接受客房的使用。屆時將收取以下額外費用。
- (1) 下午 1:00 之前的超時使用費，收取基本住宿費的 30%。
 - (2) 下午 3:00 之前的超時使用費，收取基本住宿費的 50%。
 - (3) 下午 3:00 之後的超時使用費，收取基本住宿費的全額。

使用規則的遵守

第 13 條 住宿旅客在本飯店內應遵守本飯店另行制定的使用規則。

營業時間

第 14 條 本飯店的主要設施營業時間如下，其他設施的詳細營業時間，將在網站及各個地點公布。

- (1) 櫃台、收銀等的服務時間
 - a) 門禁……………無
 - b) 櫃檯服務……………24 小時
- 2 餐飲等（設施）的服務時間：將在網站及各個地點公布。
- 3 前項所列時間，如有必要時可能會臨時變更。屆時將以適當的方式進行公告。

費用的支付

第 15 條 住宿旅客應支付的住宿費等詳細內容，請見附表 1。

- 2 前項規定的住宿費等支付，以貨幣或本飯店認可的住宿券、信用卡等其他方式，在旅客抵達或出發時，或是接獲本飯店請款時，至櫃台支付。
- 3 本飯店已向住宿旅客提供客房，並且客房呈可以使用的狀態之後，若住宿旅客尚未入住，仍將收取住宿費。

本飯店的責任

第 16 條 本飯店在履行住宿契約及其相關契約時，或是由於未履行而對住宿旅客造成損害時，除本飯店故意或有重大過失情節外，應負擔賠償責任並以 15 萬日圓為上限。但不應歸責於本飯店的因素所造成的損害，則不在此限。

- 2 本飯店為了因應火災等，有投保旅館賠償責任保險。

無法提供簽約客房時的處理方式

第 17 條 本飯店無法提供住宿旅客簽約的客房時，將在徵得旅客同意之後，盡可能安排其他同等條件的住宿設施。

- 2 無論前項定如何，本飯店無法安排其他住宿設施時，應向住宿旅客支付相當於違約金額的補償費，並以該補償費作為損害賠償金額。但若非應歸於飯店的事由，無法提供客房時，不支付補償費。

寄存物品的處理

第 18 條 住宿旅客在櫃台寄存的物品或現金及貴重物品，發生遺失或破損等的損失時，除因不可抗力造成的情形外，本飯店將負責賠償該損失。但關於現金和貴重物品，本飯店要求住宿旅客申報該物品的種類和價值，而旅客未申報時，本飯店負擔的該筆損失賠償責任將以 15 萬日圓為上限。

- 2 因本飯店故意或過失，導致住宿旅客帶入本飯店未寄存在櫃台的物品、現金或貴重物品發生遺失或破損等的損失時，本飯店將賠償該筆損失。但關於住宿旅客未事先告知其種類和價值的物品，除非本飯店有故意或重大過失，否則本飯店將以 15 萬日圓作為該筆損失的賠償上限。

住宿旅客行李或個人物品的寄存

第 19 條 如果住宿旅客的行李在入住之前先送達飯店時，僅限本飯店已事先知道該送達事宜時將負責保管，並在住宿旅客於櫃台辦理入住手續時交付行李。

- 2 住宿旅客退房後行李或個人物品遺忘在飯店時，本飯店在保管 7 天（包括發現當日在內）之後，將移交至最近的警察局。但關於小件物品（日常生活用品之類）等，可判斷為旅客已放棄其所有權的部分，將在保管 3 個月後（包括取得當日在內）進行處理。
此外，遺忘的物品是食物或難以儲存的物品時，可能會直接丟棄。

- 3 在前 2 項的情況中，本飯店保管住宿旅客的行李或個人物品的責任，如為第 1 項的情況時，將依照前條第 1 項規定辦理；如為前項的情況時，則以該條第 2 項規定為準。

停車責任

第 20 條 住宿旅客使用簽約停車場時，無論是否有寄放車輛的鑰匙，本飯店皆為出借場地方，恕不承擔車輛的管理責任。但管理停車場時，若因於本飯店故意或過失造成損失，本飯店將承擔該筆賠償責任。

住宿旅客的責任

第 21 條 因住宿旅客的故意或過失造成飯店損失時，住宿旅客應向本飯店賠償該筆損失。

個人資訊

第 22 條 本飯店將依照本飯店的個人資料保護方針，妥善處理旅客提供的個人資訊。

條款的變更

第 23 條 本條款屬於民法規定的定型化條款，如果符合住宿旅客的整體利益時，或可認為必要及合理的變更時，將根據民法的規定，變更本條款的各項條款。

- 2 本條款發生變更時，變更後的規定內容將刊登在網站上，自刊登時所指定的生效日起適用於變更後的內容。此外變更本條款時，將以適當的方式公告記載變更的內容等。
- 3 如果您在本條款變更之前進行預訂，但住宿日期是在變更日期之後時，則以入住日當時的條款為準。

附表 1 住宿費用等的明細（與第 2 條第 1 項及第 15 條第 1 項有關）

明細		
住宿旅客應支付的總額	住宿費用	1. 基本住宿費用
		2. 服務費（若有設定時）
	額外費用	3. 餐飲費用（服務費除外）以及其他費用
		4. 客房服務（若有提供時）
		5. 服務費（若有設定時）
	税金	6. 消費稅等

附表 2 違約金（與第 8 條第 2 項有關）

預約間數		收到合約取消通知的日期								
		當天 (含未入住)	前一天	2 天前	3 天前	7 天前	14 天前	30 天前	60 天前	90 天前
一般	~9 間	100%	15 點後 100%	0%						
団体	10 間 以上	100%		80%			50%		30%	20%
	50 間 以上	100%					80%		50%	30%

註

1. %是指違約金相對於訂房時住宿費（包括服務費、消費稅等）的比例。
2. 如果住宿套餐方案等另行規定違約金時，則按照該公告金額作為違約金收取。
3. 若縮短契約天數時，無論縮短多少天，均將收取一天份（第一天）的違約金。
4. 關於透過各家旅行社訂房的取消事宜，依照代辦旅行社的規定辦理。

2024 年 9 月

2024 年 9 月 由於酒店業法的修改，以下事項將被追加、變更。

- ・要求配合設施內的預防傳染措施
- ・拒絕簽訂住宿契約
- ・住宿旅客的契約解除權
- ・本飯店的契約解除權
- ・解除住宿契約的說明

餐廳使用規約

HOTEL GROOVE SHINJUKU 的餐廳為了讓顧客滿意，針對使用相關事宜設定以下使用規約，敬請惠予理解。

第 1 條 拒絕使用及預約／契約的解除

在下列情況中，請勿使用本服務（包括使用時的預訂和簽訂契約）。另外，預約或簽訂契約後發現有該事實時，將立即解除預約或契約。

1. 使用者符合以下情形時
 - (1) 有屬於暴力集團、暴力集團成員、暴力集團關係企業或組織的相關人員等反社會勢力
 - (2) 由暴力集團或暴力集團成員控制事業活動的公司及其他組織
 - (3) 公司幹部中有屬於暴力集團成員者
2. 對餐廳或員工做出暴力、脅迫、恐嚇等威逼的行為，或是要求超過合理範圍的負擔時，或者發現
在本餐廳或其他餐廳曾經做出同樣的行為時。
3. 對其他使用者做出明顯造成困擾的言行時
4. 欲使用者明顯患有傳染病時，或者患有其他可能因感染而罹患的疾病時。
5. 預約或契約的內容（使用目的）與申請時不同，明顯進行了虛假申報時。
6. 偏離各餐廳規定的服裝要求時（服裝要求為商務休閒風格）

第 2 條 使用規則的遵守

1. 使用餐廳的顧客，將視為已同意本飯店另行訂定的 HOTEL GROOVE SHINJUKU 使用規則。

第 3 條 禁止事項

1. 請勿做出以下列舉的事項。
 - (1) 狗、貓、鳥等動物及所有寵物（惟法律規定的協助犬除外）
 - (2) 攜帶容易起火或引火的火藥、揮發油類以及危險物品進入
 - (3) 攜帶散發強烈香味或難聞氣味的物品進入
 - (4) 未經許可擅自攜帶其他商店或私人的餐飲食品進入
 - (5) 違反法令或公序良俗的行為、以及造成其他顧客困擾或不適的行為
 - (6) 攜帶本飯店銷售的外賣商品以外的食品進入
 - (7) 在店內使用手機時未開啟禮貌模式及靜音模式
 - (8) 未經許可擅自移動桌椅等備品
 - (9) 其他受到法律禁止的行為

第 4 條 營業

1. 本飯店的主要餐廳如下，餐廳等的詳細營業時間，將公布於網站及各個餐廳。

JAM 17 17 樓

JAM17 Bar 17 樓

JAM17 Geratelia 17 樓

2.前項的營業在必要或不得已的情況下，可能會有變動。

第 5 條 取消政策

1. 關於預約，原則上將依據料理內容的金額和包廂費用收取規定的取消費。

5 天前 30%

3 天前~1 天前 50%

當天 100%

2. 尚未決定餐點內容時，將依預約餐廳時的人數收取最低價套餐的費用。

3. 因自然災害等不得已的事由而取消時則不適用。

第 6 條 免責事項

1. 本飯店銷售的外帶商品，購買後超過消費期限時，餐廳恕不承擔責任。

2. 菜單可能依進貨狀況而有變更。

3. 有過敏情形的顧客請事先告知。若未事先告知時，餐廳恕不承擔責任，敬請惠予理解。

第 7 條 損失賠償

1. 請充分注意，避免因為顧客的過失，而損壞、損傷餐廳的設施、傢俱等。

2. 如有故意損壞、損傷設施、傢俱備品等情形時，可能會要求賠償相當的金額，敬請惠予理解。

第 8 條 用餐人數的確定

1. 預約時，關於用餐人數的部分，請在用餐前一天中午前告知餐廳的承辦人員。

第 9 條 使用規約的變更

1. 本使用規約屬於民法規定的定型化條款，如果符合用餐顧客的整體利益時，或認定有必要變更且合理時，將根據民法規定變更本使用規約的各項規定。

2. 本使用規則發生變更時，變更後的內容將刊登於網站上，自刊登時指定的生效日起適用變更後的內容。此外，變更本使用規則時，將以記載了變更內容等的紙本或在客房電視播放內部資訊等適當的方法通知。

宴會規則

HOTEL GROOVE SHINJUKU 為求順利舉辦宴會制定了以下規約，敬請惠予理解。

第 1 條 申請

1. 暫定預訂

申請宴會廳時，有設定暫定預訂期間。暫定預約期間原則上為申請日起的

1 週（7 天）期間內，請在此期間內告知飯店是否要舉辦宴會。未在暫定預約期間內告知飯店時，將視為暫定宴會不預定舉辦。

2. 完成簽約

接獲決定舉辦的通知後，交換宴會受理單或支付申請費，契約即告成立。申請費的金額，將由本飯店根據宴會的內容呈報。

第 2 條 押金

1. 本飯店呈報的金額，最晚必須在宴會日期的 7 天前支付給本飯店作為押金。在此期間內未收到款項時，宴會可能會被取消。

第 3 條 最終確認

1. 預計人數或菜餚數量如有變動時，請在每次變動時通知我們。最晚至宴會日期前兩天的中午為止可受理變更，但需要減少時，最多容許減少最終預計人數和菜餚數量的 10%。我們將以申請人的通知作為最終的確認。未接獲通知時，將依照預訂內容處理。

第 4 條 宴會時間

1. 請在宴會廳使用開始至結束的約定時間（宴會時間）內，支付指定的包廂費，若超過宴會時間將額外收取包廂費。但因有下一個宴會場的使用時間，可能無法滿足超過使用時間的要求。

第 5 條 結算

1. 宴會結束後，請在本飯店事先確定的付款日期之前，支付已確認的使用金額（結算金額）。押金超出總付款金額時，本飯店將退還差額。

第 6 條 佈置裝飾、娛樂等的安排

1. 原則上，關於宴會的裝飾、鮮花、音樂、娛樂、音響照明以及派對同伴等，將由飯店安排給指定業者處理。

2. 經本飯店同意後，關於申請人直接安排的業者要進行的事宜，請提前告知本飯店，以便確保宴會順利進行。請勿在未經飯店方面事先同意的情況下，直接安排給業者。另外，關於對申請者人安排業者所做的指示，請遵從飯店的指示。

第 7 條 損失賠償

2. 因申請人（包括申請方的所有相關人員、主辦人、宴會出席者）或申請人安排業者的故意或過失，導致本飯店遭受損失（飯店設施、傢俱備品等的破損、損傷、汗損等）時，需由該申請人賠償該損失。

第 8 條 設施內的事故、遺失、失竊

1. 關於在設施內，在顧客的管理下發生的事故、遺失、失竊，飯店方面恕不承擔責任，敬請惠予理解。

第 9 條 拒絕簽訂契約

1. 參加宴會的顧客違反下列事項之一時，或是因自然災害、設施故障或其他不得已之事由，導致宴會廳無法使用時，將拒絕受理宴會的申請。此時，恕不負擔因拒絕簽訂契約而產生的損失賠償等，敬請惠予理解。
 - (1) 認為可能違反法令或公序良俗時
 - (2) 認為可能造成其他顧客困擾時，或是已做出造成困擾言行時。
 - (3) 飯店方面判斷第三方可能妨礙營業時
 - (4) 發現有屬於暴力集團、暴力集團成員、暴力集團關係企業或組織的相關人員等反社會勢力時
 - (5) 屬於由暴力集團或暴力集團成員控制事業活動的公司及其他組織時
 - (6) 公司幹部中有屬於暴力集團成員者時
 - (7) 對本飯店或本飯店的員工，提出暴力、脅迫、恐嚇等威逼的不當要求，或是要求超過合理範圍的負擔時，或者發現曾在本飯店或其他飯店做出同樣的行為時。
 - (8) 違反本「宴會規約」及個別簽訂的契約時

第 10 條 解除契約

1. 適用或違反以下任何一項情形時，飯店方面可能會拒絕宴會，或是取消已簽訂的契約，敬請惠予理解。請注意，在此情況下，恕不承擔因解除契約而造成的任何損失。
 - (1) 認為參加宴會者可能做出違反法令或公序良俗的行為時
 - (2) 認為可能會造成其他顧客困擾時
 - (3) 飯店方面判斷第三方可能妨礙營業時
 - (4) 因自然災害、設施故障或其他不得已的事由，導致宴會廳無法使用時。
 - (5) 發現有屬於暴力集團、暴力集團成員、暴力集團關係企業或組織的相關人員等反社會勢力時
 - (6) 參加宴會者屬於暴力集團或由暴力集團成員控制其事業活動的公司及其他組織時
 - (7) 參加宴會的公司幹部中有暴力集團或者時
 - (8) 參加宴會者，對本飯店或本飯店的員工，提出暴力、脅迫、恐嚇等威逼的不當要求，或是要求超過合理範圍的負擔時，或者發現曾在本飯店或其他飯店做出同樣的行為時。
 - (9) 參加宴會者明顯患有傳染病時，或者患有其他可能因感染而罹患的疾病時。
 - (10) 宴會的內容（使用目的）與申請時不同，進行了明顯的虛假申報時。
 - (11) 其他違反本「宴會規約」及個別簽訂的契約時

第 11 條 禁止事項

1. 以下列舉的各個項目皆為禁止事項，敬請避免。
 - (1) 狗、貓、鳥等動物及所有寵物（惟法律規定的協助犬除外）
 - (2) 攜帶容易起火或引火的火藥、揮發油類以及危險物品進入
 - (3) 攜帶散發強烈香味或難聞氣味的物品進入

- (4) 違反法令或公序良俗的行為、以及造成其他顧客困擾或不適的行為
- (5) 未經許可擅自移動飯店的備品
- (6) 用於預定用途以外的目的
- (7) 其他受到法令禁止的行為

第 12 條 取消費／變更日程

1. 簽訂契約後取消或變更日程時，從活動舉辦日起，根據取消／變更日期，原則上將收取下列取消費和變更費。

從簽約日期到活動日期的 121 天前：最新報價總額的 10%+實際費用

活動日期的 120 天前～90 天前：最新報價總額的 20%+實際費用

活動日期的 89 天前～30 天前：最新報價總額的 30%+實際費用

活動日期的 29 天前～8 天前：最新報價總額的 50%+實際費用

活動日期的 7 天前～1 天前：最新報價總額的 80%+實際費用

活動當天：最新報價總額的 100%+實際費用

※ 「最新報價總額」是指：與顧客在飯店交換的最新報價單中，包含申請費及已收款金額的總額。

※ 「實際成本」是指：已訂購的印刷物等成本及其他外包項目的解約費用

※※ 關於日程的延期，將比照解約的情況收取消費。

第 13 條 個人資訊的處理

本飯店對於旅客提供的個人資訊，將依照本飯店的隱私權政策妥善處理。

第 14 條 規約的變更

1. 本規約屬於民法規定的定型化條款，如果符合顧客的整體利益時，或認定有必要變更且合理時，將根據民法規定變更本使用規約的各項規定。
2. 本規約發生變更時，變更後的內容將刊登在網站上，自刊登時指定的生效日起適用變更後的內容。另外，變更本規約時，將以記載了變更內容等的紙本或在客房電視播放內部資訊等適當的方法通知。

婚禮／婚宴規約

HOTEL GROOVE SHINJUKU 為求順利舉辦婚宴，制定以下規約，敬請惠予理解。

第 1 條 契約的成立

1. 預訂婚禮或婚宴時，請在申請書上填寫必要事項，由申請人簽名並支付申請費。暫收的申請費，將作為婚禮和婚宴實施費用的一部分金額。另外，申請費為 10 萬日圓，付款後契約即成立。

第 2 條 婚宴時間及追加房費

1. 宴會廳等的使用時間，需控制在約定的使用時間內。由於顧客因素超出約定的使用時間時，可能會收取追加的房費及延長時間相關的其他費用。但因有牽涉到下一場宴會廳的使用時間，可能無法開放延長使用時間。

第 3 條 付款

1. 婚宴的費用請依照飯店呈報的預估費用，透過銀行轉帳或現金支付以下金額。未在指定日期前付款，契約將失效。此時，將收取第 5 條規定的取消費用。產生多付或不足的金額時，將於婚宴活動日起 30 天內進行結算。

活動日期的 1 個月前：預估金額的 50%

活動日期的 7 天前：預估金額的 100%

第 4 條 人數確定後的變更

1. 即使參加婚宴的顧客人數和物品數量，與飯店指定期限前最終確定的人數及數量相比有所減少，仍將按照最終確認的數量請款。

第 5 條 取消費和日期的變更

欲取消或變更已簽訂契約的婚禮／婚宴日期時，需支付以下的取消費和變更日期費用。

取消費和變更日期費用

申請日期的 181 天前：申請費的 50%

180 天前～121 天前：全額申請費及實際成本等各項費用

120 天前～91 天前：全額申請費、最新報價總額的 20%、實際成本等各項費用

90 天前～31 天前：全額申請費、最新報價總額的 30%、實際成本等各項費用

30 天前～11 天前：全額申請費、最新報價總額的 45%、實際費用

10 天前～1 天前：全額申請費、最新報價總額的 45%、已交付物品費用及其他實際成本等各項費用

活動當天：全額申請費、最新報價總額的 100%、已交付物品費用及其他實際成本等各項費用

※ 自婚禮／婚宴當天起計算

※ 取消費和日期變更費不包括稅金和服務費，實際成本包括稅金。

※ 「最新報價總額」是指：與顧客在飯店交換的最新報價單中，包含申請費及已收款金額的總額。

※ 「實際成本」是指：已訂購的印刷物等成本及其他外包項目的解約費用

※ 關於日程的延期，將比照解約的情況收取消費。

第 6 條 佈置裝飾、娛樂等的安排

1. 關於裝飾、鮮花、服裝、美容、裝扮、攝影、音響、燈光、娛樂、回禮等（包括承包企劃、施工等的個人和公司），將由飯店安排給指定業者處理。由於顧客的因素，直接安排飯店指定業者以外的業者時，為了確保婚禮／婚宴順利進行，請提前告知本飯店後再行安排。另外，在上述情況中，請遵循飯店針對搬進搬出、安裝位置、方法等的指示。此外，可能需另行支付安裝費用和處理手續費等。另外，關於電吉他、小號、太鼓、樂隊、管弦樂團等的演奏，由於會影響到其他會場，可能要求禁止使用。

第 7 條 損失賠償

1. 請要求顧客的相關人員或顧客直接安排的業者充分注意，避免造成飯店設施、傢俱備品等破損或損傷。萬一造成本飯店的設施、傢俱備品等破損時，需由顧客或顧客直接安排的業者、相關人員迅速修理，或是負擔該筆修理、損失的賠償金額。

第 8 條 不可分割債務

1. 請注意，與婚禮、婚宴相關的債務，屬於雙方家庭和新人不可分割的債務。

第 9 條 設施內的事故、失竊

1. 關於在設施內，在顧客的管理下發生的事故、失竊，飯店方面恕不承擔責任，敬請惠予理解。

第 10 條 禁止事項

1. 以下列舉的各個項目皆為禁止事項，敬請避免。
 - (1) 攜帶及使用產生巨大聲響的物品
 - (2) 狗、貓、鳥等動物及所有寵物（惟法律規定的協助犬除外）
 - (3) 攜帶容易起火或引火的火藥、揮發油類以及危險物品進入
 - (4) 攜帶散發強烈香味或難聞氣味的物品進入
 - (5) 違反法令或公序良俗的行為、賭博等擾亂社會風氣的行為，以及明顯會造成其他顧客困擾的言行。
 - (6) 暴力集團及其相關人員的使用
 - (7) 擅自移動飯店的備品
 - (8) 用於預約時的使用目的以外
 - (9) 其他受到法律禁止的行為

第 11 條 拒絕簽訂契約

1. 參加婚宴的顧客違反下列事項之一時，或是因自然災害、設施故障或其他不得已的事由，導致宴會廳無法使用時，將拒絕受理婚宴的申請。此時，飯店方面恕不負擔對於申請人的損失賠償責任，敬請惠予理解。
 - (1) 認為可能違反法令或公序良俗時
 - (2) 認為會對其他顧客明顯造成困擾時
 - (3) 飯店方面判斷第三方可能妨礙營業時
 - (4) 有屬於暴力集團、暴力集團成員、暴力集團關係企業或組織的相關人員等反社會勢力時
 - (5) 屬於由暴力集團或暴力集團成員控制其事業活動的公司及其他組織時
 - (6) 公司幹部中有屬於暴力集團成員者時

- (7) 認為可能會對其他顧客造成影響時，或是做出明顯造成困擾的言行時。
- (8) 對本飯店或本飯店的員工提出脅迫或暴力要求的行為，或是要求超過合理範圍的負擔時。
- (9) 根據宴會使用申請人在指定暴力集團等中的地位、宴會的使用目的、人數、形態等，可能有損害其他顧客的生命、身體、財產者時。
- (10) 違反本「婚禮婚宴規約」或另行簽訂的契約時。

第 12 條 解除契約

1. 針對以下列舉的項目，可能會拒絕顧客（以下包括顧客的所有相關人員和參加者）提出的婚宴申請，或是即使已經簽約也可能會取消契約，敬請惠予理解。請注意，在此情況下，恕不賠償因解約而造成的損失等。
 - (1) 參加婚宴者可能做出違反法令或公序良俗的行為時
 - (2) 認為參加婚宴者會對其他顧客明顯造成困擾時。
 - (3) 飯店方面判斷第三方可能妨礙營業時
 - (4) 有屬於暴力集團、暴力集團成員、暴力集團關係企業或組織的相關人員等反社會勢力時
 - (5) 屬於由暴力集團或暴力集團成員控制其事業活動的公司及其他組織時
 - (6) 公司幹部中有屬於暴力集團成員者時
 - (7) 判斷可能於本飯店的其他顧客及本飯店和本飯店的員工，提出暴力、脅迫、恐嚇等威逼的不當要求時，或是要求超過合理範圍的負擔時，或者發現曾在其他飯店做出同樣的行為時。
 - (8) 因自然災害、設施故障或其他不得已的事由，導致宴會廳無法使用時。
 - (9) 參加婚宴者明顯患有傳染病時，或者患有其他可能因感染而罹患的疾病時。
 - (10) 參加婚宴者違反本「婚宴規約」時
 - (11) 未在飯店規定的日期之前支付婚禮／婚宴的費用時

第 13 條 個人資訊的處理

1. 本飯店對於旅客提供的個人資訊，將依照本飯店的隱私權政策妥善處理。

第 14 條 規約的變更

1. 本規約屬於民法規定的定型化條款，如果符合顧客的整體利益時，或認定有必要變更且合理時，將根據民法規定變更本使用規約的各項規定。
2. 本規約發生變更時，變更後的內容將刊登在網站上，自刊登時指定的生效日起適用變更後的內容。另外，變更本規約時，將以記載了變更內容等的紙本或在客房電視播放內部資訊等適當的方法通知。

使用规则

为了让您住得安全舒适，本酒店根据住宿条款第 13 条，制定如下使用规则。若您不能遵守本使用规则，我们将依据住宿条款第 9 条，谢绝您住宿或使用酒店内的各种设施。请您特别注意，因您不能遵守本使用规则而发生的事故，将可能由您承担损失。

第 1 条 安全、保安事项

1. 各客房门内侧贴有从该房间出发的“消防疏散示意图”，请确认。
2. 请勿将取暖、做饭等的盛火器具以及其他会引起火灾的物品带入房间。
3. 我们坚决谢绝在指定的吸烟室和吸烟场所以外的场所吸烟。请勿作出其他可能引起火灾的行为。经确认在禁烟客房内吸烟（包括电子烟）以及带入烟头等，我们可能会收取寝具、窗帘和墙纸等的清洁费以及其他维修等所需的费用，敬请谅解。
4. 为了干燥湿衣服和毛巾等而将其放在灯具上或挂在灯罩上，会引起火灾。非常危险，请绝对不要尝试。
5. 在您入住期间，出房间时，请务必确认上锁。
6. 特别是在就寝期间，请锁好内锁并拉上搭扣。有人敲门时请通过猫眼进行确认，不要轻易开门。万一怀疑是可疑人员，请您与前台联系。
7. 请您注意，往浴缸放热水或往洗脸盆中放水时，若因假寐以及其他原因而一直打开龙头，会导致热水及冷水溢出，引发严重的漏水事故。
8. 请勿与外来客人在客房内会面。
9. 坚决谢绝非住宿登记人员住宿。
10. 请开车的客人在规定的停车场停车。
11. 本酒店客人使用停车场时，不论是否寄存车辆钥匙，我们不承担车辆管理责任。

第 2 条 关于贵重物品、遗失物品的处理

1. 请将您在入住期间的现金、贵重物品寄存在室内保险柜或前台。
使用室内保险柜时，请自行进行柜门的上锁设置。未实施上述手续，并因现金、贵重物品灭失、丢失、毁损、失窃等产生损失时，我们不予赔偿，敬请谅解。
2. 客人退房后，客人行李或携带品遗忘在本酒店的，包括发现之日在内，本酒店保管 7 天，之后交给就近的公安局。但如果是视作客人放弃持有的轻微物品（日常生活品等），包括取得日在内，我们将保管 3 个月后处置。此外，遗失物品是食品或难以保管管理的，我们可能予以销毁。

第 3 条 结账

1. 费用以货币或本酒店认可的住宿券、信用卡等方式进行支付。我们拒绝非住宿客人的货币兑换，敬请谅解。
2. 更改原定的住宿天数时，请预先与前台工作人员联系。延长住宿天数时，请支付当前所有费用和追加的预计费用明细。
3. 若您签字使用酒店内的餐馆、酒吧等，请务必出示房间钥匙。我们可能会谢绝签字使用。
4. 您到达酒店时，我们可能会收取押金，敬请谅解。此外，在您入住期间，若前台向您出示帐单，请每次到前台结账。
5. 我们谢绝垫付购物款、票款、打车费、邮票费、行李运费等。

6. 住宿费 and 餐饮费用中可能会加上服务费。谢绝给员工的小费。
7. 您在使用房间电话时，将加上设施使用费。

第 4 条 禁止事项

1. 禁止以下行为：
 - (1) 将下列打扰其他客人的东西带入酒店内：
 - a. 所有动物和宠物类，如狗、猫、小鸟等（法律规定的协助犬除外，或依据本酒店另行制定的宠物同行住宿同意书，则可）；
 - b. 易着火或引燃的炸药、挥发油类以及危险制品；
 - c. 发出恶臭和强烈气味的物品；
 - d. 无许可证的枪、刀械；
 - e. 明显大量的行李和物品；
 - f. 其他影响其他客人的物品；
 - g. 其他法律禁止持有的物品。
 - (2) 在酒店内赌博、扰乱社会风气和治安的行为、影响其他客人的行为、使其他客人产生不快的行为。
 - (3) 将有损酒店外观的物品挂在房间窗子上的行为、或摆放在窗边的行为。
 - (4) 未经本酒店许可，使用本酒店进行在房间或大厅营业等住宿以外的行为。
 - (5) 未经许可在酒店内传播广告、宣传物及销售物品。
 - (6) 在酒店内将设施和设备用于非规定场所和用途，明显有损现状。
 - (7) 未经许可将酒店场地内拍摄的照片等出于商业目的公开的行为。
 - (8) 在走廊和大厅放置您的持有物品。
 - (9) 穿着家居服、睡衣、浴衣、拖鞋等走出营业设施。
 - (10) 非紧急事件或不得已的情况进入酒店员工区域、疏散楼梯、屋顶、阁楼、机房等。
 - (11) 来自酒店外部的外卖餐饮（但酒店合作的餐饮店等则可）。
 - (12) 对酒店建筑物、家具、设备、其他物品的损坏、污染或丢失行为。
 - (13) 发送损害酒店信用或酒店名誉的内容信息的行为。信息发送中的帖子等违反法律法规，本酒店认为不当时，我们将不经同意而进行删除。此外，请勿发送诽谤中伤第三者的内容。
 - (14) 在吸烟室、吸烟场所以外的场所吸烟（包括电子烟等）。
 - (15) 其他法律法规禁止的行为。
2. 作出前款禁止行为，给本酒店造成损失的，您将可能偿付相应款项。

第 5 条 酒店使用合同的解除

属于下列情况的，请勿使用本酒店。

此外，签订预约和合同后，发现该事实的，我们将在发现时解除预约和合同。但本款并不表示本酒店（楼）在旅馆业法第 5 条所列情况以外的情况下可能拒绝住宿：

- (1) 酒店用户是旅馆业法第 4 条之 2 第 1 款第 2 项规定的特定传染病患者等。
- (2) 酒店用户中有符合以下情形的人：
 - a. 关于防止反黑社会性质组织成员不正当行为等的法律（1991 年法律第 77 号）第 2 条第 2 项规定的黑社会性质组织（下称“黑社会性质组织”）、该条第 2 条第 6 项规定的黑社会性质组织成员（下称“黑社会性质组织成员”）、黑社会性质组织关联企业和团体的涉及者等反社会势力；

- b. 由黑社会性质组织或黑社会性质组织成员控制商业活动的法人以及其他团体；
 - c. 其董事会成员有符合黑社会性质组织等反社会势力的人的法人。
- (3) 酒店用户在住宿方面作出高压或暴力要求行为，或要求超出合理范围的负担（但住客要求根据消除残疾人歧视法第 7 条第 2 款或第 8 条第 2 款的规定消除社会壁垒的除外）
- (4) 住客向本酒店反复提出旅馆业法施行规则第 5 条之 6 规定的要求，其执行造成的负担过重，可能明显阻碍向其他房客提供住宿服务。

第 6 条 绿色活动

1. 为了珍惜资源，请配合节电、节水。

第 7 条 个人信息

1. 本酒店对于客人提供的个人信息，将根据本酒店的隐私政策妥善处理。

第 8 条 使用规则的变更

1. 本使用规则符合民法规定的格式条款，符合住客的一般利益或认为有变更的必要性和相当性的，我们将根据民法的规定变更本使用规则各条款。
2. 本使用规则变更的，变更后的规定内容将刊登在网站上，自刊登时规定的生效日起适用变更后的内容。变更本使用规则时，我们会以适当的方式将变更内容等公之于众。

住宿条款

适用范围

- 第 1 条 本酒店与住客签订的住宿合同以及相关的合同，应依本条款的约定，本条款未尽事宜，应依据法律法规等（指法律法规或法律法规下的，下同）或公认的习惯。
2. 本酒店在不违反法律法规和习惯的范围内响应特别约定的，虽有前款规定，应以该特别约定为准。

住宿合同的要约

- 第 2 条 欲向本酒店发出住宿合同要约的人士，向本酒店提出以下事项：
- (1) 房客姓名及住宿人数；
 - (2) 住宿日及预计到达时间；
 - (3) 住宿费用（原则上依附表第 1 的基本住宿费用）；
 - (4) a. 要约人姓名及其联系方式；
b. 住宿费用的支付者及其联系方式。
 - (5) 其他本酒店认为需要的事项。
2. 住客在住宿过程中超过前款第 2 项的住宿日提出继续住宿的，本酒店视为在其提出之时有了新的住宿合同的要约。

住宿合同的成立等

- 第 3 条 本酒店对前条之要约作出承诺时，住宿合同成立。
2. 根据前款的规定，住宿合同成立的，您将在本酒店指定的日期之前支付以住宿期间（超过 3 天的为 3 天）的住宿费用为限度而由本酒店规定的要约金。
 3. 要约金首先用于住客最终应支付的住宿费用，发生适用第 8 条或第 21 条之规定的事件时，按照违约金、赔偿金的顺序使用，若有余额，在根据第 15 条之规定支付费用时退还。
 4. 若不能根据该款的规定在本酒店指定的日期之前支付第 2 款的要约金，则住宿合同失效。但仅限于指定要约金的支付日期时，本酒店已将其告知住客的情形。

要求配合在设施采取感染预防措施

- 第 4 条 本酒店可要求欲住宿的人员根据旅馆业法（1948 年法律第 138 号）第 4 条之 2 第 1 款的规定予以配合。

无需支付要约金的特别约定

- 第 5 条 虽有第 3 条第 2 款的规定，本酒店可能响应合同成立后无需支付该款的要约金的特别约定。
2. 对住宿合同的要约作出承诺时，本酒店未要求支付第 3 条第 2 款的要约金以及未指定该要约金的支付日期的，我们将视为已响应前款的特别约定。

拒绝签订住宿合同

- 第 6 条 下列情况下，本酒店可能拒绝住宿合同的签订，但本款并不表示本酒店在旅馆业法第 5 条所列情况以外的情况下可能拒绝住宿：
- (1) 住宿的要约不依据本条款；
 - (2) 因客房已满而无空余客房；
 - (3) 欲住宿的人员被认为在住宿方面可能作出违反法律法规的规定、公共秩序或善良风俗的行为；
 - (4) 欲住宿的人员是旅馆业法第 4 条之 2 第 1 款第 2 项规定的特定传染病患者等（下称“特定传

染病患者等”)；

- (5) 欲住宿的人员是关于防止反黑社会性质组织成员不正当行为等的法律（1991 年法律第 77 号）第 2 条第 2 项规定的黑社会性质组织（下称“黑社会性质组织”）、该条第 2 条第 6 项规定的黑社会性质组织成员（下称“黑社会性质组织成员”）、黑社会性质组织关联企业和团体的涉及者等反社会势力；
- (6) 欲住宿的人员是黑社会性质组织或黑社会性质组织成员控制商业活动的法人以及其他团体；
- (7) 欲住宿的人员是法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织等反社会组织的人；
- (8) 欲住宿的人员在住宿方面作出高压或暴力要求行为，或要求超出合理范围的负担（但要求根据关于推进消除欲住宿的人员以残疾为的歧视的法律（2016 年法律第 65 号，下称“消除残疾人歧视法”）第 7 条第 2 款或第 8 条第 2 款的规定消除社会壁垒的除外）
- (9) 欲住宿的人员向本酒店反复提出旅馆业法施行规则第 5 条之 6 规定的要求，其执行造成的负担过重，可能明显阻碍向其他房客提供住宿服务；
- (10) 因天灾、设施的故障以及其他不得已的原因而无法安排住宿。
- (11) 欲住宿的人员因醉酒等等，可能明显影响其他房客，以及作出明显影响房客的言行（根据都道府县（设置保健所的市或特别区的，为市或特别区）的条例）。

拒绝签订住宿合同的说明

第 7 条 本酒店根据前条拒绝签订住宿合同的，欲住宿的人员可要求本酒店说明其原因。

住客的合同解除权

第 8 条 住客可向本酒店提出，解除住宿合同。

2. 住客因可归责于其原因而全部或部分地解除住宿合同的（根据第 3 条第 2 款的规定本酒店指定要约金的支付日期要求其支付时，通过该支付，在前住客已解除住宿合同的除外），本酒店将根据附表第 2 款所列收取违约金。但仅限于本酒店响应第 5 条第 1 款的特别约定，响应其特别约定时，对于住客已解除住宿合同的违约金支付义务，本酒店已告知住客的情况。
3. 住客未联系而在住宿日当天下午 8 点（已预先表明预计到达时间的，则为经过该时间两小时的时间）仍不到达的，本酒店可能视为该住宿合同已由住客解除。

本酒店的合同解除权

第 9 条 下列情况下，本酒店可能解除住宿合同。

但本款并不表示本酒店在旅馆业法第 5 条所列情况以外的情况下可能拒绝住宿：

- (1) 住客在住宿方面被认为可能作出违反法律法规的规定、公共秩序或善良风俗的行为的，或被认为已作出该行为的；
- (2) 住客是特定传染病患者；
- (3) 因天灾、设施的故障等以及其他不得已的原因而无法安排住宿；
- (4) 住客因醉酒等而被认为可能影响其他房客，或者房客作出明显影响其他房客的言行；
- (5) 不服从本酒店制定的使用规则的禁止事项；
- (6) 在指定的吸烟室、吸烟场所以外的场所吸烟；
- (7) 在卧室床上吸烟、恶意破坏消防设备等以及其他不服从本酒店制定的使用规则的禁止事项（仅限于火灾预防上所需的）；
- (8) 认定住客是黑社会性质组织、黑社会性质组织成员、黑社会性质组织关联企业和团体的涉及者等反社会势力；
- (9) 住客是黑社会性质组织或黑社会性质组织成员控制商业活动的法人以及其他团体；

- (10) 住客是法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织成员的人；
- (11) 住客在住宿方面作出高压或暴力要求行为，或要求超出合理范围的负担（但住客要求根据消除残疾人歧视法第 7 条第 2 款或第 8 条第 2 款的规定消除社会壁垒的除外）；
- (12) 反复提出旅馆业法施行规则第 5 条之 6 规定的要求，其执行造成的负担过重，可能明显阻碍向其他房客提供住宿服务。

2. 本酒店根据前款的规定解除住宿合同，将不收取住客尚未享受的住宿服务等费用。

解除住宿合同的说明

第 10 条 本酒店根据前条解除住宿合同的，住客可要求本酒店说明其原因。

住宿的登记

第 11 条 住客于住宿日当天在本酒店的前台登记以下事项：

- (1) 住客的姓名、住所及联系方式；
- (2) 若是在日本国内没有住所的外国人，则登记国籍、护照号（护照复印件或扫描件）。
- (3) 其他本酒店认为需要的事项。

2. 住客欲以住宿券、信用卡等代替货币的方式支付第 15 条之费用的，预先在前款的登记时出示。

客房的使用时间

第 12 条 请向前台确认住客可使用本酒店客房的时间。

2. 虽有前款规定，本酒店可能响应该款规定的超时使用客房。此情况下，将收取下列额外费用：

- (1) 超过下午 1 点之前，基本住宿费用的 1/3；
- (2) 下午 3 点之前，基本住宿费用的 1/2；
- (3) 下午 3 点以后，基本住宿费用全额。

使用规则的遵守

第 13 条 住客在本酒店内遵守本酒店另行制定的使用规则。

营业时间

第 14 条 本酒店主要设施等的营业时间如下，其他设施等的详细营业时间，我们将在网站、各处等介绍：

- (1) 前台、收银台等服务时间
 - a) 门禁……………无
 - b) 前台服务……………24 小时

2. 餐饮等（设施）服务时间：我们将在网站、各处介绍。

3. 前款的时间可能在需要以及不得已的情况下临时变更。此情况下，我们将以适当的方式通知。

费用的支付

第 15 条 住客应支付的住宿费用等细目，依附表第 1 所列。

2. 前款住宿费用等的支付，以货币或本酒店认可的住宿券、信用卡等可代替的方式，在住客到达或出发时或本酒店收取时，在前台进行。

3. 本酒店向住客提供客房，可使用后，即使住客未住宿，也将收取住宿费用。

本酒店的责任

第 16 条 履行住宿合同以及相关的合同时或因不履行而给住客造成损失的，除去本酒店有故意或重大过失的，本酒店以 15 万日元为限赔偿其损失。但其非因归责于本酒店的原因的，不在此限。

2. 本酒店已投保旅馆赔偿责任险，以防万一发生火灾等。

无法提供签约客房时的处理

第 17 条 本酒店无法向住客提供签约客房的，经住客同意，尽量按相同条件调剂其他住宿设施。

2. 虽有前款规定，无法调剂其他住宿设施的，本酒店向住客支付相当于违约金的补偿费，以该补偿费作为损失赔偿额。但无法提供客房没有可归责于本酒店的原因的，不支付补偿费。

寄存物品等的处理

第 18 条 住客寄存在前台的物品或现金以及贵重物品发生灭失、毁损等损失的，除其为不可抗力外，本酒店赔偿其损失。但关于现金和贵重物品，本酒店要求明告其种类和价格时，住客未进行明告的，本酒店以 15 万日元为限赔偿其损失。

2. 住客带入本酒店的物品或现金以及贵重物品，其未寄存在前台，因本酒店的故意或过失而发生灭失、毁损等损失的，本酒店赔偿其损失。但住客预先未明告种类和价格的，除本酒店有故意或重大过失外，本酒店以 15 万日元为限度赔偿其损失。

住客的行李或携带品的保管

第 19 条 住客的行李在住宿之前到达本酒店的，仅限于其到达前本酒店同意时负责保管，并在住客于前台办理入住手续时交出。

2. 住客退房后，住客的行李或携带品遗忘在本酒店的，包括发现之日在内，由本酒店保管 7 天，之后将送往就近的公安局。但如果是视作客人放弃持有的轻微物品（日常生活品等），包括取得日在内，我们将保管 3 个月后处置。

此外，遗失物品是食品或难以保管管理的，我们可能予以销毁。

3. 前两款情况下本酒店保管住客行李或携带品的责任，第 1 款依照前条第 1 款的规定，前款依照该条第 2 款的规定。

停车的责任

第 20 条 住客使用本酒店的停车场或签约停车场的，不论是否寄存车辆钥匙，本酒店借出场所，不承担车辆的管理责任。但管理停车场时，因本酒店的故意或过失而造成损失的，负责其赔偿。

住客的责任

第 21 条 因住客的故意或过失致使本酒店蒙受损失的，该住客对本酒店赔偿其损失。

个人信息

第 22 条 本酒店对于客人提供的个人信息，将根据本酒店的隐私政策妥善处理。

条款的变更

第 23 条 本条款符合民法规定的格式条款，符合住客的一般利益或认为有变更的必要性和相当性的，我们将根据民法的规定变更本条款各条款。

2. 本条款变更的，变更后的规定内容将刊登在网站上，自刊登时规定的生效日起适用变更后的内容。变更本条款时，我们会以适当的方式将变更内容等公之于众。
3. 本条款变更以前预约，其住宿日在条款变更日以后的，应依照住宿日时点的条款。

附表第 1 住宿费用等的细目（第 2 条第 1 款及第 15 条第 1 款相关）

细目		
房客应付总额	住宿费用	1. 基本住宿费用
		2. 服务费（如有设置）
	额外费用	3. 餐饮费用（不含服务费）以及其他费用
		4. 房间服务（如有提供）
		5. 服务费（如有设置）
	税金	6. 消费税等

附表第 2 违约金（第 8 条第 2 款相关）

預約間數		收到合約取消通知的日期								
		當天 (含未入住)	前一天	2 天前	3 天前	7 天前	14 天前	30 天前	60 天前	90 天前
一 般	~9 間	100%	80%	0%						
		15 點後 100%								
团 体	10 間以上	100%		80%			50%		30%	20%
	50 間以上	100%				80%		50%	30%	

注：

1. %为违约金与预约时的住宿费用（包括服务费、消费税等）的比例。
2. 住宿包等另行设置有违约金的，收取其公布金额作为违约金。
3. 合同天数缩短的，不论其缩短天数，我们将收取 1 天（第一天）的违约金。
4. 各旅行公司的要约的取消，应依照发出要约的旅行公司的规定。

2024 年 9 月

2024 年 9 月 由于酒店业法的修改，以下事项将被追加、变更。

- 要求配合设施内的预防传染措施
- 拒绝签订住宿契约
- 住宿旅客的契约解除权
- 本饭店的契约解除权
- 解除住宿合同的说明

餐馆服务规章

为了让客人满意使用，HOTEL GROOVE SHINJUKU 的餐馆设有下述服务规章，敬请谅解。

第 1 条 使用的拒绝及预订、合同的解除

下列情况下，我方将谢绝使用（包括使用时的预订、合同）。签订预订、合同后，发现该事实的，届时我方将解除预订、合同。

1. 用户有符合以下情形的人的：

- (1) 黑社会性质组织、黑社会性质组织成员、黑社会性质组织关联企业和团体的涉及者等反社会组织；
- (2) 黑社会性质组织或黑社会性质组织成员控制商业活动的法人以及其他团体；
- (3) 担任法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织成员的人的。

2. 对餐馆或员工做出暴力、胁迫、恐吓等高压行为，或要求超出合理范围的承担，以及被认为曾在本餐馆或其他餐馆做出同样行为的；

3. 对其他用户做出明显打扰的言行的；

4. 欲使用的人员明显患有传染病的，或者患有其他因感染而可能罹患的疾病的；

5. 预订、合同的内容（使用目的）与要约时不同，明显虚假申报的；

6. 偏离各餐馆制定的着装要求的（着装要求请采用商务休闲风格）。

第 2 条 使用规则的遵守

1. 使用餐馆的客人在本酒店内，视为已同意另行制定的 HOTEL GROOVE SHINJUKU 使用规则。

第 3 条 禁止事项

1. 请勿进行下列事项：

- (1) 带入所有动物、宠物类，如狗、猫、小鸟等（法律规定的服务犬除外）；
- (2) 易着火或引燃的炸药、挥发油类以及有危险的制品；
- (3) 带入发出强烈气味或恶臭的物品；
- (4) 擅自带入其他店或私人的饮食品；
- (5) 违反法律法规或公序良俗的行为以及打扰其他客人或令他人产生不适的言行；
- (6) 带入本酒店销售的外带商品以外的食品；
- (7) 在店内以振动模式和静音模式以外的模式使用手机；
- (8) 擅自移动桌椅等用品；
- (9) 其他法律禁止的行为。

第 4 条 营业

1. 本酒店的主要餐馆如下，餐馆等的详细营业时间，我方将在网站、各处介绍：

JAM17 17 楼

JAM17 Bar 17 楼

JAM17 Geratelia 17 楼

2. 前款营业内容可能在需要时或不得已时变更。

第5条 取消政策

1.对于预订，原则上我方将按照餐点内容的金额和单间费收取规定的取消费。

5天前 30%

3天前~前一天 50%

当天 100%

2.若餐点内容未定，我方将按人数收取预订餐馆在预订时的最低套餐费用。

3.因天灾等不得已的原因而取消，不属于该范畴。

第6条 免责事项

1.本酒店销售的外带商品，购买后过保质期的，餐馆不负其责任。

2.菜单可能根据进货情况变更。

3.过敏客人请预先提出。若不提出，餐馆不负其责任，敬请谅解。

第7条 损失赔偿

1.请充分注意，勿因客人过失而破损、损坏餐馆的设施、家具等。

2.故意破损、损坏设施、家具用品等的，您可能进行等价赔偿，敬请谅解。

第8条 使用人数的确定

1.预订时，对于使用人数，请在使用前一天的中午之前与餐馆联系人联系。

第9条 服务规章的变更

1.本服务规章符合民法规定的格式条款，符合客人的一般利益或认为有变更的必要性和相当性的，我方将根据民法的规定变更本服务规章各条款。

2.本使用规章变更的，变更后的内容刊登在网站上，自刊登时规定的生效日起适用变更后的内容。变更本使用规章时，我方会将变更内容等以书面或者用客房电视内资讯等适当的方式公之于众。

宴会规章

为了顺利举行宴会，HOTEL GROOVE SHINJUKU 制定了规章如下，敬请谅解。

第 1 条 申请

1. 临时预订

申请宴会厅时，设有临时预订期间。临时预订的期间，原则上为申请日起一周(7天)。请在该期间内与酒店联系有无举办安排。若在临时预订期间内没有与本酒店联系，我方将视为没有举办安排。

2. 预订成功

告知决定后，签订宴会承接协议书或支付申请款，即视为预订成功。申请款的金额将根据宴会内容，由本酒店出示。

第 2 条 订金

1. 本酒店出示的金额为订金，在宴会举办日 7 天前支付给本酒店。期间内没有到账的，我方可能取消宴会。

第 3 条 最终确认

1. 报价人数和餐点数量有变更的，请您每次联系。我方将在宴会举办日的上上一天中午之前接受变更，减少时，最大可减少最终报价人数和餐点数量的 10%。我方将以该申请人的通知我方为最终确认。若没有联系，我方将按报价执行。

第 4 条 宴会时间

1. 从开始使用宴会厅到结束的合同时间(宴会时间)，支付规定的房费，超过该宴会时间将收取额外房费。但因与下一场的宴会厅使用时间的关系，可能谢绝超过使用时间。

第 5 条 结账

1. 宴会结束后，对于确定的使用金额(结账金额)，于本酒店事先确认的支付日之前支付其费用。对于结账金额，若订金有过剩到账，本酒店将退还其差额。

第 6 条 装饰、表演等的安排

1. 原则上对于有关宴会的装饰、花艺、音乐、表演、音响照明以及宴会招待等，酒店将安排指定商家。
2. 在酒店的同意下，申请人直接安排的商家进行的事项，请事先与酒店联系，以顺利承办宴会。请勿未经酒店方事先同意而直接安排商家。对申请人安排的商家的指示，将服从酒店的指示。

第 7 条 损失赔偿

1. 因申请人(包括申请人方的所有有关人员、主办方、宴会出席人员)或申请人安排的商家的故意或过失致使本酒店蒙受损失(酒店设施、家具用品等的破损、损坏、污损等)的，该申请人将赔偿其损失。

第 8 条 设施内的事故、丢失、失窃

1. 在设施内，在客人管理下发生的事故、丢失、失窃，酒店方不负责任，敬请谅解。

第 9 条 拒绝签订合同

1. 出席宴会的客人与以下项目有冲突的，或因天灾、设施故障以及其他不得已的原因而无法使用宴会厅的，我方可能谢绝申请宴会。此情形下，我方不负拒绝签订合同的损失赔偿等，敬请谅解。

- (1) 被认为可能做出违反法律法规或公序良俗的行为的；
- (2) 被认为可能打扰其他客人的，或者做出打扰的言行的；
- (3) 酒店方认为可能妨碍第三方营业的；
- (4) 发现是黑社会性质组织、黑社会性质组织成员、黑社会性质组织关联企业和团体的涉及者等反社会组织的；
- (5) 黑社会性质组织等是控制商业活动的法人以及其他团体；
- (6) 担任法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织成员的人的；
- (7) 对本酒店或本酒店员工进行暴力、胁迫、恐吓等高压不当要求或要求超出合理范围的承担的，或者被认为曾在本酒店或其他酒店做出同样行为的；
- (8) 违反本“宴会规章”和单独签订的合同的。

第 10 条 合同解除

1. 符合以下项目或有冲突的，酒店方将谢绝宴会，或者终止已签订的合同，敬请谅解。此情形下，我方不负因合同解除造成的损失赔偿，敬请谅解。

- (1) 出席宴会的人员被认为可能做出违反法律法规或公序良俗的行为的；
- (2) 被认为可能打扰其他客人的；
- (3) 酒店方认为可能妨碍第三方营业的；
- (4) 因天灾或设施故障以及其他不得已的原因而无法使用宴会厅的；
- (5) 发现出席宴会的人员是黑社会性质组织、黑社会性质组织成员、黑社会性质组织关联企业、团体或有关人员等反社会组织的；
- (6) 出席宴会的人员是黑社会性质组织等控制商业活动的法人以及其他团体的；
- (7) 出席宴会的人员担任法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织成员的人的；
- (8) 出席宴会的人员对本酒店或本酒店员工进行暴力、胁迫、恐吓等高压不当要求，或要求超出合理范围的承担的，或者被认为曾在本酒店或其他酒店做出同样行为的；
- (9) 出席宴会的人员明显患有传染病的，或者患有其他因感染而可能罹患的疾病的；
- (10) 宴会的内容（使用目的）与申请时不同，发现明显虚报的；
- (11) 其他违反本“宴会规章”和单独签订的合同的。

第 11 条 禁止事项

1. 下列各项为禁止事项，请勿进行：

- (1) 带入所有动物、宠物类，如狗、猫、小鸟等（法律规定的服务犬除外）；
- (2) 易着火或引燃的炸药、挥发油类以及有危险的制品；
- (3) 带入发出强烈气味或恶臭的物品；
- (4) 违反法律法规或公序良俗的行为以及打扰其他客人或令他人产生不适的言行；
- (5) 擅自移动酒店备置品；

- (6)出于非使用目的使用;
- (7)法律法规禁止的其他行为。

第 12 条 取消费、日程变更

1.预订成功后的取消和日程变更时，根据自举办日起计算的取消日和变更日，原则上收取下述取消费和变更费。

从预订成功日到举办日的 121 天以前 最新报价总额的 10%+实际费用

从举办日的 120 天前到 90 天前 最新报价总额的 20%+实际费用

从举办日的 89 天前到 30 天前 最新报价总额的 30%+实际费用

从举办日的 29 天前到 8 天前 最新报价总额的 50%+实际费用

从举办日的 7 天前到前一天 最新报价总额的 80%+实际费用

举办日当天最新报价总额的 100%+实际费用

※“最新报价总额”，是指客人与酒店签订的最新报价单中包括申请款以及已到账金额在内的总额。

※“实际费用”是指已订购印刷品等的费用以及其他外购品等的终止费。

※对于日程的延期，我方将按照终止的情形收取取消费。

第 13 条 个人信息的处理

本酒店对于客人提供的个人信息，将根据另行制定的本酒店隐私政策妥善处理。

第 14 条 规章的变更

1.本规章符合民法规定的格式条款，符合客人的一般利益或认为有变更的必要性和相当性的，我方将根据民法的规定变更本规章各条款。

2.本规章变更的，变更后的内容刊登在网站上，自刊登时规定的生效日起适用变更后的内容。变更本规章时，我方会将变更内容等以书面或用客房电视内资讯等适当的方式公之于众。

婚礼喜宴规章

为了顺利举行喜宴，HOTEL GROOVE SHINJUKU 制定规章如下，敬请谅解。

第 1 条 合同的成立

1.您在预订举行仪式、喜宴时，在申请书中填写必要事项，由申请人签字并支付申请款。我方收取的申请款将作为举行仪式、喜宴中实施费用的一部分。申请款为 10 万日元，支付后合同成立。

第 2 条 喜宴时间与额外房费

1.宴会厅等的使用时间为约定的使用时间内。因客人原因超过约定的使用时间的，可能收取规定的额外房费和涉及延长的其他费用等。但可能因与下一场的宴会厅使用时间的关系而谢绝延长使用时间。

第 3 条 支付

1.喜宴的费用，针对酒店出示的概算报价金额，请以银行转账或现金方式支付以下金额。若无法在指定日期之前支付，合同将失效。此情形下，收取第 5 条约定的取消费。发生超欠的，应自喜宴举办日起 30 日内结账。

举办日前一个月 概算报价金额的 50%

举办日前 7 天 概算报价金额的 100%

第 4 条 人数确定后的变更

1.较之酒店指定日期最终确定的人数和数量，出席喜宴的客人的人数和物品的数量减少的，也将按最终确定数收取。

第 5 条 取消费与日期变更

1.已签约的举行仪式、喜宴的取消费和日期变更，将收取下述取消费及日期变更费：

取消费与日期变更费

自申请日起 181 天前 申请款的 50%

自 180 天前起 121 天前 申请款全额和实际费用各种费用

自 120 天前起 91 天前 申请款全额和最新报价总额的 20%以及实际各种费用

自 90 天前起 31 天前 申请款全额和最新报价总额的 30%以及实际各种费用

自 30 天前起 11 天前 申请款全额和最新报价总额的 45%以及实际费用各种费用

自 10 天前起前一天 申请款全额和最新报价总额的 45%以及已交付物品费用以及其他实际费用各种费用

举办日当天申请款全额和最新报价总额的 100%以及已交付物品费用以及其他实际费用各种费用

※自举行仪式、喜宴当天起计算

※取消费和日期变更费不包括税款、服务费，实际费用各种费用包括税款。

※“最新报价总额”，是指客人与酒店签订的最新报价单中包括申请款以及已到账金额在内的总额。

※“实际费用”，是指已订购的印刷品等的费用以及其他外购品等的终止费。

※对于日程的延期，我方将按照终止的情形收取取消费。

第 6 条 装饰、表演等的安排

1.装饰、花艺、服装、美容、装扮、照片、音响、照明、表演、婚礼伴手礼等（包括承包策划规划、施工等的个人和企业），将由酒店安排指定商家。因客人原因直接安排非酒店指定商家的，请事先经酒店同意后安排，以顺利承办举行仪式、喜宴。上述情形下，对于搬进、搬出、安装场所和方式等，将服从酒店指示。可能另行收取安装陪同费和处理手续费。电子吉他、铜号、鼓、乐队、交响乐队的演奏等，由于会影响其他会场，可能谢绝使用。

第 7 条 损失赔偿

1.请充分注意，勿使客人的有关人员或客人直接安排的商家破损、损坏酒店的设施、家具用品等。万一酒店设施、家具用品等发生破损的，将让客人或客人直接安排的商家、有关人员及时维修，或我方将承担其维修、损失赔偿金。

第 8 条 不可分债务

1.请谅解，举行仪式、喜宴中的债务是两家和新郎新娘的不可分债务。

第 9 条 设施内的事故、失窃

1.在设施内，在客人管理下发生的事故、失窃，酒店方不负责任，敬请谅解。

第 10 条 禁止事项

1.下列各项为禁止事项，请避免：

- (1)带入及使用发出大音响的物品；
- (2)带入所有动物、宠物类，如狗、猫、小鸟等（法律规定的服务犬除外）；
- (3)易着火或引燃的炸药、挥发油类以及有危险的制品；
- (4)带入发出强烈气味或恶臭的物品；
- (5)违反法律法规或公序良俗的行为、赌博等扰乱社会风气的行为以及被认为打扰其他客人的言行；
- (6)黑社会性质组织及其有关人员的使用；
- (7)移动酒店的备置品；
- (8)出于非预订时的使用目的使用；
- (9)其他法律禁止的行为。

第 11 条 拒绝签订合同

1.出席喜宴的客人与以下项目有冲突的，或者因天灾、设施故障以及其他不得已的原因无法使用宴会厅的，我方可能谢绝申请婚礼喜宴。此情形下，酒店方不向申请人承担损失赔偿，敬请谅解。

- (1)被认为可能做出违反法律法规或公序良俗的行为的；
- (2)被认为明显打扰其他客人的；
- (3)酒店方认为可能妨碍第三方营业的；
- (4)是黑社会性质组织、黑社会性质组织成员、黑社会性质组织关联企业、团体或有关人员等反社会组织的；
- (5)是黑社会性质组织或黑社会性质组织成员控制商业活动的法人以及其他团体的；

- (6)担任法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织成员的人的；
- (7)被认为可能影响其他客人的，或者明显做出打搅言行的；
- (8)对本酒店或本酒店员工做出暴力的要求行为或要求超出合理范围的承担的；
- (9)根据提出使用宴会人员在指定黑社会性质组织等的地位、使用宴会的目的、人数、形式等，有人被认为可能损害其他客人的生命、人身、财产的；
- (10)违反本“婚礼喜宴规章”和单独签订的合同的。

第 12 条 合同解除

1.对于下列项目，我方将谢绝客人（包括以下客人的所有有关人员、出席人员）申请喜宴，即使已签约的，我方也可能终止，敬请谅解。对于此情形下的终止，我方不进行因终止而产生的损失赔偿等，敬请谅解：

- (1)出席喜宴的人员可能做出违反法律法规或公序良俗的行为的；
- (2)出席喜宴的人员被认为明显打搅其他客人的；
- (3)酒店方认为可能妨碍第三方营业的；
- (4)是黑社会性质组织、黑社会性质组织成员、黑社会性质组织关联企业、团体或有关人员等反社会组织的；
- (5)是黑社会性质组织或黑社会性质组织成员控制商业活动的法人以及其他团体的；
- (6)担任法人，其董事会成员中有符合黑社会性质组织的人的；
- (7)认为可能对本酒店的其他客人以及本酒店、酒店的员工进行暴力、胁迫、恐吓等高压不当要求，或者被认为曾在本酒店或其他酒店做出同样行为的；
- (8)因天灾或设施故障以及其他不得已的原因而无法使用宴会厅的；
- (9)出席喜宴的人员明显患有传染病的，或者患有其他因感染而有可能罹患的疾病的；
- (10)出席喜宴的人员违反本“喜宴规章”的；
- (11)未于酒店指定日期之前支付举行仪式、喜宴费用的。

第 13 条 个人信息的处理

1.客人提供的个人信息，本酒店将按照另行制定的本酒店隐私政策妥善处理。

第 14 条 规章的变更

- 1.本规章符合民法规定的格式条款，符合客人的一般利益或认为有变更的必要性和相当性的，我方将根据民法的规定变更本规章各条款。
- 2.本规章变更的，变更后的内容刊登在网站上，自刊登时规定的生效日起适用变更后的内容。变更本规章时，我方会将变更内容等以书面或用客房电视内资讯等适当的方式公之于众。